

◆ 杉並区 ◆  
中小企業の景況

令和7年度第4四半期  
(令和8年1月~3月)

 杉並区産業振興センター



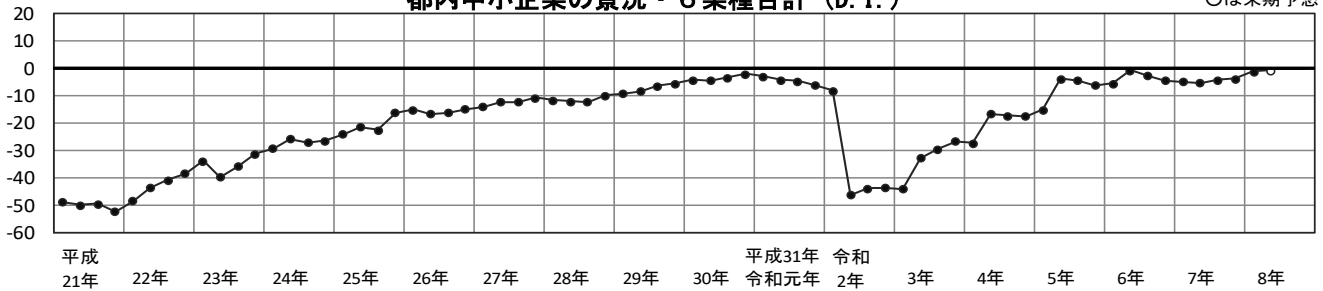
# 都内中小企業の景況（令和8年1月～3月期）

## 業況は水面下ながらわずかに改善

(D.I.)

都内中小企業の景況・6業種合計 (D. I.)

○は来期予想



今期の6業種合計の業況判断DIは、△1.2(前期△3.7)と水面下ながらわずかに改善した。

業種別で見ると、卸売業、小売業においてやや改善し、建設業、不動産業はわずかに好感感を強めた。一方、製造業は前期同様の厳しさが続き、サービス業は前期同様変化なく推移した。

来期は、卸売業において水面下ながらわずかな改善が見られ、製造業、小売業は今期同様の厳しさが続く予想している。一方、建設業、不動産業においては今期並の好感感が続き、サービス業は今期同様変化なく推移すると予想している。

	前期	今期	増減	来期予測	今期との増減
製造業	-7.8	-6.3	1.5	-4.7	1.6
卸売業	-8.4	-5.3	3.1	-2.5	2.8
小売業	-11.5	-8.8	2.7	-9.6	-0.8
サービス業	-2.7	-0.8	1.9	-0.2	0.6
建設業	9.3	13.0	3.7	12.9	-0.1
不動産業	10.2	13.2	3.0	11.9	-1.3
総合	-3.7	-1.2	2.5	-0.7	0.5

※前期(令和7年10月～12月)

※来期(令和8年4月～6月)

※業況判断DI:「良い」企業割合-「悪い」企業割合 季節調整済

### <製造業>

業況は前期同様の厳しさが続いた。売上額はわずかに増加に転じ、受注残・収益はやや改善した。価格面では販売価格・原材料価格ともに前期並の上昇が続いている。

経営上の問題点の上位2位は「原材料高」、「売上の停滞・減少」の順となり、重点経営施策の上位2位は「販路を広げる」、「経費を節減する」の順となっている。

来期の業況は今期同様の厳しさが続く予想している。売上額・受注残・収益は今期同様の水準で推移すると見ている。

### <卸売業>

業況はわずかに改善した。売上額はわずかに好転し、収益はやや持ち直した。価格面では販売価格・仕入価格ともに前期並の上昇が続いている。

経営上の問題点の上位2位は「売上の停滞・減少」、「仕入先からの値上げ要請」の順となり、重点経営施策の上位2位は「販路を広げる」、「経費を節減する」の順となっている。

来期の業況は水面下ながらわずかに改善すると予想している。売上額はやや増加傾向を強め、収益はやや増加に転じると見ている。

### <小売業>

業況はやや持ち直した。売上額は増減なく推移し、収益はわずかに改善した。価格面では販売価格は前期並の上昇が続き、仕入価格はやや上昇を弱めた。

経営上の問題点の上位2位は「売上の停滞・減少」、「仕入先からの値上げ要請」の順となり、重点経営施策の上位2位は「経費を節減する」、「品揃えを改善する」の順となっている。

来期の業況は今期同様の厳しさが続く予想している。売上額はやや減少を強め、収益は今期並の減少が続くと見ている。

### <サービス業>

業況は前期同様変化なく推移した。売上額はやや増加傾向を強め、収益はわずかに増加に転じた。価格面では料金価格・材料価格ともに前期並の上昇が続いている。

経営上の問題点の上位2位は「人手不足」、「人件費の増加」の順となり、重点経営施策の上位2位は「経費を節減する」、「販路を広げる」の順となっている。

来期の業況は今期同様変化なく推移すると予想している。売上額は今期同様の増加が続き、収益は増減なく推移すると見ている。

### <建設業>

業況はわずかに好感感を強めた。売上額は大幅に増加傾向を強めた。受注残・施工高・収益はわずかに好調さを強めた。価格面では請負価格はわずかに上昇傾向を強め、材料価格は前期並の上昇が続いている。

経営上の問題点の上位2位は「材料価格の上昇」、「人手不足」の順となり、重点経営施策の上位2位は「人材を確保する」、「経費を節減する」の順となっている。

来期の業況は今期並の好感感が続く予想している。売上額はわずかに増加傾向を一服させ、受注残・施工高・収益は今期同様の増加が続くと見ている。

### <不動産業>

業況はやや好調感を強めた。売上額・収益はわずかに増加傾向を強めた。価格面では販売価格・仕入価格ともに前期並の上昇が続いた。経営上の問題点の上位2位は「商品物件の高騰」、「同業者間の競争の激化」の順となり、重点経営施策の上位2位は「情報力を強化する」に次いで、「販路を広げる」と「経費を節減する」が同率で続いている。

来期の業況は今期並の好感感が続く予想している。売上額・収益はわずかに増加傾向が一服すると見ている。

(一般社団法人 東京都信用金庫協会調べ)

### [注]

○D. I. (Diffusion Indexの略)

D. I. (ディーアイ)は、増加(又は「上昇」「楽」など)したと答えた企業割合から、減少(又は「下降」「苦しい」など)したと答えた企業割合を差引いた数値のことで、不変部分を除いて増加したとする企業と減少したとする企業のどちらの力が強いかを比べて時系列的に傾向をみようとするものである。

○D. I. (季節調整済)

季節調整済とは、各期ごとに季節的な変動を繰り返すD. I.を過去5年間まで遡って季節的な変動を除去して加工したD. I.値です。修正値ともいいます。

○傾向値

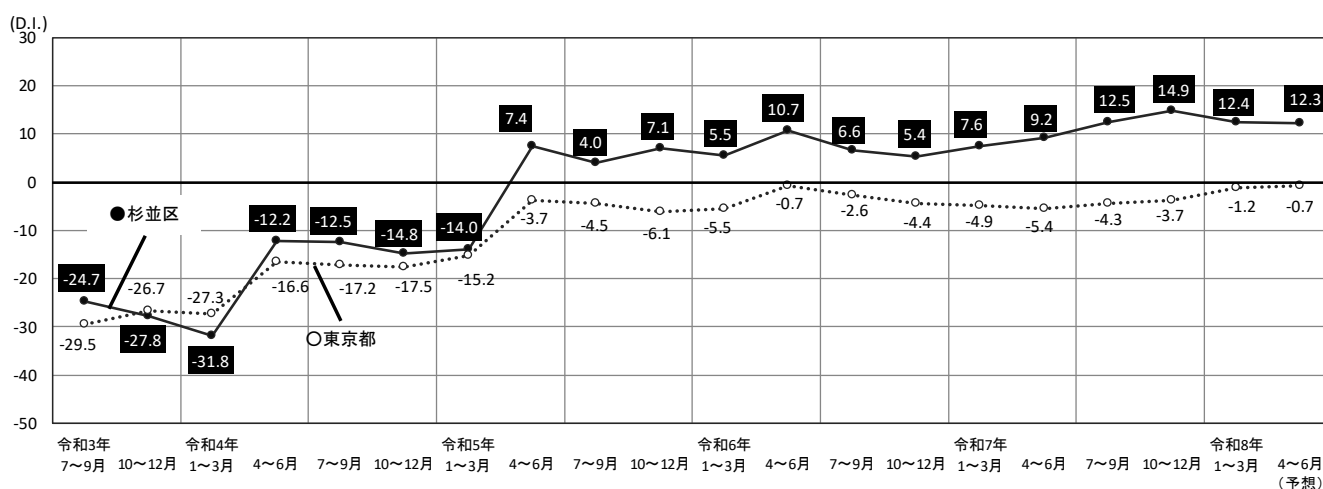
傾向値は、季節変動の大きな業種(例えば小売業)ほど有効で、過去の推移を一層なめらかにして景気の方角を見る方法です。

## 杉並区内中小企業の景況（令和8年1月～3月期）

業況判断 D.I.（季節調整済、「良い」企業割合－「悪い」企業割合）は12.4と前期（令和7年10～12月）の14.9に比べ2.5ポイント悪化し、好調感がやや後退した。業種別にみると、サービス業、建設業はともに好調感が大きく強まったものの、製造業は前期並となり、卸売業、小売業、不動産業はいずれも好調感が大きく後退した。

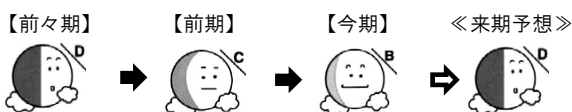
また、業況判断の要因として、中小企業基盤整備機構が発表した第183回中小企業景況調査によれば、全体における前期と比較した今期の業況は3期連続して低下した。採算（経常利益）DIは3期ぶりにマイナス幅が縮小、原材料・商品仕入単価DI（前年同期比）は2期ぶりにプラス幅が縮小した。長引く仕入価格や人件費の上昇の中、価格転嫁、需要開拓、業務効率化等による利益確保が課題となっている。

来期（令和8年4～6月）は今期並で推移すると予想される。不動産業は好調感が極端に強まり、小売業、サービス業はともに今期同様で推移すると予想される。建設業は好調感がやや後退し、製造業、卸売業はともに悪化に転じる見通しである。



## 杉並区内各業種別業況の動きと来期の予測

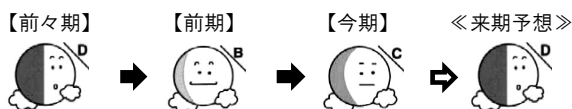
### 製造業



業況は前期並となった。売上額は増加幅が大きく拡大し、受注残は増加幅がやや縮小し、収益は前期並となった。販売価格は上昇が大きく弱まり、原材料価格は上昇がやや強まった。

来期の見通しについて、業況は悪化に転じると予想される。売上額は増加幅が大きく縮小し、収益は増加から減少に転じると見込まれる。

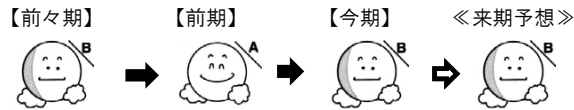
### 卸売業



業況は好調感が大きく後退した。売上額は増加幅がやや縮小し、収益は増加傾向が大きく弱まった。販売価格、仕入価格はともに上昇が大きく強まった。在庫は過剰感が大きく改善した。

来期の見通しについて、業況は悪化に転じると予想される。売上額は今期同様で推移し、収益は増加傾向が大きく弱まると見込まれる。

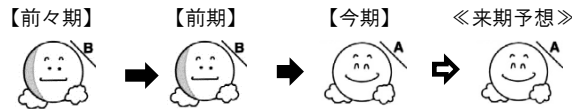
## 小売業



業況は好調感が大きく後退した。売上額は増加幅がやや縮小し、収益は増加傾向をやや強めた。販売価格、仕入価格はともに上昇が大きく弱まった。在庫は前期並となった。

来期の見通しについて、業況は今期同様で推移すると予想される。売上額は増加幅が大きく縮小し、収益は今期同様で推移すると見込まれる。

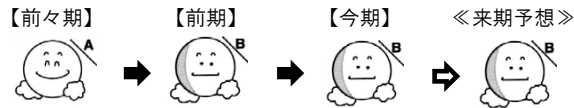
## サービス業



業況は好調感が大きく強まった。売上額、収益はともに増加幅がやや拡大した。料金価格は上昇が大きく強まり、材料価格は前期並となった。

来期の見通しについて、業況は今期同様で推移すると予想される。売上額は増加幅が大きく拡大し、収益は増加傾向をやや強めると見込まれる。

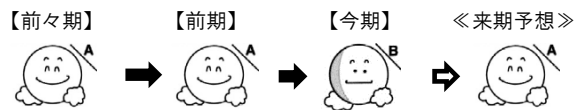
## 建設業



業況は好調感が大きく強まった。売上額は増加幅が大きく縮小し、受注残は前期並となり、収益は増加傾向がやや一服した。請負価格は上昇が大きく強まり、材料価格は前期並となった。

来期の見通しについて、業況は好調感がやや後退すると予想される。売上額、収益はともに今期同様で推移すると見込まれる。

## 不動産業

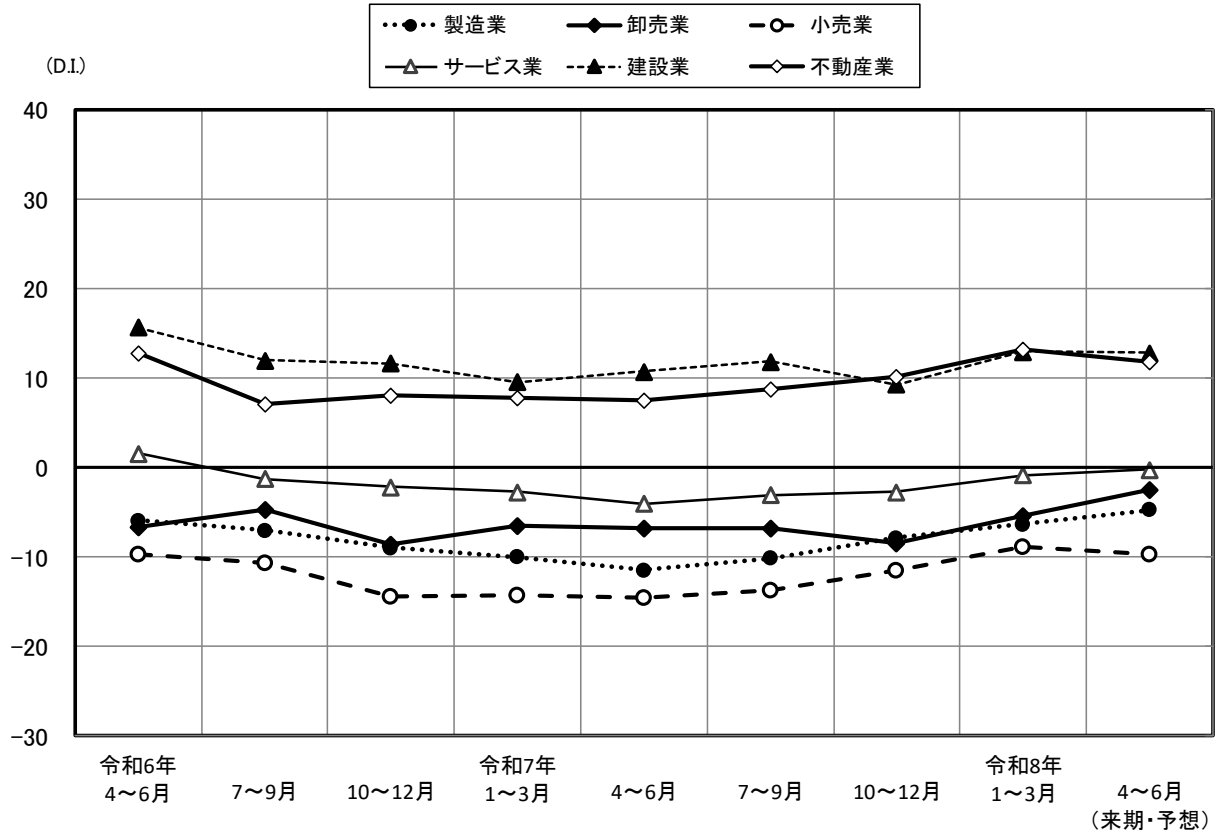


業況は好調感が大きく後退した。売上額は増加幅がやや拡大し、収益は増加傾向を大きく強めた。販売価格、仕入価格はともに上昇が大きく弱まった。

来期の見通しについて、業況は好調感が極端に強まると予想される。売上額は増加幅が極端に拡大し、収益は増加傾向が大きく強まると見込まれる。

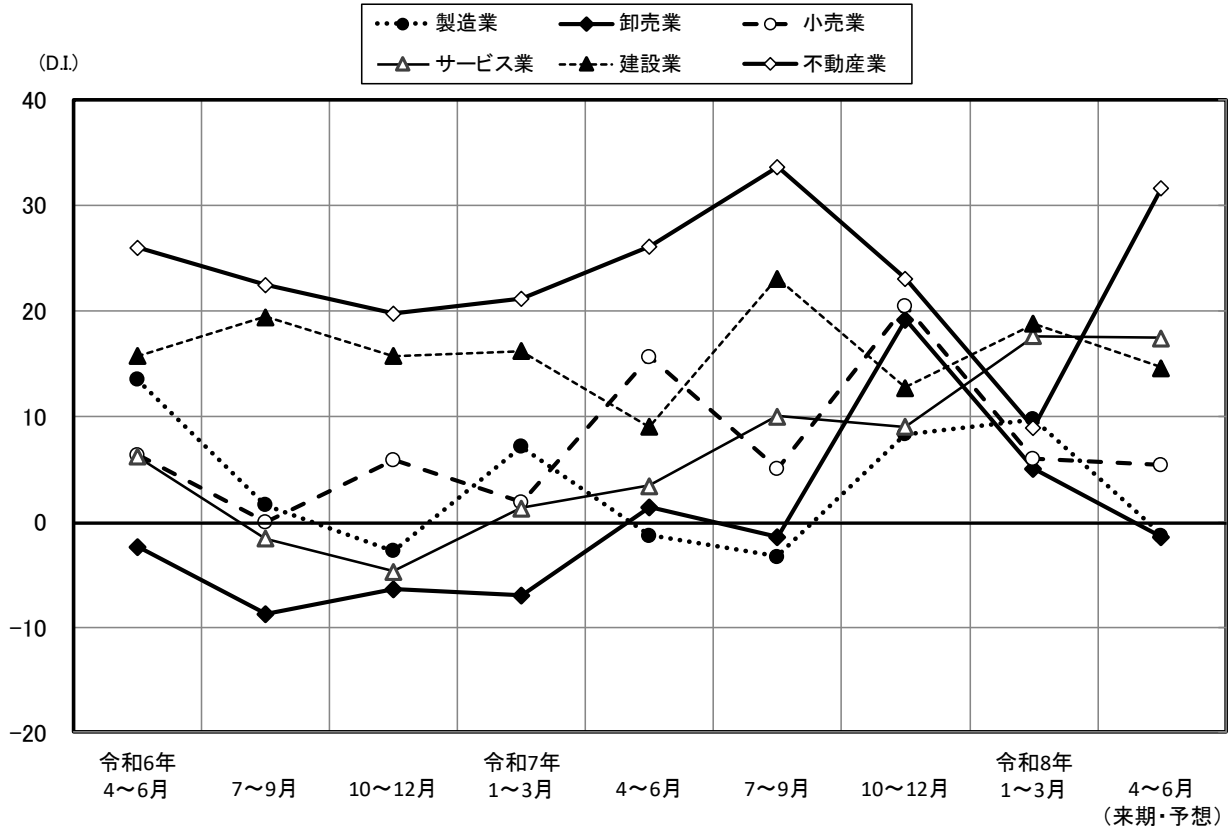
# 業種別業況の動き（実績）と来期の予測（東京都・杉並区の比較）

## 東京都



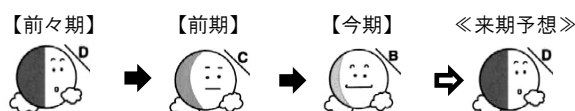
	令和6年 4~6月	7~9月	10~12月	令和7年 1~3月	4~6月	7~9月	10~12月 (前期)	令和8年 1~3月 (今期)	増減	4~6月 (来期・予想)	今期との比較
製造業	-5.9	-7.0	-8.9	-10.0	-11.4	-10.1	-7.8	-6.3	1.5	-4.7	1.6
卸売業	-6.6	-4.7	-8.6	-6.4	-6.8	-6.7	-8.4	-5.3	3.1	-2.5	2.8
小売業	-9.7	-10.6	-14.4	-14.3	-14.5	-13.7	-11.5	-8.8	2.7	-9.6	-0.8
サービス業	1.6	-1.2	-2.1	-2.7	-4.0	-3.0	-2.7	-0.8	1.9	-0.2	0.6
建設業	15.7	12.0	11.7	9.6	10.8	11.9	9.3	13.0	3.7	12.9	-0.1
不動産業	12.8	7.1	8.1	7.8	7.6	8.8	10.2	13.2	3.0	11.9	-1.3
総合	-0.7	-2.6	-4.4	-4.9	-5.4	-4.3	-3.7	-1.2	2.5	-0.7	0.5

## 杉並区



	令和6年 4~6月	7~9月	10~12月	令和7年 1~3月	4~6月	7~9月	10~12月 (前期)	令和8年 1~3月 (今期)	増減	4~6月 (来期・予想)	今期との比較
製造業	13.5	1.6	-2.8	7.1	-1.3	-3.3	8.3	9.7	1.4	-1.3	-11.0
卸売業	-2.4	-8.7	-6.4	-7.0	1.4	-1.4	19.2	5.0	-14.2	-1.5	-6.5
小売業	6.3	0.0	5.8	1.9	15.6	5.0	20.5	6.0	-14.5	5.4	-0.6
サービス業	6.2	-1.6	-4.7	1.3	3.4	10.0	9.0	17.6	8.6	17.4	-0.2
建設業	15.7	19.4	15.7	16.2	9.0	23.1	12.7	18.8	6.1	14.6	-4.2
不動産業	26.0	22.5	19.7	21.2	26.1	33.6	23.1	8.9	-14.2	31.6	22.7
総合	10.7	6.6	5.4	7.6	9.2	12.5	14.9	12.4	-2.5	12.3	-0.1

# 製 造 業



## 業 況

業況 ( $\Delta 3.3 \rightarrow 8.3 \rightarrow 9.7$ ) は前期並となった。

## 売上額・収益・受注残

売上額 ( $18.2 \rightarrow 18.6 \rightarrow 25.8$ ) は増加幅が大きく拡大し、受注残 ( $5.9 \rightarrow 9.9 \rightarrow 7.2$ ) は増加幅がやや縮小し、収益 ( $\Delta 3.1 \rightarrow 12.3 \rightarrow 11.0$ ) は前期並となった。

## 価格・在庫動向

販売価格 ( $45.0 \rightarrow 34.7 \rightarrow 28.0$ ) は上昇が大きく弱まり、原材料価格 ( $44.5 \rightarrow 46.1 \rightarrow 48.7$ ) は上昇がやや強まった。

また、在庫 ( $3.6 \rightarrow \Delta 2.7 \rightarrow \Delta 6.0$ ) は不足感がやや強まった。

## 資金繰り・借入難易度・設備投資動向

資金繰り ( $\Delta 1.4 \rightarrow 4.6 \rightarrow 4.0$ ) は前期並となり、借入難易度 ( $12.5 \rightarrow 12.5 \rightarrow 26.1$ ) は容易さが大きく増した。

設備投資を「実施した」企業 ( $36.0\% \rightarrow 29.2\% \rightarrow 29.2\%$ ) は前期同様となった。

## 経営上の問題点・重点経営施策

経営上の問題点は、「原材料高」(75.0%) が今期も最多となり、以下、「利幅の縮小」(33.3%)、「売上の停滞・減少」(20.8%)、「工場・機械の狭小・老朽化」、「仕入先からの値上げ要請」、「人手不足」、「合理化の不足 (各 12.5%)」の順となった。

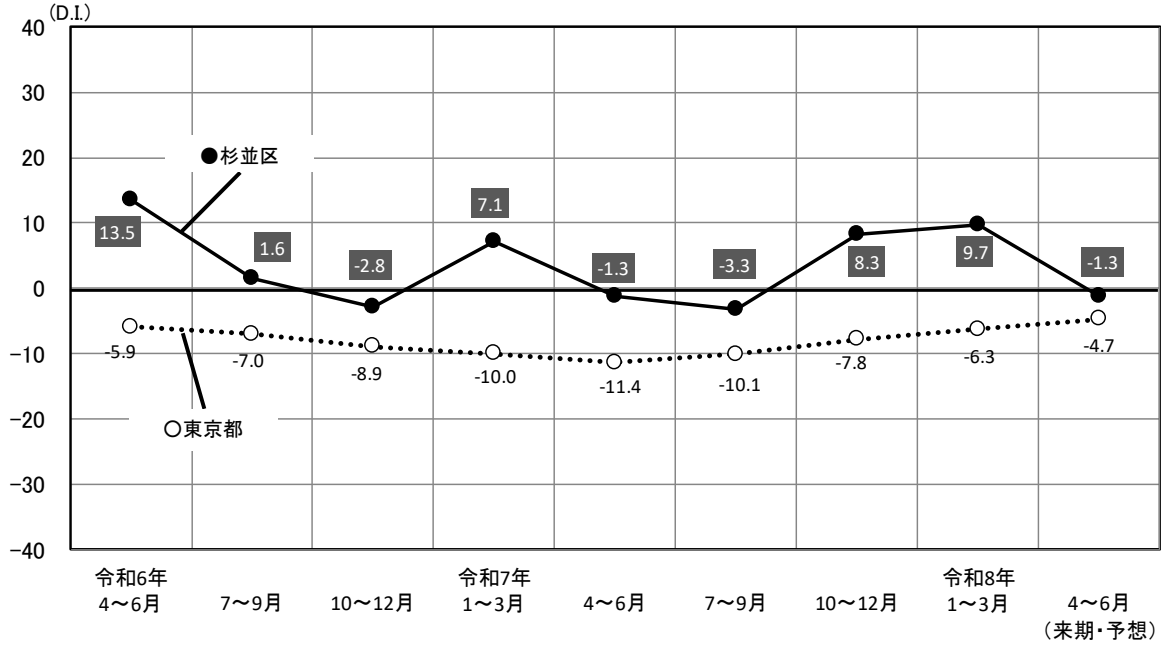
重点経営施策は、「販路を広げる」(66.7%) が今期も最多となり、以下、「経費を節減する」(37.5%)、「人材を確保する」、「機械化を推進する」、「新製品・技術を開発する」(各 16.7%) の順となった。

## 来 期 の 見 通 し

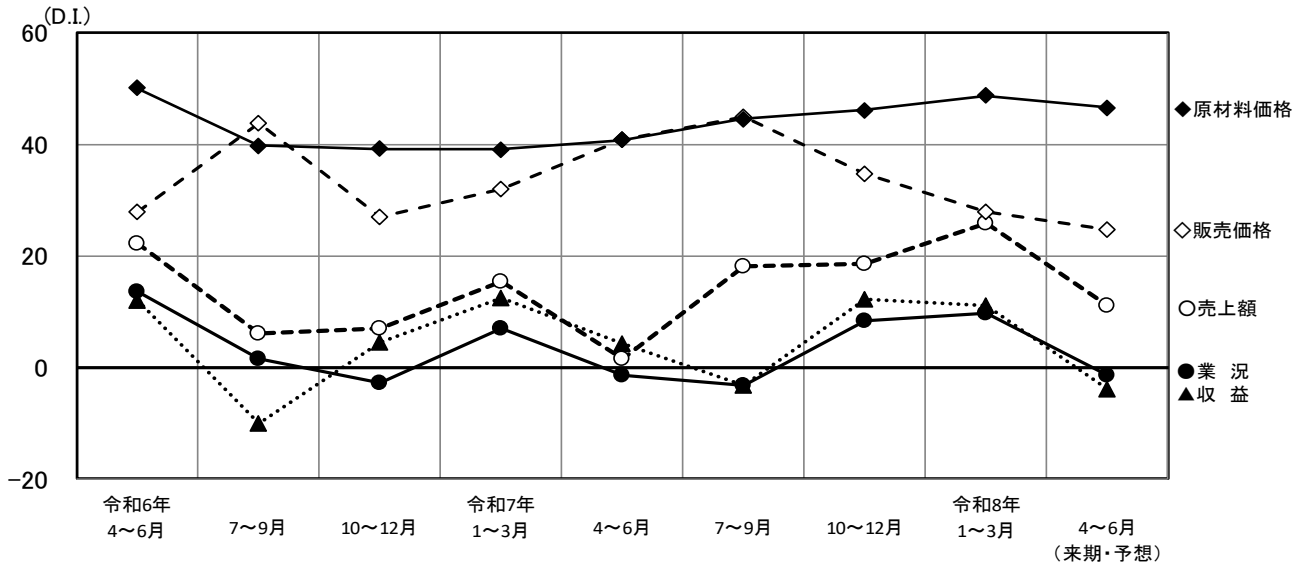
来期の見通しについて、業況 ( $\Delta 1.3$  予想) は悪化に転じると予想される。売上額 (11.0 予想) は増加幅が大きく縮小し、受注残 ( $\Delta 3.5$  予想)、収益 ( $\Delta 3.8$  予想) はともに増加から減少に転じると見込まれる。

価格面では、販売価格 (24.8 予想)、原材料価格 (46.6 予想) はともに上昇がやや弱まる見通しである。

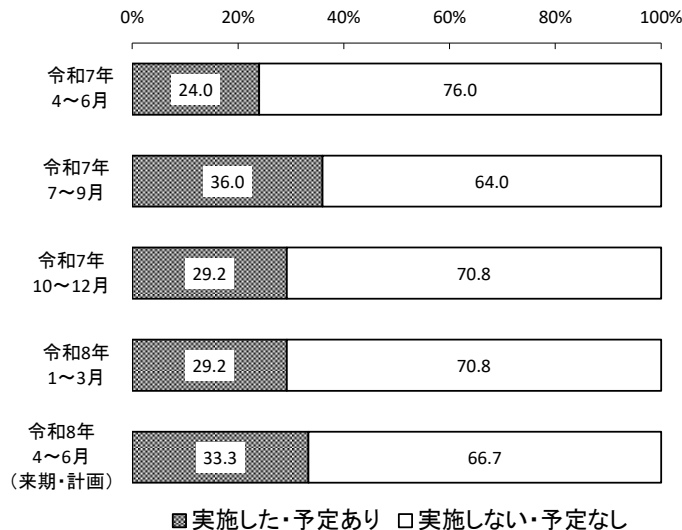
【製造業】杉並区と全都の業況の動き（実績）と来期の予測



業況と売上額、収益、販売価格、原材料価格の動き（実績）と来期の予測

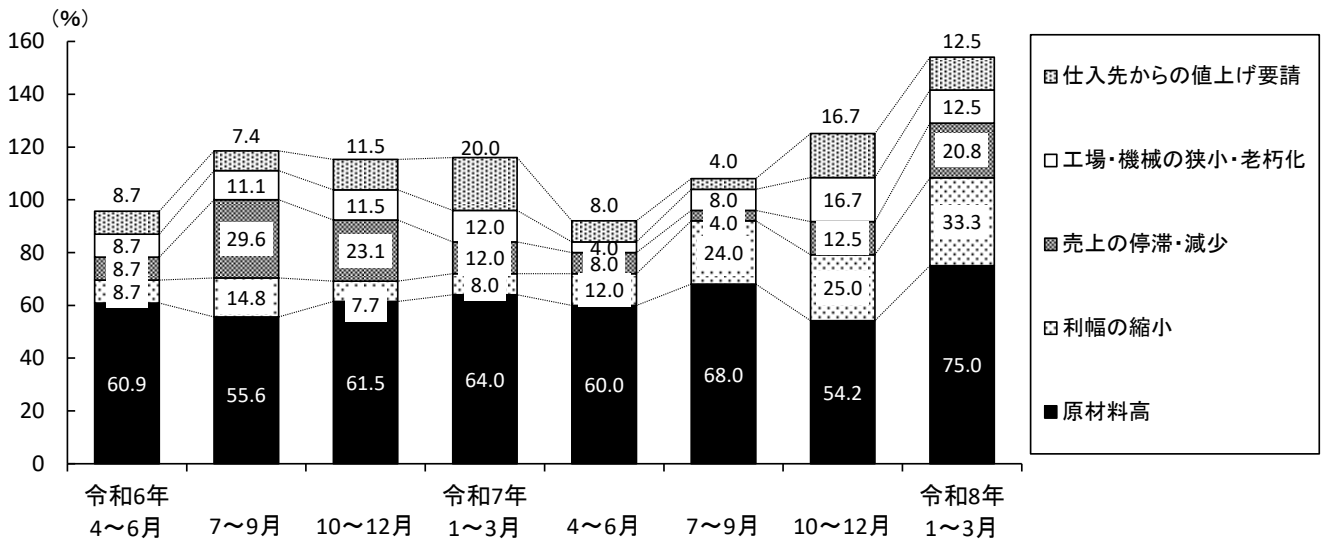


設備投資動向



## 経営上の問題点

(複数回答)

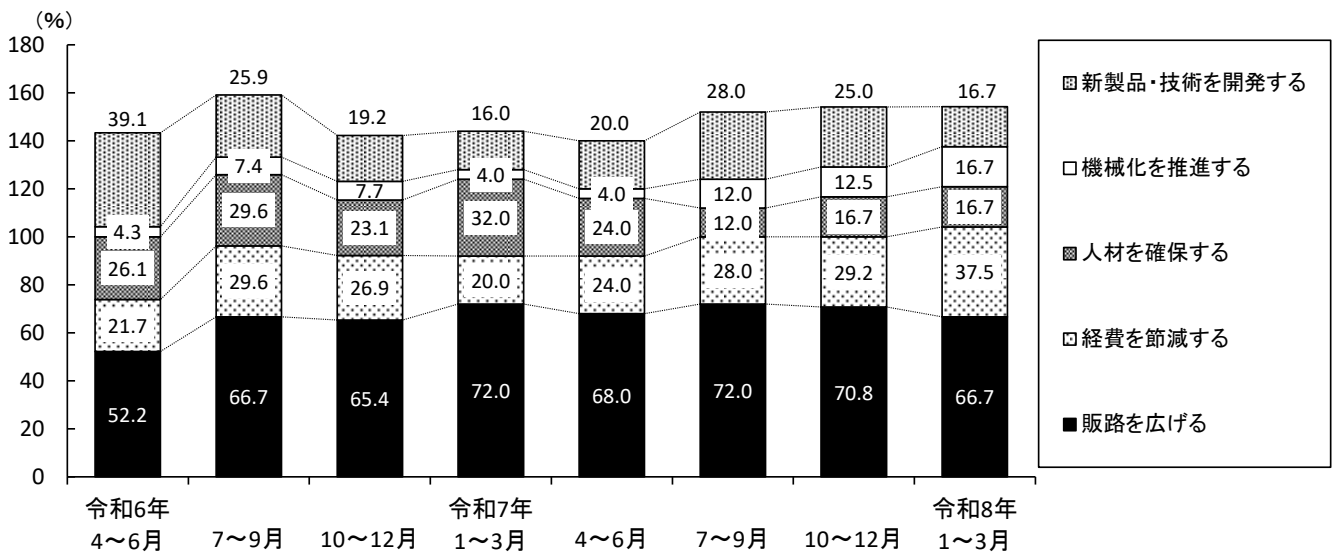


(注：今期の上位5項目を基準に作成しているため、前期以前の項目は上位5項目となっていない場合があります。)

令和7年4~6月		令和7年7~9月		令和7年10~12月		令和8年1~3月	
原材料高	60.0 %	原材料高	68.0 %	原材料高	54.2 %	原材料高	75.0 %
人手不足	24.0 %	利幅の縮小	24.0 %	利幅の縮小	25.0 %	利幅の縮小	33.3 %
利幅の縮小	12.0 %	同業者間の競争の激化	12.0 %	人手不足	20.8 %	売上の停滞・減少	20.8 %
同業者間の競争の激化	12.0 %	人手不足	8.0 %	工場・機械の狭小・老朽化	16.7 %	工場・機械の狭小・老朽化	12.5 %
人件費の増加	8.0 %	工場・機械の狭小・老朽化	8.0 %	仕入先からの値上げ要請	16.7 %	仕入先からの値上げ要請	12.5 %
売上の停滞・減少	8.0 %	人件費の増加				人手不足	
仕入先からの値上げ要請		仕入先からの値上げ要請				合理化の不足	

## 重点経営施策

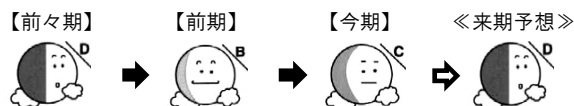
(複数回答)



(注：今期の上位5項目を基準に作成しているため、前期以前の項目は上位5項目となっていない場合があります。)

令和7年4~6月		令和7年7~9月		令和7年10~12月		令和8年1~3月	
販路を広げる	68.0 %	販路を広げる	72.0 %	販路を広げる	70.8 %	販路を広げる	66.7 %
人材を確保する	24.0 %	新製品・技術を開発する	28.0 %	経費を節減する	29.2 %	経費を節減する	37.5 %
経費を節減する	24.0 %	経費を節減する	28.0 %	新製品・技術を開発する	25.0 %	経費を節減する	37.5 %
新製品・技術を開発する	20.0 %	人材を確保する	12.0 %	人材を確保する	16.7 %	人材を確保する	16.7 %
提携先を見つける	12.0 %	人材を確保する	12.0 %	教育訓練を強化する	12.5 %	人材を確保する	16.7 %
情報力を強化する	12.0 %	機械化を推進する	12.0 %	不採算部門を整理・縮小する	12.5 %	機械化を推進する	16.7 %
				提携先を見つける		新製品・技術を開発する	
				機械化を推進する			

# 卸 売 業



## 業 況

業況 ( $\Delta 1.4 \rightarrow 19.2 \rightarrow 5.0$ ) は好調感が大きく後退した。

## 売上額 ・ 収益

売上額 ( $13.6 \rightarrow 21.8 \rightarrow 17.6$ ) は増加幅がやや縮小し、収益 ( $11.8 \rightarrow 20.6 \rightarrow 12.7$ ) は増加傾向が大きく弱まった。

## 価格 ・ 在庫動向

販売価格 ( $23.9 \rightarrow 35.8 \rightarrow 48.0$ )、仕入価格 ( $50.5 \rightarrow 47.1 \rightarrow 59.8$ ) はともに上昇が大きく強まった。また、在庫 ( $\Delta 2.2 \rightarrow 6.5 \rightarrow 0.5$ ) は過剰感が大きく改善した。

## 資金繰り ・ 借入難易度 ・ 設備投資動向

資金繰り ( $5.8 \rightarrow 0.6 \rightarrow \Delta 8.3$ ) は厳しい状況に転じ、借入難易度 ( $12.5 \rightarrow \Delta 5.8 \rightarrow \Delta 5.6$ ) は前期並となった。

設備投資を「実施した」企業 ( $36.8\% \rightarrow 27.8\% \rightarrow 26.3\%$ ) は前期より1.5ポイント減となった。

## 経営上の問題点 ・ 重点経営施策

経営上の問題点は、「売上の停滞・減少」(42.1%) が最多となり、以下、「同業者間の競争の激化」(36.8%)、「人手不足」(26.3%)、「販売商品の不足」(21.1%)、「為替レートの変動」、「利幅の縮小」、「仕入先からの値上げ要請」(各15.8%) の順となった。

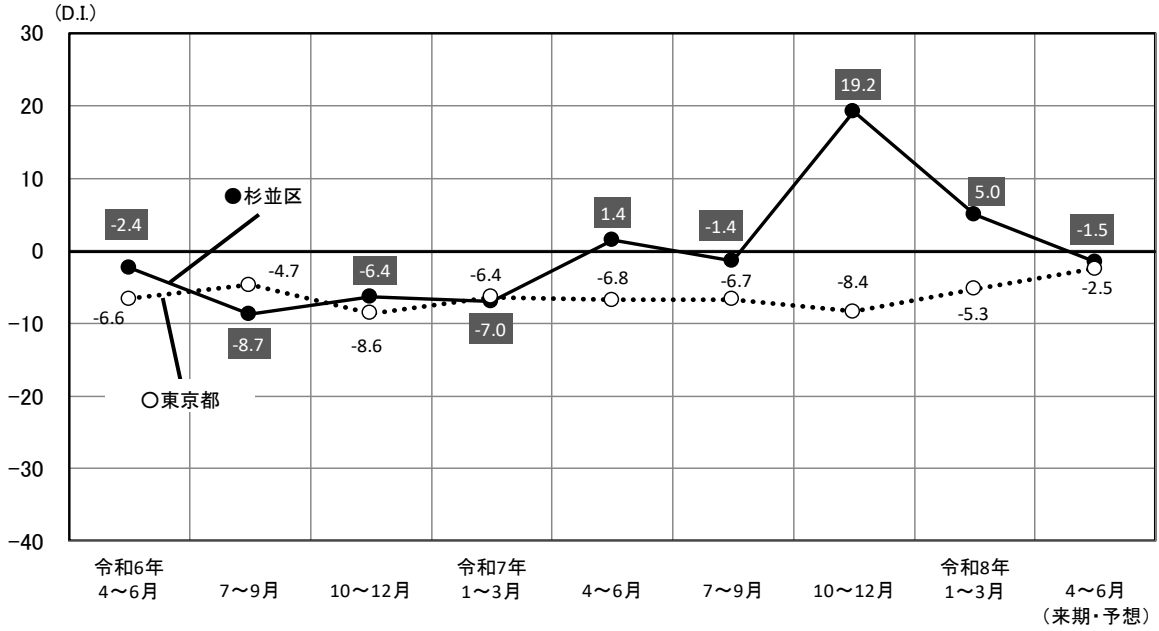
重点経営施策は、「販路を広げる」(73.7%) が今期も最多となり、以下、「人材を確保する」(31.6%)、「新しい事業を始める」、「経費を節減する」(各26.3%)、「情報力を強化する」(21.1%) の順となった。

## 来 期 の 見 通 し

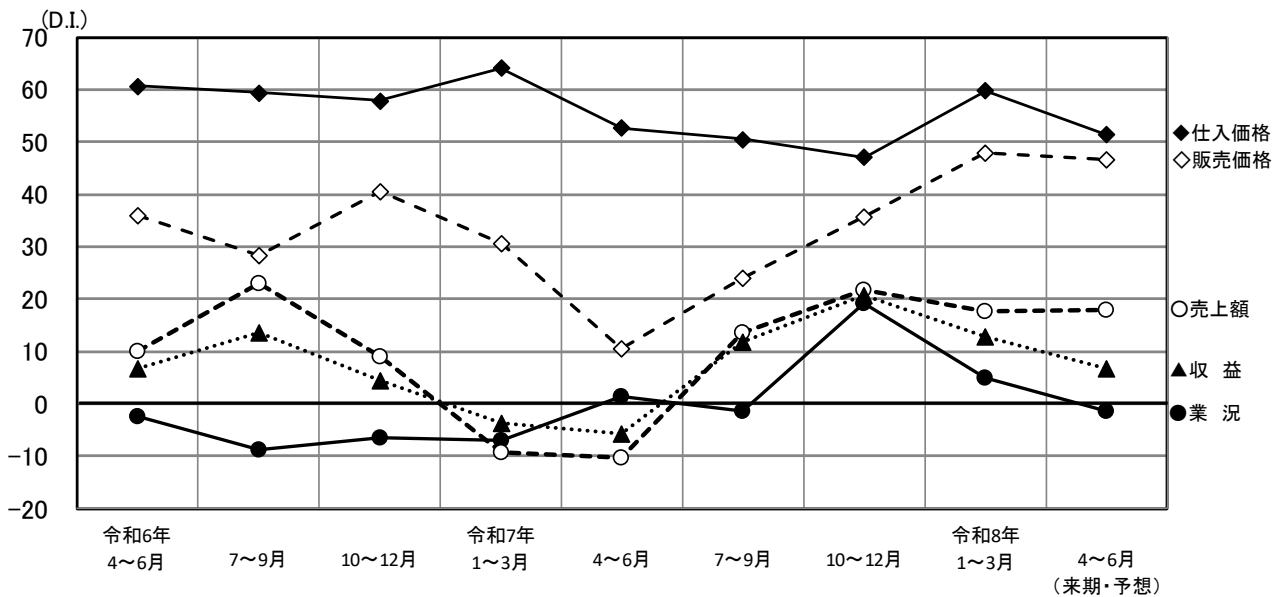
来期の見通しについて、業況 ( $\Delta 1.5$  予想) は悪化に転じると予想される。売上額 (17.8 予想) は今期同様に推移し、収益 (6.7 予想) は増加傾向が大きく弱まると見込まれる。

価格面では、販売価格 (46.5 予想) は今期同様に推移し、仕入価格 (51.4 予想) は上昇が大きく弱まる見通しである。

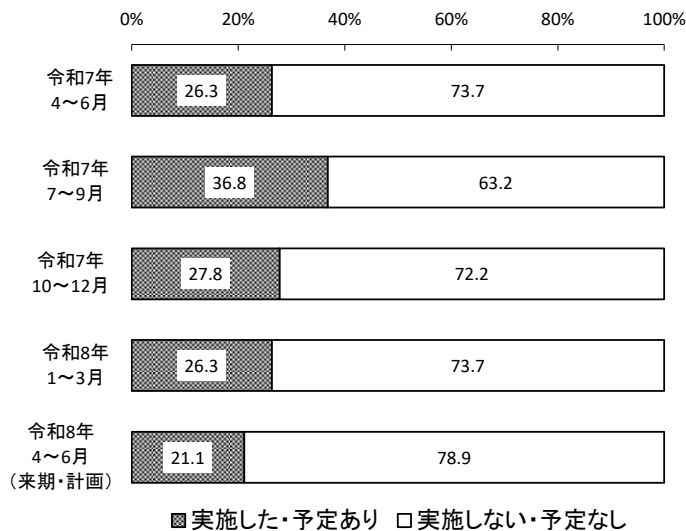
【卸売業】 杉並区と全都の業況の動き（実績）と来期の予測



業況と売上額、収益、販売価格、仕入価格の動き（実績）と来期の予測

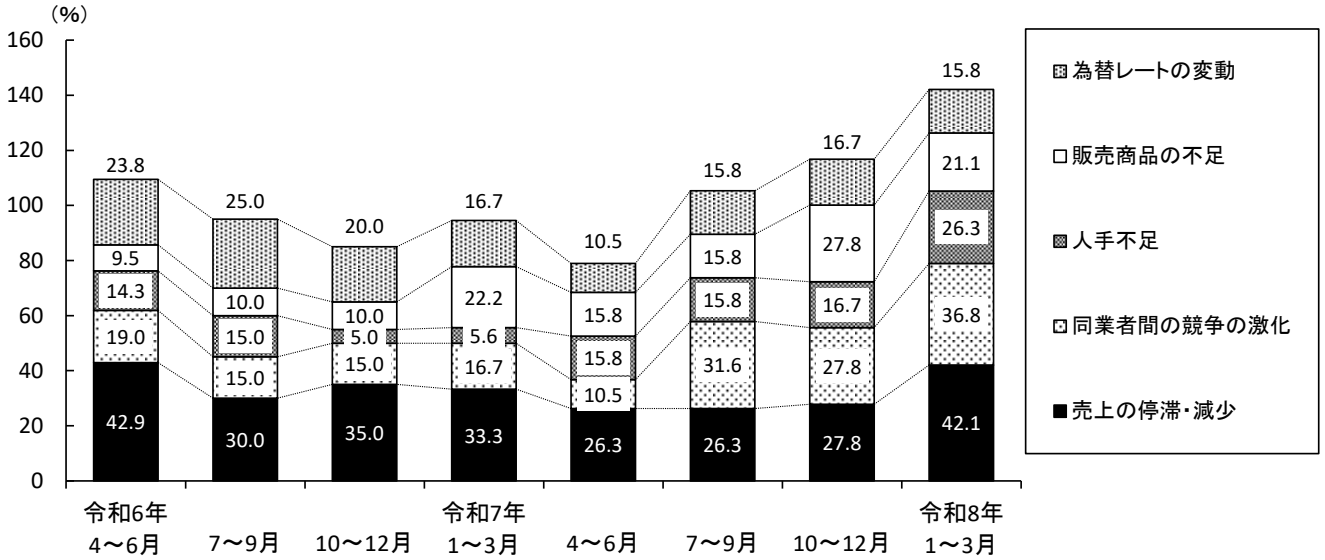


設備投資動向



## 経営上の問題点

(複数回答)

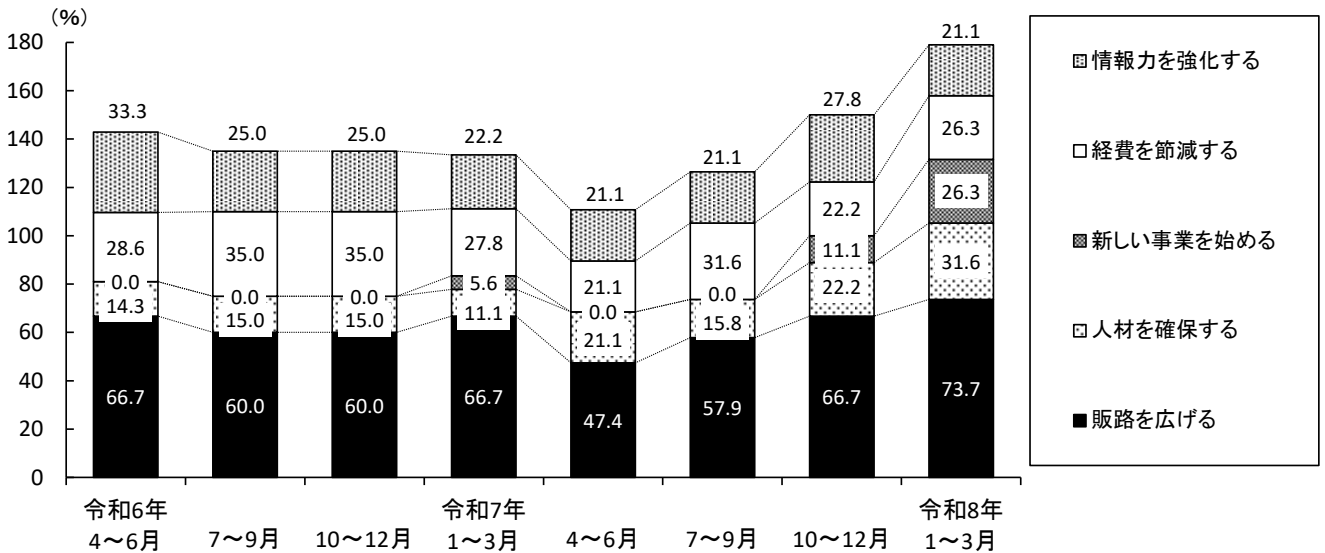


(注: 今期の上位5項目を基準に作成しているため、前期以前の項目は上位5項目となっていない場合があります。)

令和7年4~6月		令和7年7~9月		令和7年10~12月		令和8年1~3月	
売上の停滞・減少	26.3 %	同業者間の競争の激化	31.6 %	販売商品の不足	27.8 %	売上の停滞・減少	42.1 %
利幅の縮小	21.1 %	利幅の縮小	26.3 %	同業者間の競争の激化	27.8 %	同業者間の競争の激化	36.8 %
仕入先からの値上げ要請 販売商品の不足 人手不足	15.8 %	売上の停滞・減少	26.3 %	売上の停滞・減少	15.8 %	人手不足	26.3 %
		為替レートの変動 人件費の増加 人手不足 販売商品の不足 仕入先からの値上げ要請	15.8 %	人件費の増加 利幅の縮小	22.2 %	販売商品の不足	21.1 %
						為替レートの変動	15.8 %
						利幅の縮小	15.8 %
						仕入先からの値上げ要請	

## 重点経営施策

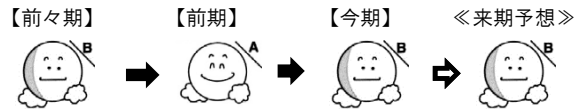
(複数回答)



(注: 今期の上位5項目を基準に作成しているため、前期以前の項目は上位5項目となっていない場合があります。)

令和7年4~6月		令和7年7~9月		令和7年10~12月		令和8年1~3月	
販路を広げる	47.4 %	販路を広げる	57.9 %	販路を広げる	66.7 %	販路を広げる	73.7 %
人材を確保する	21.1 %	経費を節減する	31.6 %	情報力を強化する	27.8 %	人材を確保する	31.6 %
情報力を強化する	21.1 %	情報力を強化する	21.1 %	人材を確保する	22.2 %	新しい事業を始める	26.3 %
経費を節減する				経費を節減する		経費を節減する	
教育訓練を強化する	10.5 %	教育訓練を強化する 人材を確保する	15.8 %	取引先を支援する 新しい事業を始める 教育訓練を強化する	11.1 %	情報力を強化する	21.1 %

# 小 売 業



## 業 況

業況 (5.0→20.5→6.0) は好調感が大きく後退した。業種別でみると、「飲食料品」(22.1→39.4→7.9) は好調感が極端に後退し、「衣類、呉服、身の回り品」( $\Delta 30.8 \rightarrow \Delta 16.4 \rightarrow \Delta 13.2$ ) は厳しさがやや和らぎ、「飲食店」( $\Delta 20.6 \rightarrow \Delta 19.7 \rightarrow \Delta 22.3$ ) は悪化傾向がやや強まった。

## 売上額 ・ 収益

売上額 (2.2→18.1→13.9) は増加幅がやや縮小し、収益 ( $\Delta 10.4 \rightarrow 6.0 \rightarrow 8.7$ ) は増加傾向をやや強めた。

## 価格 ・ 在庫動向

販売価格 (19.8→42.3→35.9)、仕入価格 (43.5→48.4→42.0) はともに上昇が大きく弱まった。また、在庫 (5.9→5.3→6.8) は前期並となった。

## 資金繰り・借入難易度・設備投資動向

資金繰り ( $\Delta 10.3 \rightarrow \Delta 10.8 \rightarrow \Delta 20.6$ ) は窮屈感が大きく強まり、借入難易度 (15.4→5.9→16.1) は容易さが大きく増した。  
設備投資を「実施した」企業 (12.5%→11.1%→17.1%) は前期より6.0ポイント増となった。

## 経営上の問題点・重点経営施策

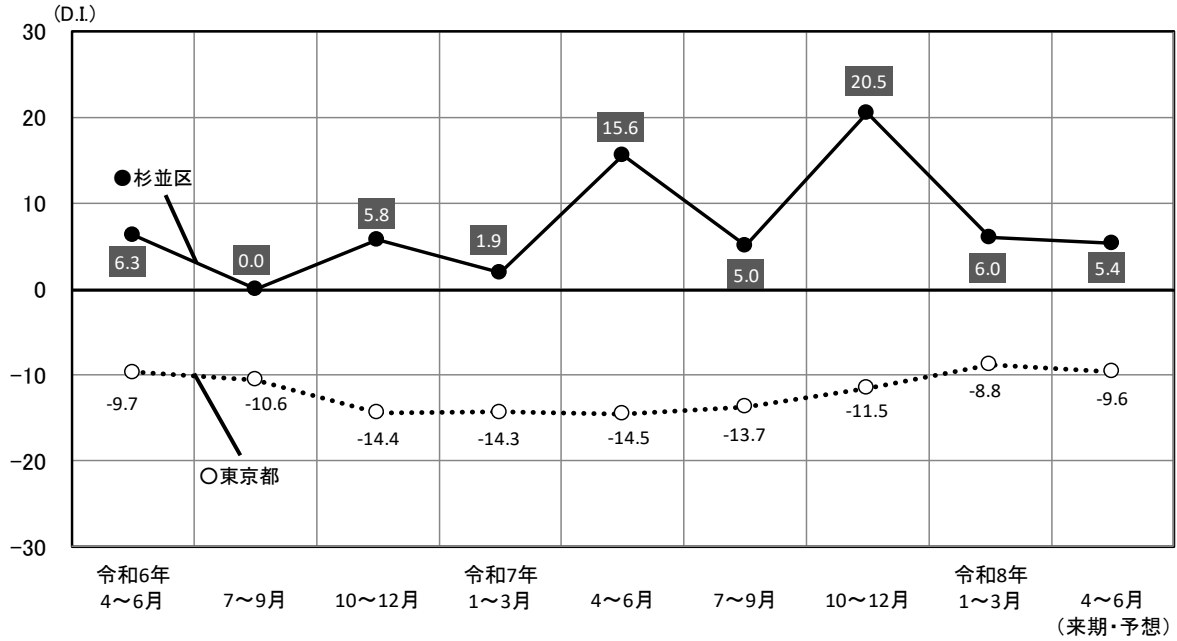
経営上の問題点は、「人手不足」(27.0%) が最多となり、以下、「人件費の増加」、「仕入先からの値上げ要請」、「売上の停滞・減少」(各 18.9%)、「利幅の縮小」(16.2%) の順となった。  
重点経営施策は、「経費を節減する」(35.1%) が今期も最多となり、以下、「人材を確保する」(21.6%)、「品揃えを改善する」(18.9%)、「商店街事業を活性化させる」、「仕入先を開拓・選別する」(各 13.5%) の順となった。

## 来 期 の 見 通 し

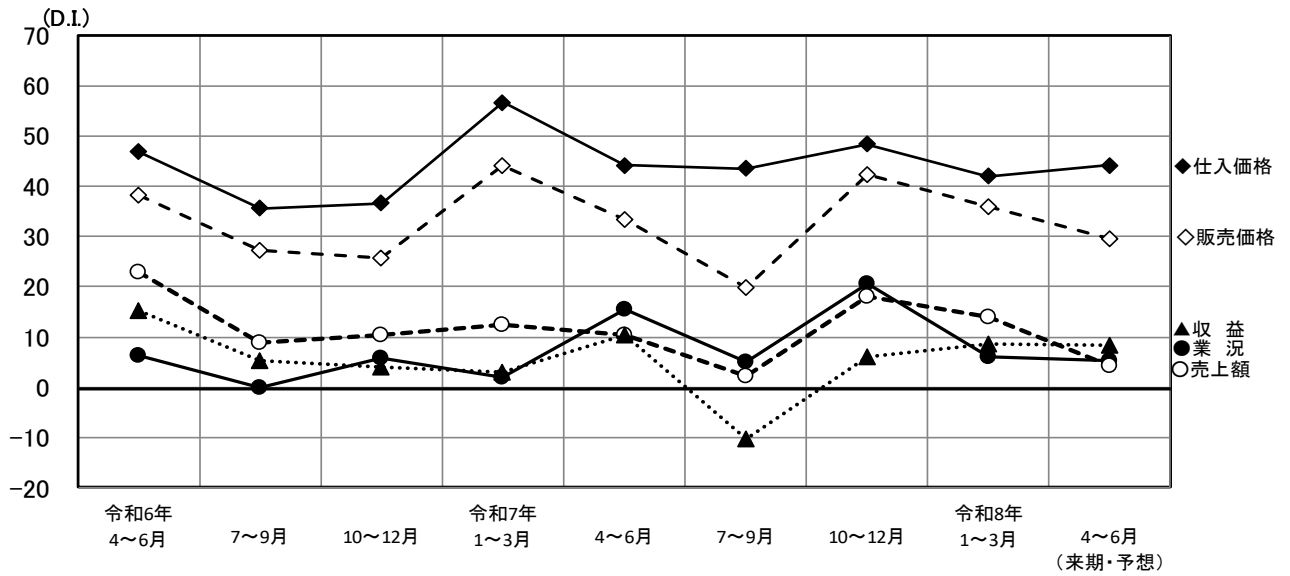
来期の見通しについて、業況 (5.4予想) は今期同様で推移すると予想される。売上額 (4.2予想) は増加幅が大きく縮小し、収益 (8.4予想) は今期同様で推移すると見込まれる。

価格面では、販売価格 (29.6予想) は上昇が大きく弱まり、仕入価格 (44.2予想) は上昇がやや強まる見通しである。

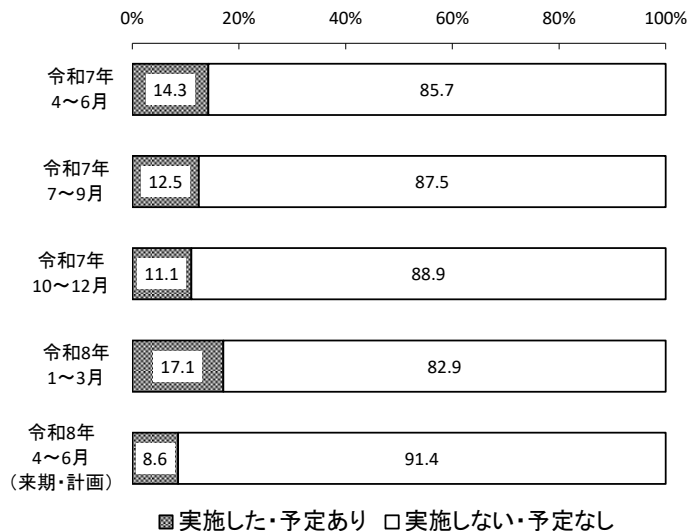
### 【小売業】 杉並区と全都の業況の動き（実績）と来期の予測



### 業況と売上額、収益、販売価格、仕入価格の動き（実績）と来期の予測

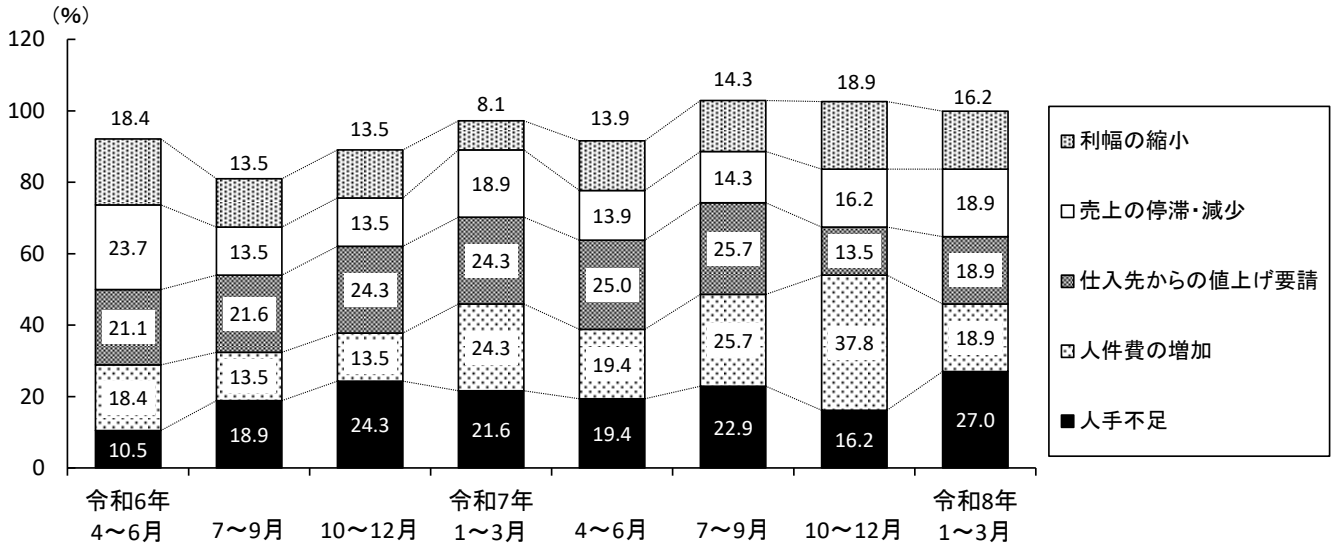


### 設備投資動向



## 経営上の問題点

(複数回答)

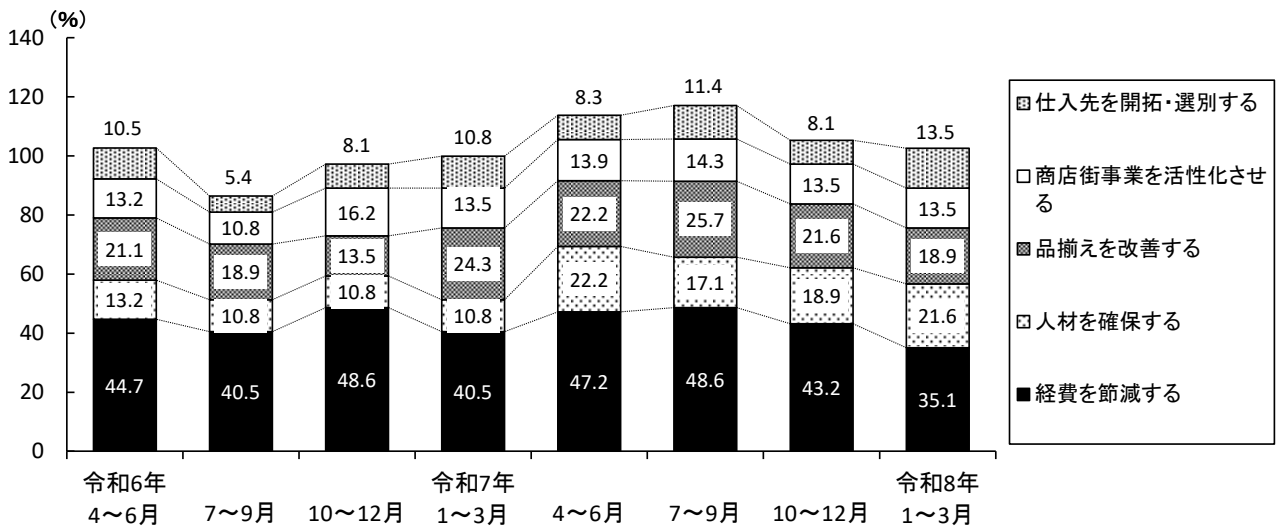


(注：今期の上位5項目を基準に作成しているため、前期以前の項目は上位5項目となっていない場合があります。)

令和7年4~6月		令和7年7~9月		令和7年10~12月		令和8年1~3月	
仕入先からの値上げ要請	25.0 %	人件費の増加	25.7 %	人件費の増加	37.8 %	人手不足	27.0 %
同業者間の競争の激化	22.2 %	仕入先からの値上げ要請	25.7 %	利幅の縮小	18.9 %	人件費の増加	
人件費の増加	19.4 %	同業者間の競争の激化	22.9 %	人件費以外の経費の増加		仕入先からの値上げ要請	18.9 %
人手不足	19.4 %	人手不足	22.9 %	同業者間の競争の激化		売上の停滞・減少	
商店街の集客力の低下		天候の不順		人手不足		利幅の縮小	16.2 %
売上の停滞・減少	13.9 %	商店街の集客力の低下	17.1 %	売上の停滞・減少	16.2 %		
利幅の縮小							

## 重点経営施策

(複数回答)



(注：今期の上位5項目を基準に作成しているため、前期以前の項目は上位5項目となっていない場合があります。)

令和7年4~6月		令和7年7~9月		令和7年10~12月		令和8年1~3月	
経費を節減する	47.2 %	経費を節減する	48.6 %	経費を節減する	43.2 %	経費を節減する	35.1 %
人材を確保する	22.2 %	品揃えを改善する	25.7 %	品揃えを改善する	21.6 %	人材を確保する	21.6 %
品揃えを改善する	22.2 %	人材を確保する	17.1 %	人材を確保する	18.9 %	品揃えを改善する	18.9 %
教育訓練を強化する	16.7 %	商店街事業を活性化させる	14.3 %	売れ筋商品を取り扱う	13.5 %	商店街事業を活性化させる	13.5 %
商店街事業を活性化させる	13.9 %	売れ筋商品を取り扱う	14.3 %	商店街事業を活性化させる	13.5 %	仕入先を開拓・選別する	13.5 %

# 業種別動向

## ●衣服・呉服・身の回り品●

業況（ $\Delta 30.8 \rightarrow \Delta 16.4 \rightarrow \Delta 13.2$ ）は厳しさがやや和らいだ。売上額（ $\Delta 16.6 \rightarrow \Delta 1.6 \rightarrow \Delta 1.3$ ）は前期並となり、収益（ $\Delta 16.6 \rightarrow \Delta 1.6 \rightarrow 14.4$ ）は増加に転じた。販売価格（ $\Delta 19.9 \rightarrow 9.8 \rightarrow 1.1$ ）は上昇が大きく弱まり、仕入価格（ $3.5 \rightarrow \Delta 0.4 \rightarrow \Delta 17.3$ ）は下降が大きく強まった。

来期の見通しについて、業況（9.4予想）は好転すると予想される。売上額（20.2予想）は増加に転じ、収益（22.8予想）は増加傾向が大きく強まると見込まれる。販売価格（19.4予想）は上昇が大きく強まり、仕入価格（16.2予想）は上昇に転じる見通しである。

## ●飲食料品●

業況（ $22.1 \rightarrow 39.4 \rightarrow 7.9$ ）は好調感が極端に後退した。売上額（ $12.9 \rightarrow 35.0 \rightarrow 15.2$ ）は増加幅が大きく縮小し、収益（ $3.8 \rightarrow 26.3 \rightarrow \Delta 0.7$ ）は増加から減少に転じた。販売価格（ $28.4 \rightarrow 53.9 \rightarrow 49.8$ ）は上昇がやや弱まり、仕入価格（ $56.6 \rightarrow 70.5 \rightarrow 47.7$ ）は上昇が極端に弱まった。

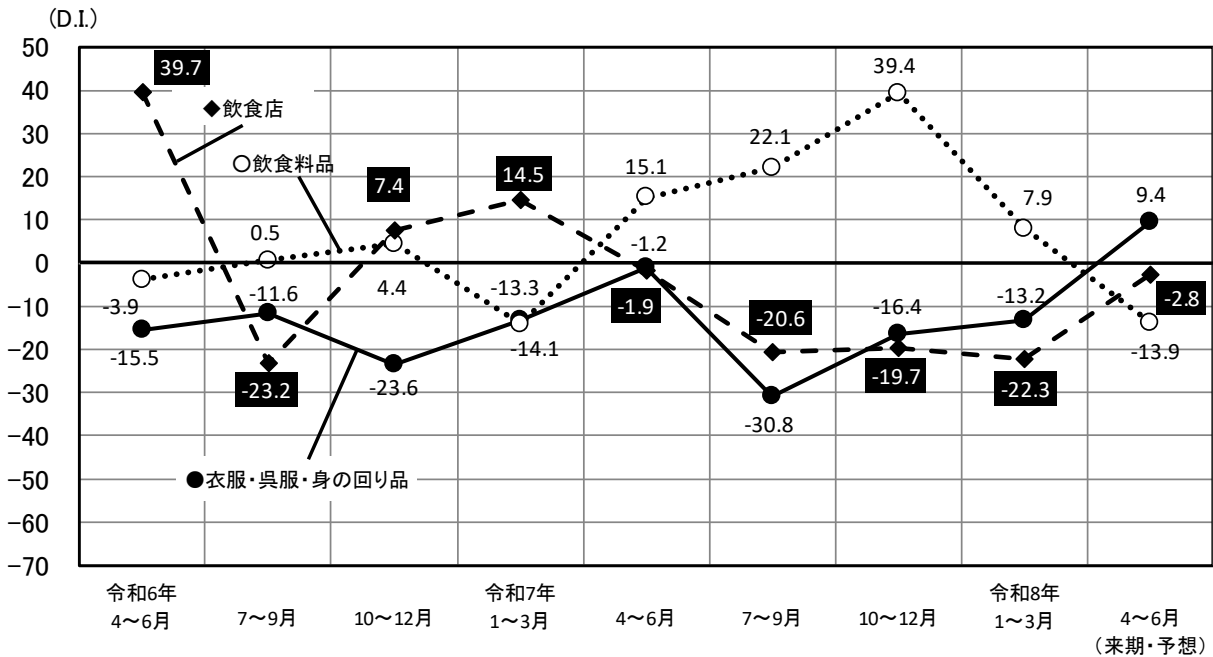
来期の見通しについて、業況（ $\Delta 13.9$ 予想）は悪化に転じると予想される。売上額（ $\Delta 3.1$ 予想）は増加から減少に転じ、収益（ $\Delta 2.4$ 予想）は今期同様で推移すると見込まれる。販売価格（36.8予想）は上昇が大きく弱まり、仕入価格（50.6予想）は上昇がやや強まる見通しである。

## ●飲食店●

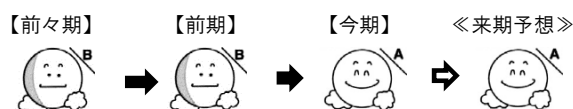
業況（ $\Delta 20.6 \rightarrow \Delta 19.7 \rightarrow \Delta 22.3$ ）は悪化傾向がやや強まった。売上額（ $\Delta 48.1 \rightarrow \Delta 36.7 \rightarrow \Delta 13.5$ ）、収益（ $\Delta 60.8 \rightarrow \Delta 42.8 \rightarrow \Delta 4.3$ ）はともに減少幅が極端に縮小した。販売価格（ $9.5 \rightarrow 46.2 \rightarrow 26.4$ ）は上昇が大きく弱まり、仕入価格（ $45.9 \rightarrow 37.8 \rightarrow 40.6$ ）は上昇がやや強まった。

来期の見通しについて、業況（ $\Delta 2.8$ 予想）は厳しさが大きく和らぐと予想される。売上額（ $\Delta 1.7$ 予想）は減少幅が大きく縮小し、収益（5.9予想）は増加に転じると見込まれる。販売価格（30.8予想）は上昇がやや強まり、仕入価格（41.3予想）は今期同様で推移する見通しである。

【小売業】中分類別の業況の動き（実績）と来期の予測



# サービス業



## 業況

業況 (10.0→9.0→17.6) は好調感が大きく強まった。業種別でみると、「自動車整備業、駐車場業」(0.8→5.6→17.1) は好調感が大きく強まり、「洗濯、理容、美容業」(△17.5→△39.1→△3.5) は厳しさが極端に和らいだ。

## 売上額 ・ 収益

売上額 (5.1→12.9→15.7)、収益 (11.9→16.8→22.7) はともに増加幅がやや拡大した。

## 料金 ・ 材料価格動向

料金価格 (15.6→31.1→38.0) は上昇が大きく強まり、材料価格 (36.9→42.5→42.4) は前期並となった。

## 資金繰り ・ 借入難易度 ・ 設備投資動向

資金繰り (△5.1→△0.6→0.6) は前期並となり、借入難易度 (5.0→5.0→7.6) は容易さがやや増した。設備投資を「実施した」企業 (11.6%→7.3%→12.2%) は前期より 4.9 ポイント増となった。

## 経営上の問題点 ・ 重点経営施策

経営上の問題点は、「人件費の増加」(37.2%) が最多となり、以下、「人手不足」(34.9%)、「材料価格の上昇」、「同業者間の競争の激化」(各30.2%)、「売上の停滞・減少」(11.6%) の順となった。

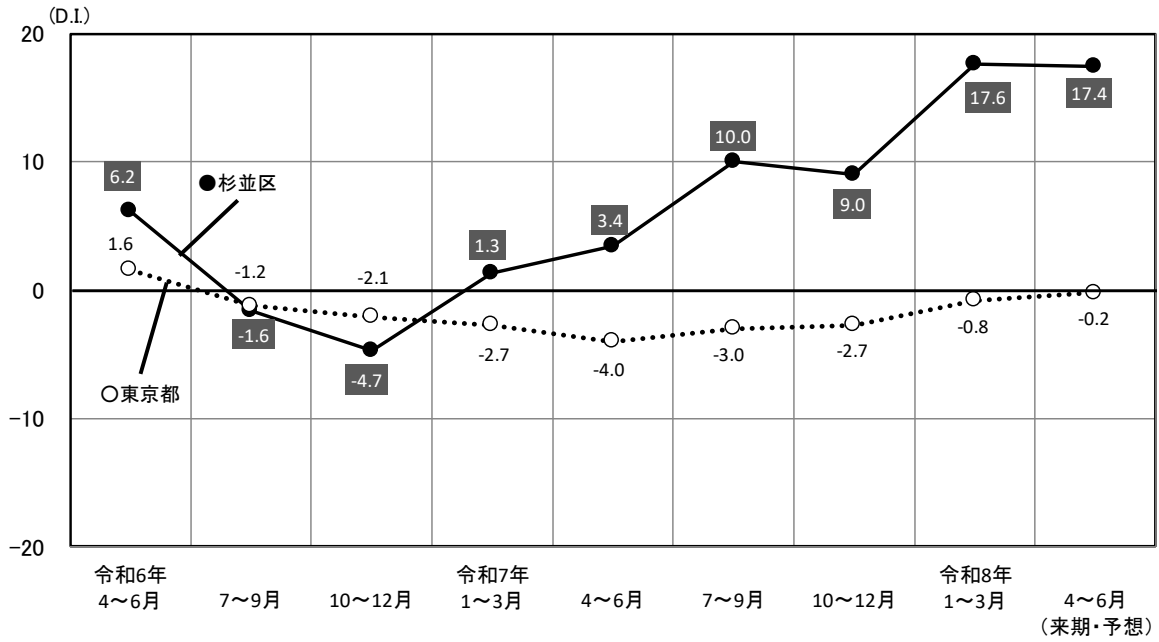
重点経営施策は、「人材を確保する」(34.9%) が今期も最多となり、以下、「販路を広げる」(32.6%)、「経費を節減する」(27.9%)、「技術力を強化する」(16.3%)、「宣伝・広告を強化する」(14.0%) の順となった。

## 来期の見通し

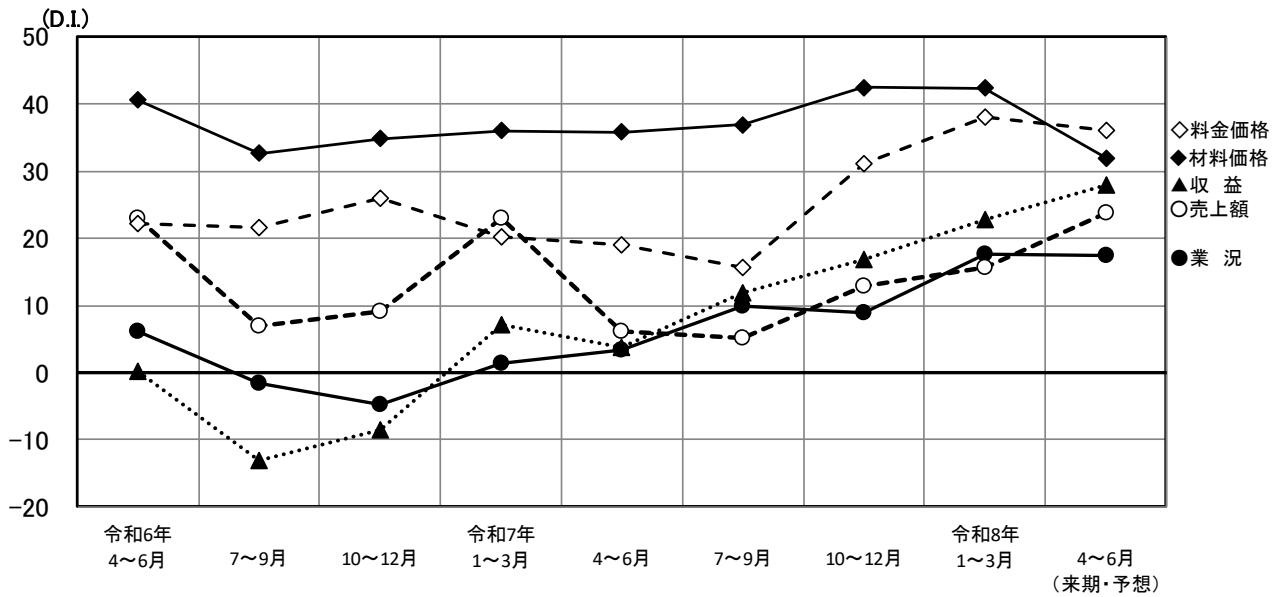
来期の見通しについて、業況 (17.4予想) は今期同様に推移すると予想される。売上額 (23.8予想) は増加幅が大きく拡大し、収益 (28.0予想) は増加傾向をやや強めると見込まれる。

価格面では、料金価格 (36.1予想) は今期同様に推移し、材料価格 (32.0予想) は上昇が大きく弱まる見通しである。

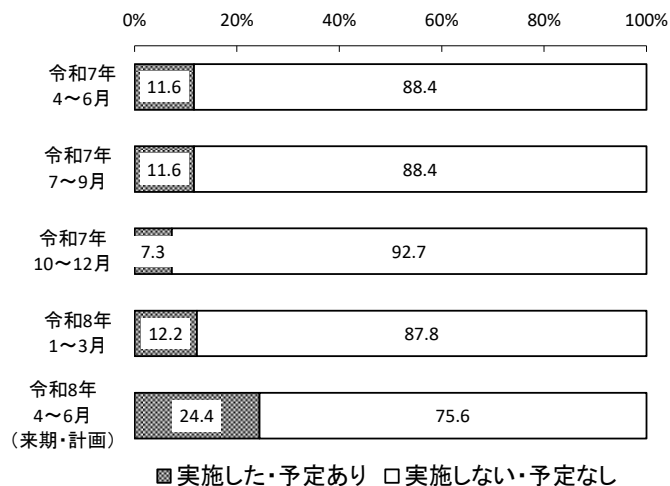
### 【サービス業】杉並区と全都の業況の動き（実績）と来期の予測



### 業況と売上額、収益、料金価格、材料価格の動き（実績）と来期の予測

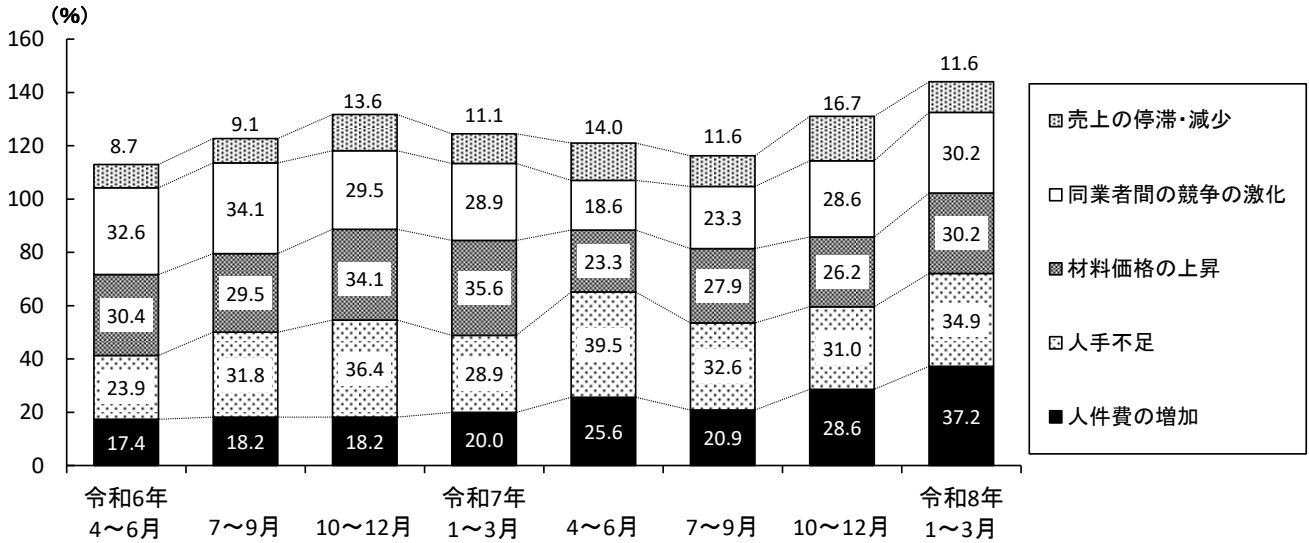


### 設備投資動向



## 経営上の問題点

(複数回答)

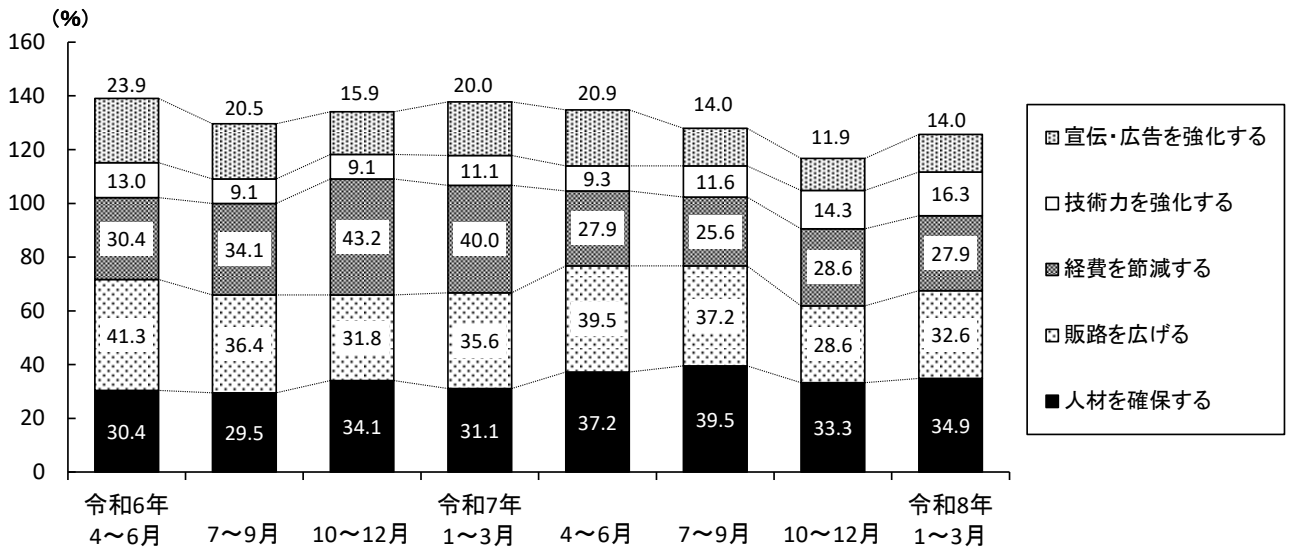


(注：今期の上位5項目を基準に作成しているため、前期以前の項目は上位5項目となっていない場合があります。)

令和7年4~6月		令和7年7~9月		令和7年10~12月		令和8年1~3月	
人手不足	39.5 %	人手不足	32.6 %	人手不足	31.0 %	人件費の増加	37.2 %
人件費の増加	25.6 %	材料価格の上昇	27.9 %	人件費の増加	28.6 %	人手不足	34.9 %
材料価格の上昇	23.3 %	同業者間の競争の激化	23.3 %	同業者間の競争の激化	26.2 %	材料価格の上昇	30.2 %
同業者間の競争の激化	18.6 %	人件費の増加	20.9 %	材料価格の上昇	26.2 %	同業者間の競争の激化	30.2 %
売上の停滞・減少	14.0 %	売上の停滞・減少	11.6 %	売上の停滞・減少	16.7 %	売上の停滞・減少	11.6 %

## 重点経営施策

(複数回答)



(注：今期の上位5項目を基準に作成しているため、前期以前の項目は上位5項目となっていない場合があります。)

令和7年4~6月		令和7年7~9月		令和7年10~12月		令和8年1~3月	
販路を広げる	39.5 %	人材を確保する	39.5 %	人材を確保する	33.3 %	人材を確保する	34.9 %
人材を確保する	37.2 %	販路を広げる	37.2 %	経費を節減する	28.6 %	販路を広げる	32.6 %
経費を節減する	27.9 %	経費を節減する	25.6 %	販路を広げる	28.6 %	経費を節減する	27.9 %
宣伝・広告を強化する	20.9 %	教育訓練を強化する	14.0 %	教育訓練を強化する	14.3 %	技術力を強化する	16.3 %
教育訓練を強化する	9.3 %	宣伝・広告を強化する	14.0 %	技術力を強化する	14.3 %	宣伝・広告を強化する	14.0 %

# 業種別動向

## ●洗濯、理容、美容業●

業況（△17.5→△39.1→△3.5）は厳しさが極端に和らいだ。売上額（△28.0→△33.3→△7.8）は減少幅が極端に縮小し、収益（△5.7→△2.5→4.3）は増加に転じた。料金価格（4.2→14.1→△2.5）は上昇から下降に転じ、材料価格（47.1→52.2→35.7）は上昇が大きく弱まった。

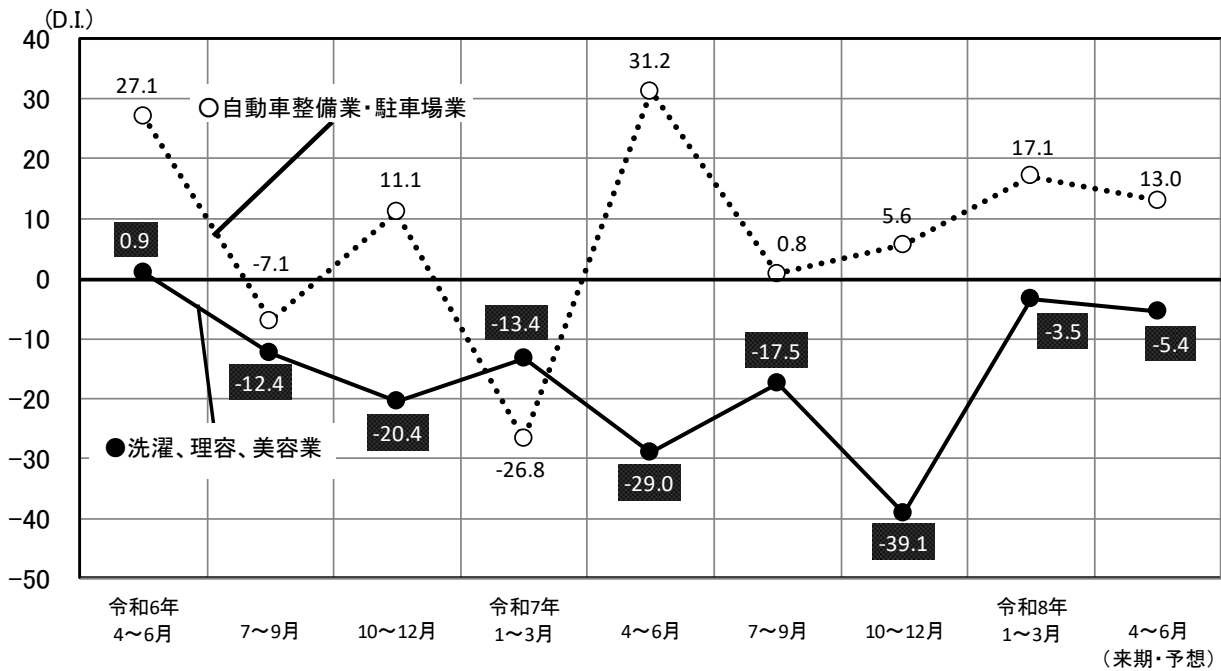
来期の見通しについて、業況（△5.4予想）は今期同様で推移すると予想される。売上額（13.2予想）は増加に転じ、収益（10.8予想）は増加傾向が大きく強まると見込まれる。料金価格（17.3予想）は上昇に転じ、材料価格（19.6予想）は上昇が大きく弱まる見通しである。

## ●自動車整備業・駐車場業●

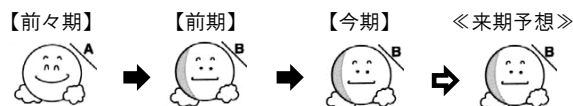
業況（0.8→5.6→17.1）は好調感が大きく強まった。売上額（△4.9→9.5→15.9）は増加幅が大きく拡大し、収益（27.6→10.1→42.6）は増加傾向を極端に強めた。料金価格（38.1→69.5→75.8）、材料価格（75.6→52.7→62.3）はともに上昇が大きく強まった。

来期の見通しについて、業況（13.0予想）は好調感がやや後退すると予想される。売上額（34.9予想）は増加幅が大きく拡大し、収益（40.6予想）は増加傾向がやや一服すると見込まれる。料金価格（71.1予想）、材料価格（57.0予想）はともに上昇がやや弱まる見通しである。

【サービス業】中分類別の業況の動き（実績）と来期の予測



# 建設業



## 業況

業況（23.1→12.7→18.8）は好調感が大きく強まった。

## 売上額・収益・受注残

売上額（19.2→22.8→9.0）は増加幅が大きく縮小し、受注残（12.4→15.8→15.8）は前期並となり、収益（16.2→13.9→10.3）は増加傾向がやや一服した。

## 請負・材料価格動向

請負価格（38.0→33.5→40.4）は上昇が大きく強まり、材料価格（55.9→54.1→55.5）は前期並となった。

## 資金繰り・借入難易度・設備投資動向

資金繰り（10.1→9.7→9.2）は前期並となり、借入難易度（16.7→12.2→9.1）は容易さがやや縮小した。設備投資を「実施した」企業（21.7%→20.0%→20.8%）は前期より0.8ポイント増となった。

## 経営上の問題点・重点経営施策

経営上の問題点は、「材料価格の上昇」（50.0%）が今期も最多となり、以下、「人手不足」（47.9%）、「売上の停滞・減少」（20.8%）、「人件費の増加」（18.8%）、「下請の確保難」、「利幅の縮小」（各 16.7%）の順となった。

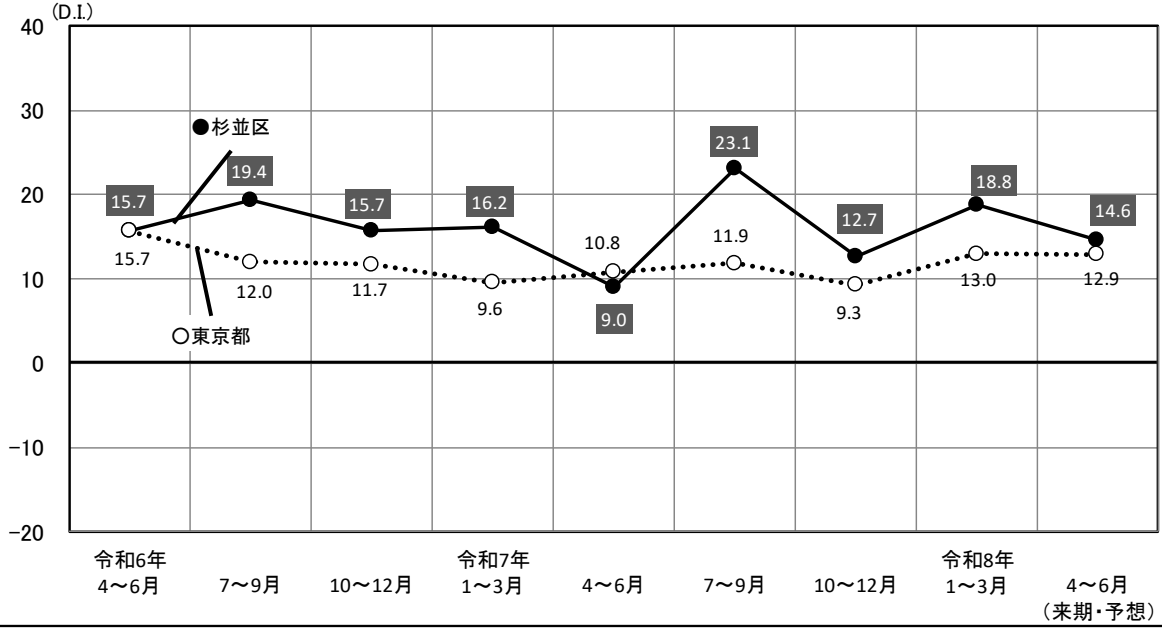
重点経営施策は、「人材を確保する」（56.3%）が今期も最多となり、以下、「販路を広げる」（39.6%）、「経費を節減する」（29.2%）、「労働条件を改善する」（20.8%）、「技術力を高める」（16.7%）の順となった。

## 来期の見通し

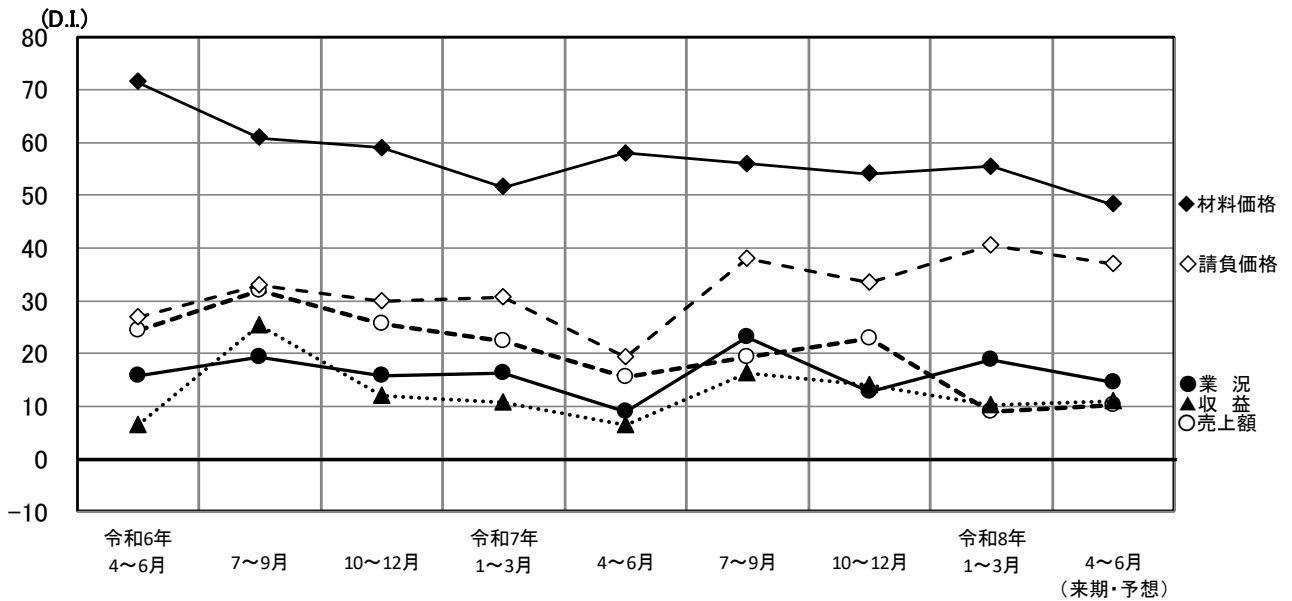
来期の見通しについて、業況（14.6予想）は好調感がやや後退すると予想される。売上額（10.2予想）、収益（11.0予想）はともに今期同様で推移すると見込まれる。

価格面では、請負価格（36.9予想）は上昇がやや弱まり、材料価格（48.3予想）は上昇が大きく弱まる見通しである。

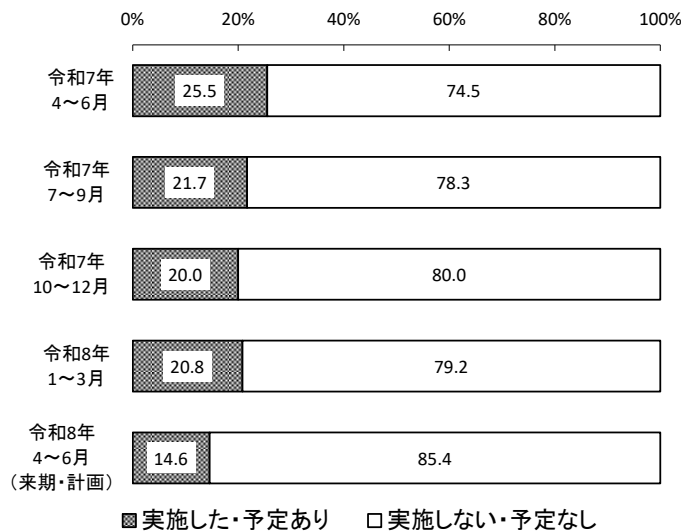
### 【建設業】杉並区と全都の業況の動き（実績）と来期の予測



### 業況と売上額、収益、請負価格、材料価格の動き（実績）と来期の予測

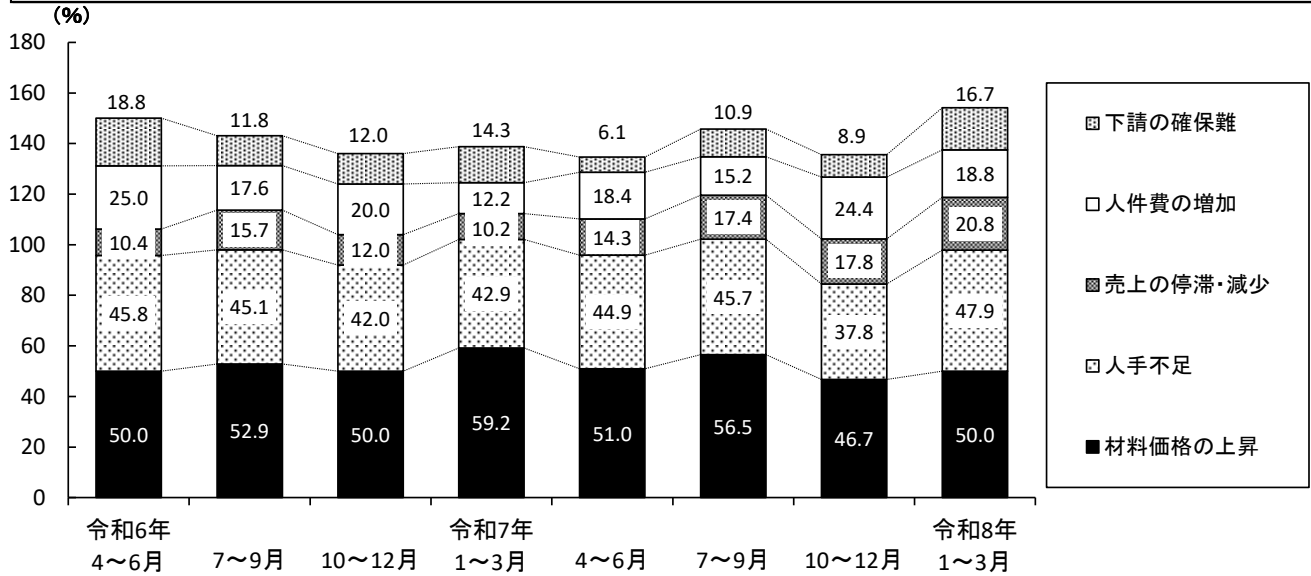


### 設備投資動向



## 経営上の問題点

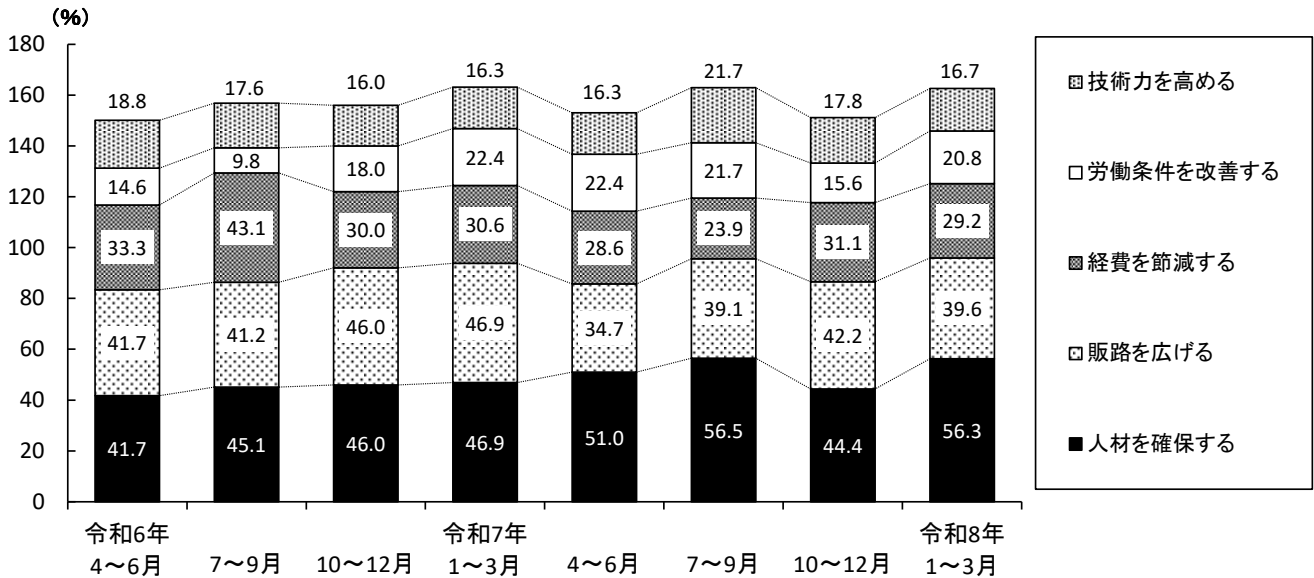
(複数回答)



令和7年4~6月		令和7年7~9月		令和7年10~12月		令和8年1~3月	
材料価格の上昇	51.0 %	材料価格の上昇	56.5 %	材料価格の上昇	46.7 %	材料価格の上昇	50.0 %
人手不足	44.9 %	人手不足	45.7 %	人手不足	37.8 %	人手不足	47.9 %
同業者間の競争の激化	20.4 %	売上の停滞・減少	17.4 %	人件費の増加	24.4 %	売上の停滞・減少	20.8 %
人件費の増加	18.4 %	人件費の増加	15.2 %	同業者間の競争の激化 売上の停滞・減少	17.8 %	人件費の増加	18.8 %
売上の停滞・減少	14.3 %	同業者間の競争の激化	13.0 %			下請の確保難 利幅の縮小	16.7 %

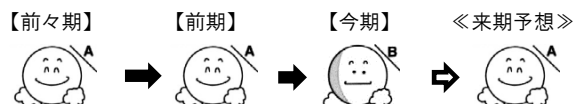
## 重点経営施策

(複数回答)



令和7年4~6月		令和7年7~9月		令和7年10~12月		令和8年1~3月	
人材を確保する	51.0 %	人材を確保する	56.5 %	人材を確保する	44.4 %	人材を確保する	56.3 %
販路を広げる	34.7 %	販路を広げる	39.1 %	販路を広げる	42.2 %	販路を広げる	39.6 %
経費を節減する	28.6 %	経費を節減する	23.9 %	経費を節減する	31.1 %	経費を節減する	29.2 %
労働条件を改善する	22.4 %	労働条件を改善する	21.7 %	技術力を高める	17.8 %	労働条件を改善する	20.8 %
技術力を高める	16.3 %	技術力を高める	16.3 %	労働条件を改善する	15.6 %	技術力を高める	16.7 %

# 不動産業



## 業況

業況 (33.6→23.1→8.9) は好調感が大きく後退した。

## 売上額 ・ 収益

売上額 (24.0→3.5→7.8) は増加幅がやや拡大し、収益 (10.2→0.0→10.3) は増加傾向を大きく強めた。

## 販売価格 ・ 仕入価格動向

販売価格 (38.4→57.6→41.1)、仕入価格 (59.0→71.1→61.5) はともに上昇が大きく弱まった。

## 資金繰り ・ 借入難易度

資金繰り (12.7→11.4→17.9) は容易さが大きく増し、借入難易度 (12.5→20.8→11.6) は容易さが大きく縮小した。

## 経営上の問題点 ・ 重点経営施策

経営上の問題点は、「商品物件の高騰」(55.6%) が今期も最多となり、以下、「商品物件の不足」(29.6%)、「同業者間の競争の激化」(25.9%)、「大手企業との競争の激化」(22.2%)、「売上の停滞・減少」(18.5%)の順となった。

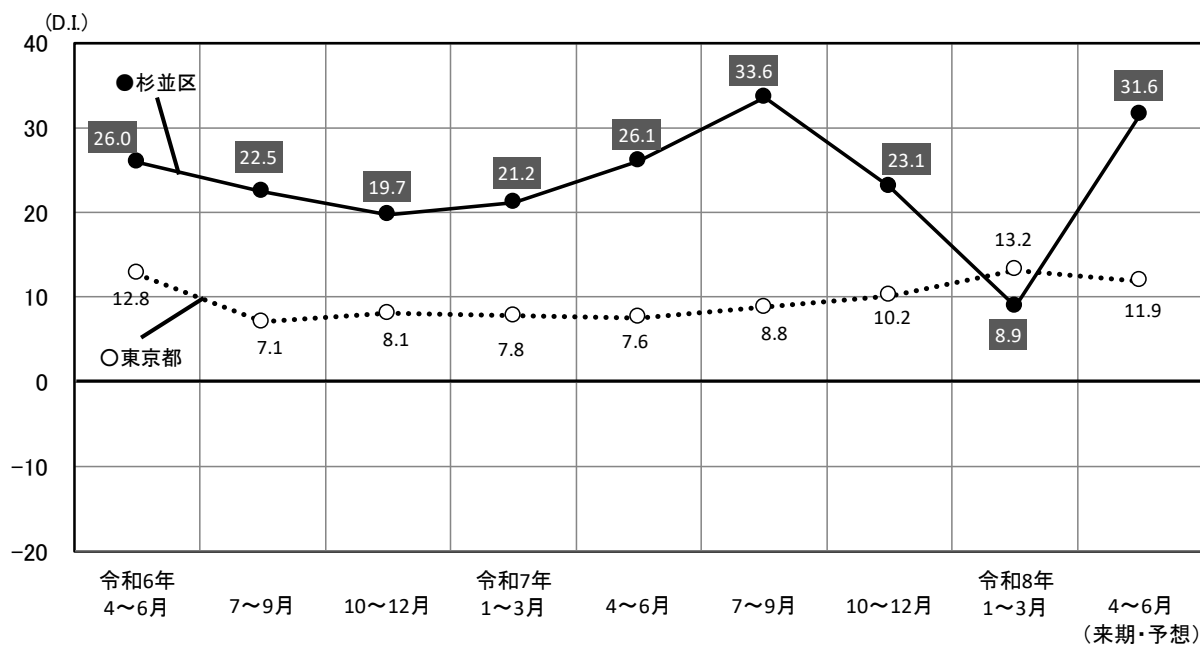
重点経営施策は、「情報力を強化する」(40.7%) が今期も最多となり、以下、「販路を広げる」(33.3%)、「不動産の有効活用を図る」、「経費を節減する」(各 29.6%)、「宣伝・広告を強化する」(14.8%)の順となった。

## 来期の見通し

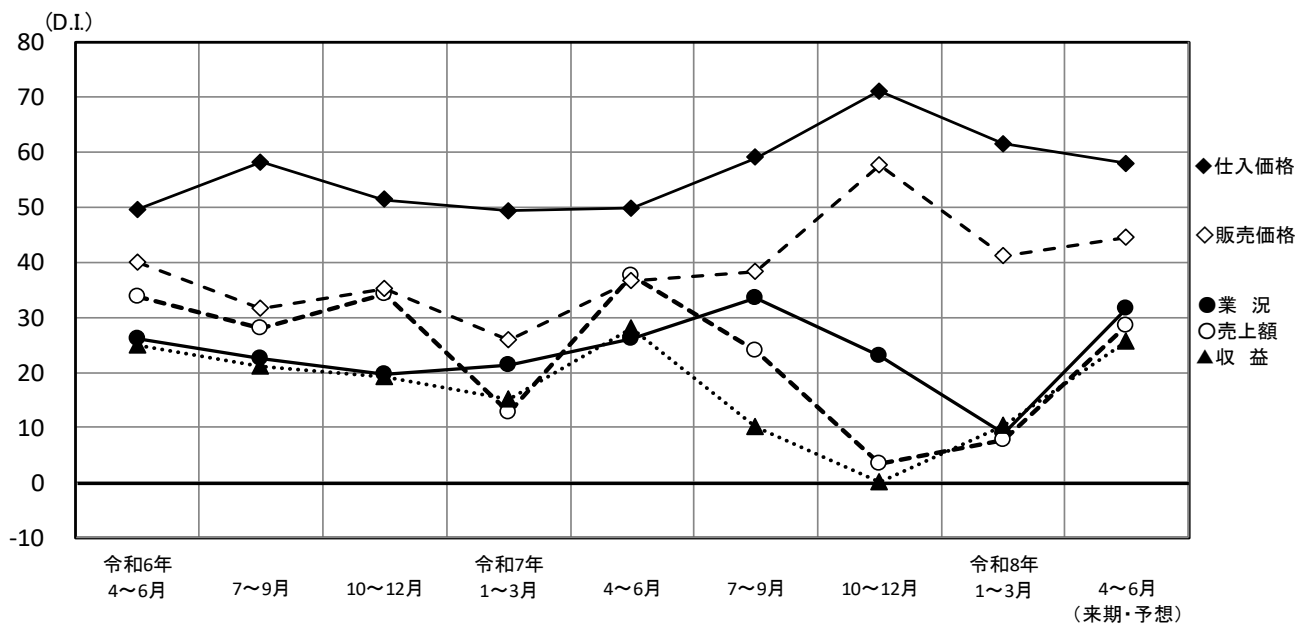
来期の見通しについて、業況 (31.6予想) は好調感が極端に強まると予想される。売上額 (28.5予想) は増加幅が極端に拡大し、収益 (25.6予想) は増加傾向を大きく強めると見込まれる。

価格面では、販売価格 (44.6予想) は上昇がやや強まり、仕入価格 (58.0予想) は上昇がやや弱まる見通しである。

【不動産業】杉並区と全都の業況の動き（実績）と来期の予測

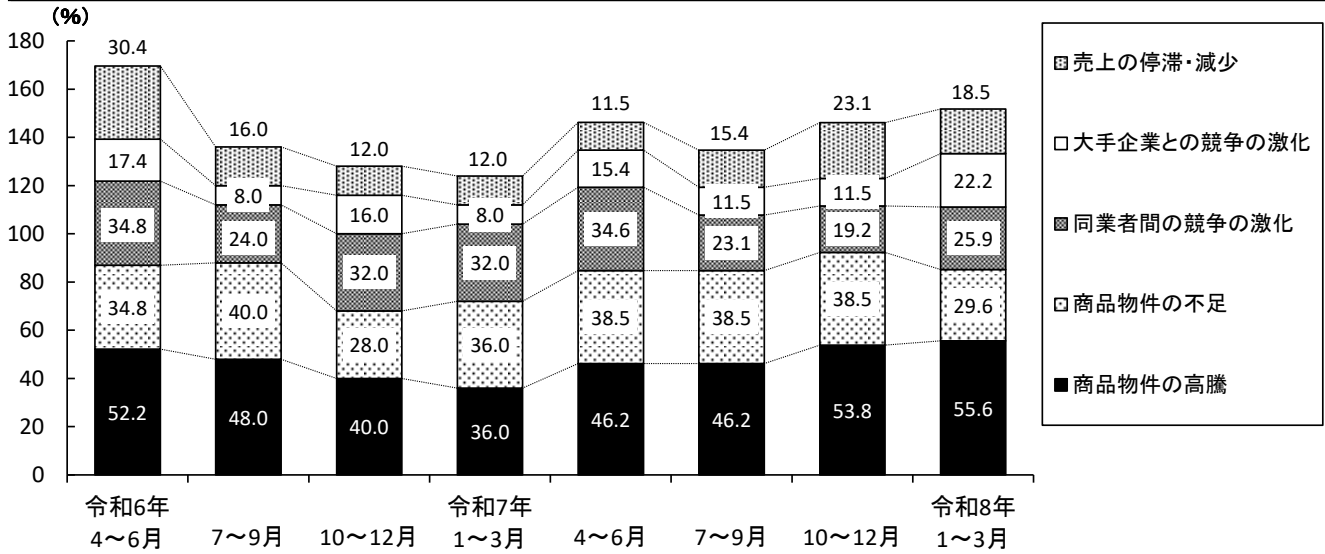


業況と売上額、収益、販売価格、仕入価格の動き（実績）と来期の予測



## 経営上の問題点

(複数回答)

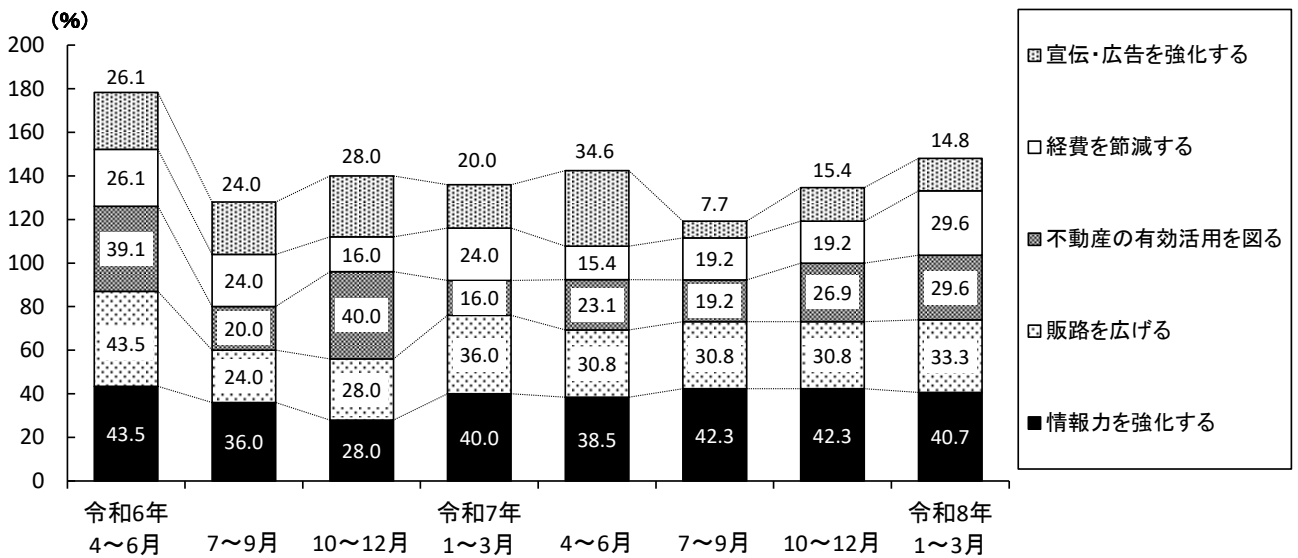


(注：今期の上位5項目を基準に作成しているため、前期以前の項目は上位5項目となっていない場合があります。)

令和7年4~6月		令和7年7~9月		令和7年10~12月		令和8年1~3月	
商品物件の高騰	46.2 %	商品物件の高騰	46.2 %	商品物件の高騰	53.8 %	商品物件の高騰	55.6 %
商品物件の不足	38.5 %	商品物件の不足	38.5 %	商品物件の不足	38.5 %	商品物件の不足	29.6 %
同業者間の競争の激化	34.6 %	同業者間の競争の激化	23.1 %	売上の停滞・減少	23.1 %	同業者間の競争の激化	25.9 %
人件費の増加 大手企業との競争の激化	15.4 %	人件費の増加 売上の停滞・減少	15.4 %	同業者間の競争の激化	19.2 %	大手企業との競争の激化	22.2 %
				人件費の増加	15.4 %	売上の停滞・減少	18.5 %

## 重点経営施策

(複数回答)



(注：今期の上位5項目を基準に作成しているため、前期以前の項目は上位5項目となっていない場合があります。)

令和7年4~6月		令和7年7~9月		令和7年10~12月		令和8年1~3月	
情報力を強化する	38.5 %	情報力を強化する	42.3 %	情報力を強化する	42.3 %	情報力を強化する	40.7 %
宣伝・広告を強化する	34.6 %	販路を広げる	30.8 %	販路を広げる	30.8 %	販路を広げる	33.3 %
販路を広げる	30.8 %	不動産の有効活用を図る	19.2 %	不動産の有効活用を図る	26.9 %	不動産の有効活用を図る	29.6 %
不動産の有効活用を図る	23.1 %	経費を節減する	19.2 %	経費を節減する	19.2 %	経費を節減する	29.6 %
提携先を見つける 経費を節減する	15.4 %	労働条件を改善する 人材を確保する	11.5 %	宣伝・広告を強化する	15.4 %	宣伝・広告を強化する	14.8 %

## 製造業

- ・工業部品の製造設計・販売事業を営んでいる。関税の影響により、自動車関係の受注が減少しているため、新たに販路を開拓する必要が生じている。  
(部品等製造)
- ・機械製造を行っている。古い機器の交換・メンテナンスに対応できる企業として継続的に受注している。  
(機械製造)
- ・制御盤の設計・製造を営んでいる。取引先の設備投資の更新需要の落ち込みや、施工業者の人手不足による失注などで売上げが減少している。  
(機械製造)

## 卸売業

- ・自動車・二輪車の関連部品を海外に輸出する事業を営んでいる。昨今の米国関税政策により北米向け輸出が影響を受けており、収益・資金繰りともに苦しくなっている。  
(自動車・二輪車の関連部品卸)
- ・ブランド物のバッグ・財布・時計などの卸売販売を手掛けている。主要販売先の業績が好調なため、当社への受注も増加傾向にある。  
(雑貨卸)
- ・タイヤの卸売を営んでいる。資材価格高騰の影響で、仕入れ代金が大幅に増加している。  
(タイヤ卸)

## 小売業

- ・小動物販売店を営んでいる。需要に応じ品ぞろえ強化のため資金が必要である。業容は堅調である。  
(小動物販売店)
- ・イタリアンレストランを営んでいる。仕入れ食材の価格高騰で資金繰りが苦しくなっている。  
(飲食店)
- ・輸入雑貨の販売を行っている。円安の影響もあり仕入価格が高騰、販売不振で売上高は減少している。  
(雑貨販売)

## サービス業

- ・ビルメンテナンス業を営んでいる。近時、人件費を始めとした諸費用が上昇しているが、受注価格に反映させることが難しい状況にある。  
(ビルメンテナンス)
- ・ソフトウェア開発を行う法人を経営している。最近の人件費高騰等により価格が合わず受注が減少している。  
(ソフトウェア開発)
- ・学習塾を営んでいる。今後、都下に2教室目の開設を予定している。業容は順調で拡大基調にある。  
(学習塾)

## 建設業

- ・解体業を営んでいる。最近内外装工事に関連した依頼も多くなっており、受注は順調である。  
(解体業)
- ・土木工事・防水工事を手掛ける。直近は受注減に加え、客先予算の制約で工事予算の減額につながり、売上げが減少している。  
(土木工事)
- ・建築業(戸建、マンション、ビルリフォーム)を営んでいる。材料費、外注費高騰により、資金繰りが圧迫している。  
(建設業)

## 不動産業

- ・不動産業(売買・管理・仲介等)を営んでいる。事業拡大に向けて業務の外部委託を増やしている。  
(不動産売買他)
- ・不動産賃貸業を営んでいる。賃貸は常に満室で堅調な経営を行っている。  
(不動産賃貸)
- ・不動産仲介業を営んでいる。コロナ禍で一時業績は落ち込んだが、現在は回復傾向である。  
(不動産仲介)

# 日 銀 短 観

## [調査対象企業数]

(2026年3月調査)

	製造業	非製造業	合計	回答率
全国企業	3,808社	5,401社	9,209社	99.0%
うち大企業	889社	752社	1,641社	98.8%
中堅企業	1,083社	1,539社	2,622社	98.7%
中小企業	1,836社	3,110社	4,946社	99.2%

(参考) 事業計画の前提となっている想定為替レート(全規模・全産業)

		2025年度			2026年度		
		上期	下期		上期	下期	
円/ドル	2025年12月調査	147.11	146.85	147.37	—	—	
	2026年3月調査	148.29	146.97	149.60	150.10	150.09	
円/ユーロ	2025年12月調査	164.48	164.03	164.93	—	—	
	2026年3月調査	167.14	164.60	169.68	171.77	171.72	

## [業況判断]

(「良い」－「悪い」・%ポイント)

	2025年12月調査		2026年3月調査			
	最近	先行き	最近	変化幅	先行き	変化幅
<b>大企業</b>						
製造業	16	15	17	1	14	-3
非製造業	36	31	36	0	29	-7
全産業	25	22	27	2	21	-6
<b>中堅企業</b>						
製造業	15	10	16	1	9	-7
非製造業	26	19	27	1	18	-9
全産業	22	15	23	1	14	-9
<b>中小企業</b>						
製造業	7	2	7	0	4	-3
非製造業	17	12	16	-1	8	-8
全産業	14	8	13	-1	7	-6
<b>全規模合計</b>						
製造業	11	8	12	1	7	-5
非製造業	22	16	21	-1	13	-8
全産業	18	13	18	0	11	-7

## [売上高・収益計画]

(前年度比・%)

		2025年度		2026年度	
		(計画)	修正率	(計画)	修正率
大企業	製造業	1.6	0.3	1.5	—
	国内	1.6	0.1	1.5	—
	輸出	1.6	0.7	1.6	—
	非製造業	2.0	0.8	1.4	—
	全産業	1.8	0.6	1.5	—
中堅企業	製造業	2.8	1.5	1.9	—
	非製造業	4.7	0.7	2.4	—
	全産業	4.2	0.9	2.3	—
中小企業	製造業	2.6	0.7	1.2	—
	非製造業	1.2	0.5	-0.3	—
	全産業	1.5	0.5	0.0	—
全規模合計	製造業	2.0	0.6	1.5	—
	非製造業	2.4	0.7	1.1	—
	全産業	2.3	0.7	1.3	—

(注) 修正率・幅は、前回調査との対比

## [需給・在庫・価格判断]

(%ポイント)

中小企業		2025年12月調査		2026年3月調査			
		最近	先行き	最近	変化幅	先行き	変化幅
国内での製商品・サービス需給判断 (「需要超過」-「供給超過」)	製造業	-17	-17	-16	1	-15	1
	うち素材業種	-22	-22	-22	0	-22	0
	加工業種	-13	-13	-11	2	-10	1
	非製造業	-6	-9	-8	-2	-9	-1
海外での製商品需給判断 (「需要超過」-「供給超過」)	製造業	-14	-14	-11	3	-11	0
	うち素材業種	-24	-23	-20	4	-19	1
	加工業種	-9	-10	-7	2	-7	0
製商品在庫水準判断 (「過大」-「不足」)	製造業	13		10		-3	
	うち素材業種	15		13		-2	
	加工業種	10		9		-1	
製商品流通在庫水準判断 (「過大」-「不足」)	製造業	12		8		-4	
	うち素材業種	18		15		-3	
	加工業種	8		4		-4	
販売価格判断 (「上昇」-「下落」)	製造業	27	33	31	4	42	11
	うち素材業種	25	32	29	4	44	15
	加工業種	28	35	31	3	41	10
	非製造業	27	34	31	4	40	9
仕入価格判断 (「上昇」-「下落」)	製造業	55	59	62	7	69	7
	うち素材業種	49	54	56	7	68	12
	加工業種	59	62	65	6	71	6
	非製造業	53	56	57	4	66	9

# 杉並区と東京都全体の企業倒産、休廃業・解散動向

出典：(株)東京商工リサーチ調べ

## 1. 企業倒産動向

### [倒産概況]

(負債総額単位:百万円)(対比率は伸び率)

	件数	令和7年	令和7年	令和8年	前期比	前年同期比
		1~3月	10~12月	1~3月		
杉並区		11	12	7	-41.7%	-36.4%
	負債総額	481	521	3,841	637.2%	698.5%
東京都全体		414	476	415	-12.8%	0.2%
	負債総額	58,682	230,675	67,364	-70.8%	14.8%

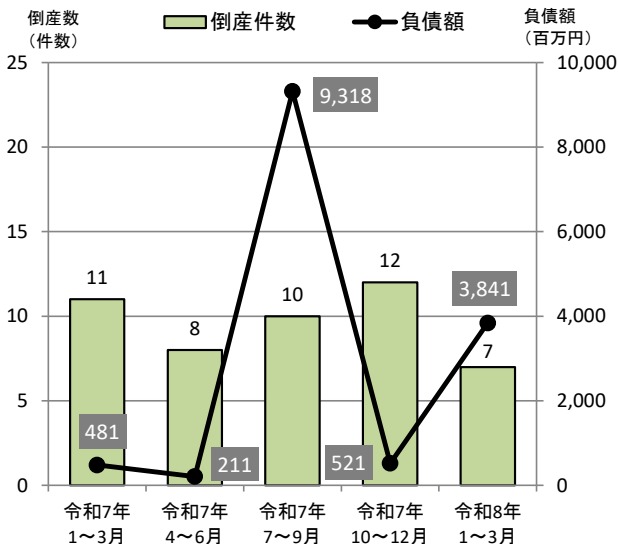
### [業種別倒産概況]

(単位:件)(対比率は伸び率)

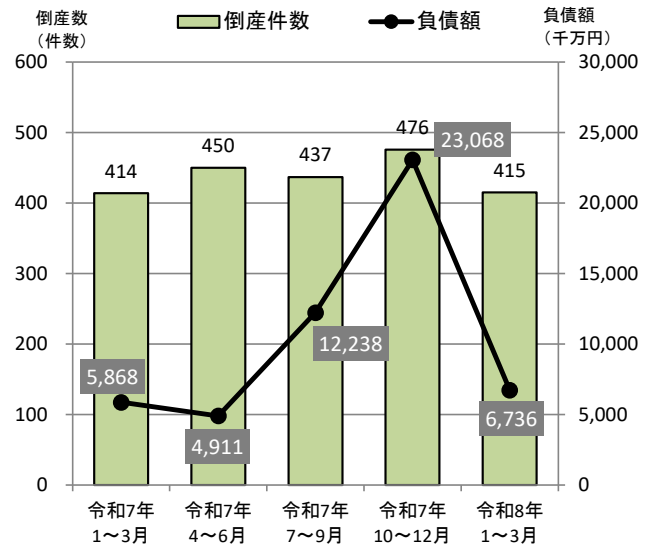
	業種	令和7年	令和7年	令和8年	前期比	前年同期比
		1~3月	10~12月	1~3月		
杉並区	製造業	1	0	0	-	-100.0%
	卸売業	1	3	3	0.0%	200.0%
	小売業	1	3	0	-100.0%	-100.0%
	サービス業	1	1	1	0.0%	0.0%
	建設業	2	0	2	-	0.0%
	不動産業	1	0	0	-	-100.0%
	情報通信業・運輸業	0	0	1	-	-
	宿泊業,飲食サービス業	3	4	0	-100.0%	-100.0%
	その他	1	1	0	-100.0%	-100.0%
	合計	11	12	7	-41.7%	-36.4%
東京都全体	製造業	19	29	30	3.4%	57.9%
	卸売業	66	64	58	-9.4%	-12.1%
	小売業	32	53	33	-37.7%	3.1%
	サービス業	90	125	108	-13.6%	20.0%
	建設業	45	45	41	-8.9%	-8.9%
	不動産業	22	25	15	-40.0%	-31.8%
	情報通信業・運輸業	71	71	69	-2.8%	-2.8%
	宿泊業,飲食サービス業	44	40	39	-2.5%	-11.4%
	その他	25	24	22	-8.3%	-12.0%
	合計	414	476	415	-12.8%	0.2%

### [倒産件数と負債額の推移]

#### 《杉並区》



#### 《東京都全体》



## 2. 休廃業・解散動向

### [休廃業・解散概況]

	(件数) (構成比)		(件数) (構成比)		(件数) (構成比)		(伸び率)	
	令和7年 1～3月		令和7年 10～12月		令和8年 1～3月		前期比	前年同期比
	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比		
杉並区	359	2.9%	151	2.3%	148	1.7%	-2.0%	-58.8%
東京都全体	12,433	100.0%	6,635	100.0%	8,610	100.0%	29.8%	-30.7%

### [業種別休廃業・解散概況]

	(件数) (構成比)		(件数) (構成比)		(件数) (構成比)		(伸び率)		
	令和7年 1～3月		令和7年 10～12月		令和8年 1～3月		前期比	前年同期比	
	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比			
杉並区	製造業	38	10.6%	8	5.3%	14	9.5%	75.0%	-63.2%
	卸売業	45	12.5%	7	4.6%	19	12.8%	171.4%	-57.8%
	小売業	33	9.2%	12	7.9%	15	10.1%	25.0%	-54.5%
	サービス業	98	27.3%	39	25.8%	46	31.1%	17.9%	-53.1%
	建設業	43	12.0%	16	10.6%	13	8.8%	-18.8%	-69.8%
	不動産業	50	13.9%	14	9.3%	13	8.8%	-7.1%	-74.0%
	情報通信業・運輸業	32	8.9%	23	15.2%	17	11.5%	-26.1%	-46.9%
	宿泊業,飲食サービス業	10	2.8%	13	8.6%	6	4.1%	-53.8%	-40.0%
	その他	10	2.8%	19	12.6%	5	3.4%	-73.7%	-50.0%
	合計	359	100.0%	151	100.0%	148	100.0%	-2.0%	-58.8%
東京都全体	製造業	1,398	11.2%	507	7.6%	811	9.4%	60.0%	-42.0%
	卸売業	1,884	15.2%	416	6.3%	1,101	12.8%	164.7%	-41.6%
	小売業	1,052	8.5%	487	7.3%	715	8.3%	46.8%	-32.0%
	サービス業	3,026	24.3%	1,699	25.6%	2,360	27.4%	38.9%	-22.0%
	建設業	1,082	8.7%	283	4.3%	649	7.5%	129.3%	-40.0%
	不動産業	1,148	9.2%	610	9.2%	815	9.5%	33.6%	-29.0%
	情報通信業・運輸業	1,570	12.6%	994	15.0%	1,187	13.8%	19.4%	-24.4%
	宿泊業,飲食サービス業	494	4.0%	359	5.4%	335	3.9%	-6.7%	-32.2%
	その他	779	6.3%	1,280	19.3%	637	7.4%	-50.2%	-18.2%
	合計	12,433	100.0%	6,635	100.0%	8,610	100.0%	29.8%	-30.7%

## 1. 企業倒産動向

今期（令和8年1月～3月）の東京都内の企業倒産は、件数は415件、負債総額は673億6,400万円となった。件数は前期比12.8%減、前年同期比0.2%増となり、負債総額は同70.8%減、同14.8%増となった。業種別の倒産件数は、サービス業が108件で最も多く、次いで情報通信業・運輸業が69件、卸売業が58件となった。

今期の杉並区内の企業倒産は、件数は7件、負債総額は38億4,100万円となった。件数は前期比41.7%減、前年同期比36.4%減となり、負債総額は同637.2%増、同698.5%増となった。業種別の倒産件数は卸売業が3件で最も多かった。

## 2. 休廃業・解散動向

今期（令和8年1月～3月）の東京都内の休廃業・解散件数は8,610件となり、前期比29.8%増、前年同期比30.7%減となった。業種別では、サービス業が2,360件で最も多く、次いで情報通信業・運輸業が1,187件、卸売業が1,101件となった。

今期の杉並区内の休廃業・解散件数は148件となり、前期比2.0%減、前年同期比58.8%減となった。業種別では、サービス業が46件で最も多く、次いで卸売業が19件、情報通信業・運輸業が17件となった。

## 特別調査「中小企業経営者のライフデザイン」（令和8年3月上旬調査）

注1. 本調査は、主に杉並区の状況について記載しています。グラフでは杉並区と東京都全体の比較をしています。

注2. 回答により100%にならないこともあります。

本調査結果の特徴	① 10年先の自社の経営展望・社長（代表者）の年齢階層	10年先の自社経営展望「現状維持・横ばい」48.5% 社長（代表者）の年齢階層「50歳代」29.1%
	② 経営者として現役を続けたい年齢の目途	「具体的な年齢の目途がある」27.4% 「70～74歳」10.7% 「具体的な年齢の目途はない」72.6% 「健康が続く限り生涯現役」38.6%
	③ 経営者引退後の生活資金	「十分だと思う」54.3% 「貯蓄・資産がすでに十分にある」27.9% 「まだ不十分だと思う」17.3% 「貯蓄・資産が十分ではない」10.7% 「まだ考えていない」24.9%
	④ 社長（代表者）個人の資産管理・運用	「預貯金（円貨）」70.7%、「不動産」31.8%
	⑤ 特別設問：2026年中の賃金（定期昇給分、賞与や一時金除く）引上げ実施率（予定含む）・引上げない理由	『引上げる』57.5%、『引上げない』42.4% 引上げ率「0%以上2%未満」33.3% 引上げない理由「今後の業績見通しが不透明」 「これまでに賃金を引上げ済み」がともに10.6%

### 問1. 10年先の自社の経営展望・社長（代表者）の年齢階層について

杉並区内の中小企業を対象に、社長（代表者）が今後10年先の自社の経営についてどのように展望されているか伺った。その結果、10年先の自社の経営展望として「現状維持・横ばい」が48.5%で最も高く、次いで「事業拡大」が28.1%、「わからない」が16.3%となった。

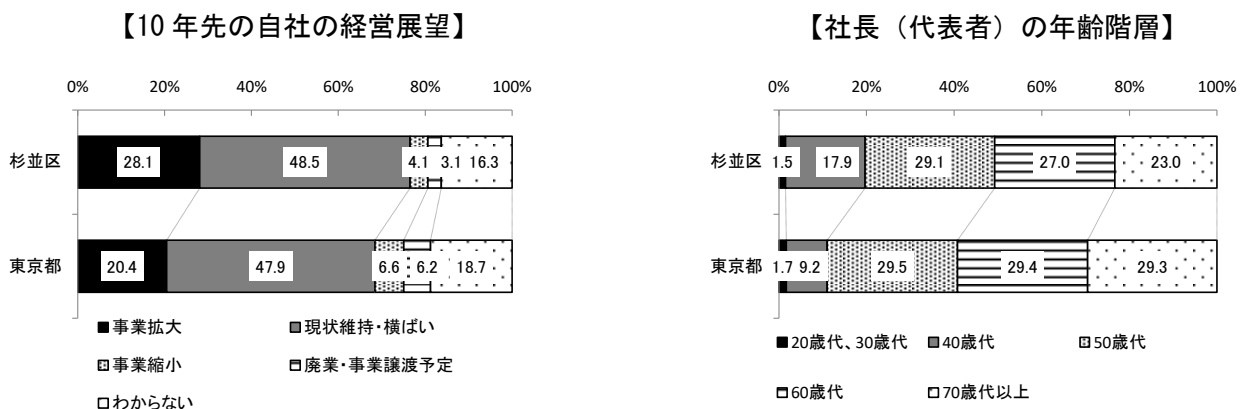
業種別にみると、いずれの業種も「現状維持・横ばい」が4割弱から5割半ばで最も高くなった。サービス業、不動産業では「事業拡大」が4割近くで、比較的高い割合となった。

現在の社長（代表者）の年齢階層について伺ったところ、「50歳代」が29.1%で最も高く、次いで「60歳代」が27.0%、「70歳代以上」が23.0%となった。

業種別にみると、製造業は「50歳代」（54.2%）、不動産業は「40歳代」（33.3%）、卸売業と建設業は「60歳代」（31.6%、39.6%）、小売業、サービス業は「70歳代以上」（31.4%、27.9%）が、それぞれ最も高くなった。

なお、東京都と比較すると、「事業拡大」と回答した企業は、東京都（20.4%）より杉並区が7.7ポイント高く、「40歳代」と回答した企業は、東京都（9.2%）より杉並区が8.7ポイント高くなっている。

表1 10年先の自社の経営展望・社長（代表者）の年齢階層



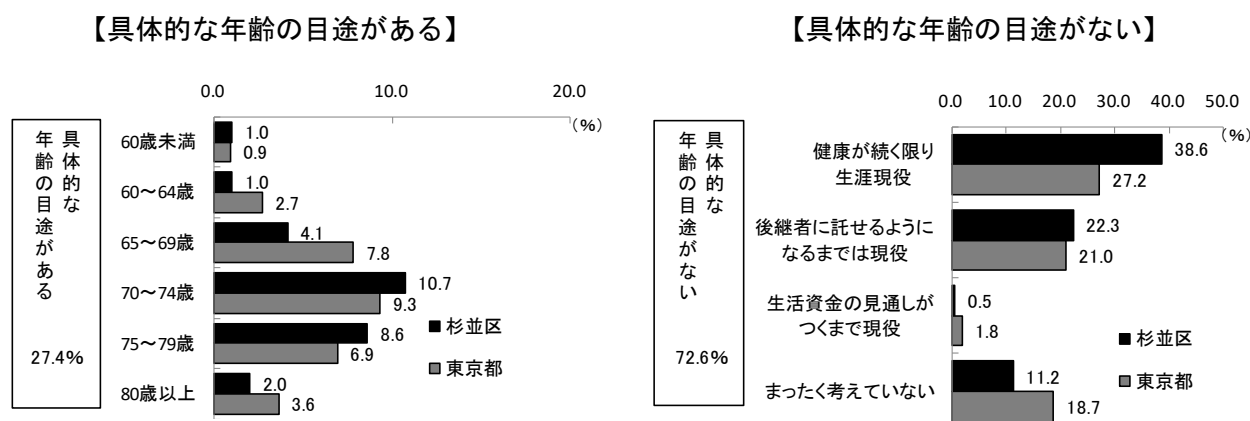
## 問2. 経営者として現役を続けたい年齢の目途について

経営者の現役継続の考えについて、『具体的な年齢の目途がある』とした企業は27.4%で、うち「70～74歳」（10.7%）が最も高く、70歳以上の回答は21.3%を占めた。一方、『具体的な年齢の目途がない』とした企業は72.6%で、うち「健康が続く限り生涯現役」（38.6%）が最も高かった。

業種別にみると、具体的な年齢の目途について、不動産業では「70～74歳」が2割半ばと高く、70歳以上の回答は4割近くを占めた。製造業では70歳以上の回答が3割を超えた。小売業、サービス業、建設業では『具体的な年齢の目途がない』がいずれも8割前後となり、「健康が続く限り生涯現役」が4割近くから4割半ばを占めた。

なお、東京都と比較すると、「健康が続く限り生涯現役」は、東京都（27.2%）より杉並区が11.4ポイント高くなっている。

表2 現役継続の具体的な年齢の目途の有無



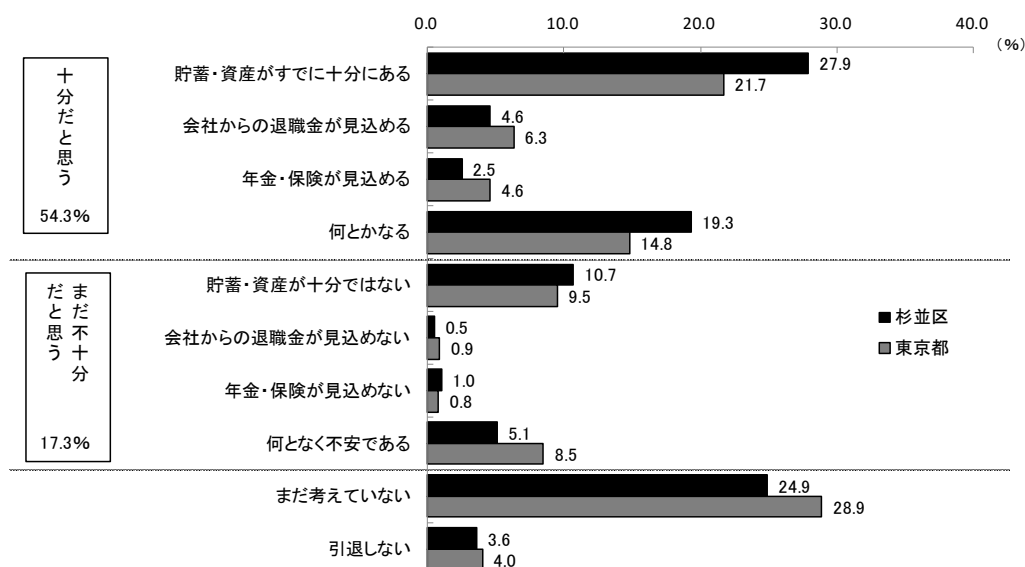
## 問3. 経営者引退後の生活資金について

経営者引退後の生活資金については、『十分だと思う』が54.3%で、うち「貯蓄・資産がすでに十分にある」（27.9%）、「何とかなる」（19.3%）の順に高かった。『まだ不十分だと思う』は17.3%で、「貯蓄・資産が十分ではない」（10.7%）が最も高かった。また、「まだ考えていない」が24.9%であった。

業種別にみると、卸売業以外の業種で『十分だと思う』が5割強から6割半ばで最も高く、小売業では「何とかなる」が3割半ばで他に比べ高い割合となった。卸売業では「まだ考えていない」が3割半ばで最も高く、『まだ不十分だと思う』が3割強で続いた。

なお、東京都と比較すると、『十分だと思う』は、東京都（47.4%）より杉並区が6.9ポイント高くなっている。

表3 経営者引退後の生活資金状況



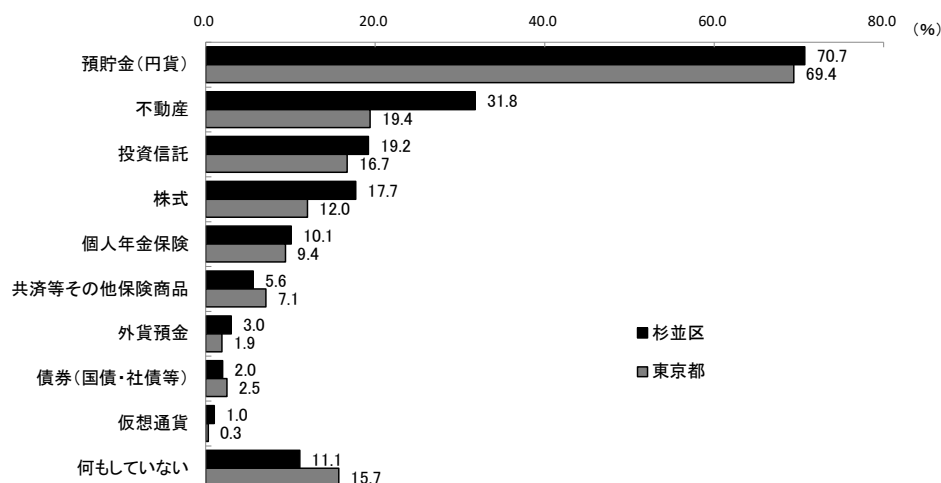
#### 問4. 社長（代表者）個人の資産管理・運用について

社長（代表者）個人の資産管理・運用について最大3つまで伺ったところ、「預貯金（円貨）」が70.7%で最も高く、次いで「不動産」が31.8%、「投資信託」が19.2%となった。

業種別にみると、不動産業では「不動産」が8割近くで最も高く、それ以外の業種では「預貯金（円貨）」が5割を超え、最も高くなった。製造業では「株式」、卸売業では「投資信託」がともに3割台で、比較的高い割合となった。

なお、東京都と比較すると、「不動産」は東京都（19.4%）より杉並区が12.4ポイント高くなっている。

表4 社長（代表者）個人の資産管理・運用方法



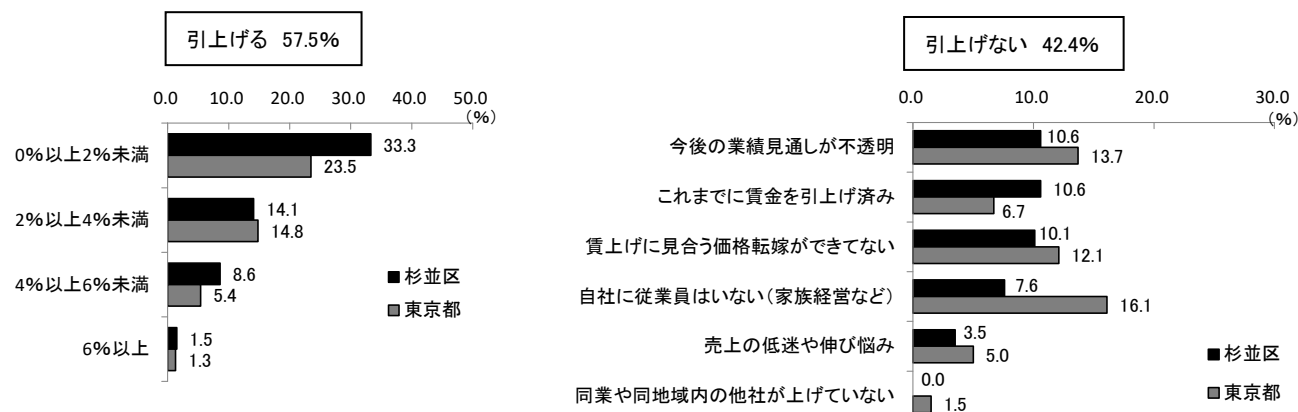
#### 問5. 特別設問：2026年中の賃金引き上げ実施率（予定含む）・引き上げない理由について

2026年中の人材定着などに向けた賃金（定期昇給分、賞与や一時金除く）の引き上げ実施（実施予定を含む）の有無、引き上げる場合は賃金引き上げ率、引き上げない場合はその理由について伺った。その結果、『引き上げる』が57.5%、『引き上げない』が42.4%となった。引き上げる場合の賃金引き上げ率は「0%以上2%未満」（33.3%）が最も高く、次いで「2%以上4%未満」が14.1%となった。引き上げない理由は、「今後の業績見通しが不透明」「これまでに賃金を引き上げ済み」がともに10.6%で最も高く、次いで「引き上げに見合う価格転嫁ができてない」が10.1%であった。

業種別にみると、製造業、卸売業、小売業、サービス業では『引き上げる』が過半数を占め、引き上げ率は「0%以上2%未満」が3割を超えた。『引き上げる』は製造業で7割強、サービス業では7割近くと高くなった。建設業では『引き上げる』と『引き上げない』がほぼ同率となり、不動産業では『引き上げない』が5割強を占めた。引き上げない理由は、建設業では「これまでに賃金を引き上げ済み」が1割半ば、不動産業では「これまでに賃金を引き上げ済み」と「自社に従業員はいない（家族経営など）」が同率（22.2%）で、それぞれ最も高い割合となった。

なお、東京都との比較では、『引き上げる』は東京都（45.0%）より杉並区が12.5ポイント高くなっている。

表5 賃金引き上げ（予定）率・引き上げない理由



# 中小企業景況調査 比較表

(令和8年1月～3月期)

## 製造業

### [今期の景況]

		全体	
		杉並区	全都
業況		10	-6
売上額		26	0
受注残		7	-2
収益		11	-3
販売価格		28	21
原材料価格		49	42
原材料在庫		-6	3
資金繰り		4	-9
雇用	残業時間	4	1
	人手	-13	-16
同期比	売上額	29	6
	収益	13	1
経営上の問題点	① 原材料高	75	39
	② 利幅の縮小	33	15
	③ 売上の停滞・減少	21	32
	④ 工場・機械の狭小・老朽化	13	9
	⑤ 仕入先からの値上げ要請	13	11
重点経営施策	① 販路を広げる	67	53
	② 経費を節減する	38	43
	③ 人材を確保する	17	18
	④ 機械化を推進する	17	8
	⑤ 新製品・技術を開発する	17	9
借入の難易度		26	-3

### [来期の景況見通し]

業況		-1	-5
売上額		11	2
受注残		-4	-1
収益		-4	-3
販売価格		25	19
原材料価格		47	38
原材料在庫		-3	2
資金繰り		-3	-8
雇用	残業時間	-4	1
	人手	-8	-15

## 卸売業

### [今期の景況]

		全体	
		杉並区	全都
業況		5	-5
売上額		18	4
収益		13	-1
販売価格		48	35
仕入価格		60	49
在庫		1	8
資金繰り		-8	-8
雇用	残業時間	0	1
	人手	-32	-16
同期比	売上額	16	11
	収益	11	1
経営上の問題点	販売価格	53	40
	① 売上の停滞・減少	42	34
	② 同業者間の競争の激化	37	23
	③ 人手不足	26	18
	④ 販売商品の不足	21	5
⑤ 為替レートの変動	16	10	
重点経営施策	① 販路を広げる	74	60
	② 人材を確保する	32	20
	③ 新しい事業を始める	26	5
	④ 経費を節減する	26	41
	⑤ 情報力を強化する	21	18
借入の難易度		-6	-2

### [来期の景況見通し]

業況		-2	-3
売上額		18	6
収益		7	2
販売価格		47	30
仕入価格		51	44
在庫		0	7
資金繰り		-20	-5
雇用	残業時間	5	1
	人手	-26	-17

\* 季節変動調整済D・Iを表示している項目。業況、売上額、受注残、収益、販売価格、原材料価格、原材料在庫、資金繰り  
 \* 単純D・Iを表示している項目。雇用面、同期比、借入の難易度  
 \* 企業割合(%)を表示している項目。経営上の問題点、重点経営施策

## 小売業

### [今期の景況]

		全体		家具・建具 ・じゅう器		飲食店		飲食料品		衣服、呉服、 身の回り品	
		杉並区	全都	杉並区	全都	杉並区	全都	杉並区	全都	杉並区	全都
業況		6	-9	-	-12	-22	-3	8	-10	-13	-19
売上額		14	-1	-	-10	-14	8	15	0	-1	-8
収益		9	-8	-	-11	-4	-10	-1	-10	14	-13
販売価格		36	27	-	36	26	34	50	36	1	19
仕入価格		42	40	-	51	41	51	48	48	-17	32
在庫		7	3	-	2	4	2	-5	1	-2	12
資金繰り		-21	-10	-	10	-33	-14	-17	-10	-2	-15
雇用	残業時間	16	1	0	10	25	3	13	2	0	0
	人手	-19	-10	0	-10	-13	-17	-31	-12	0	-3
同期比	売上額	22	4	0	-14	0	14	44	8	-60	-8
	収益	14	-6	0	-5	-13	-6	31	-5	-40	-19
	販売価格	46	34	0	48	38	40	69	44	0	23
経営上の 問題点	① 人手不足	27	14	-	10	38	29	38	13	-	9
	② 人件費の増加	19	14	-	-	25	20	19	17	-	9
	③ 仕入先からの値上げ要請	19	20	-	19	38	36	19	24	-	12
	④ 売上の停滞・減少	19	30	-	29	25	26	19	28	20	38
	⑤ 利幅の縮小	16	19	-	24	25	25	19	18	-	15
重点経営 施策	① 経費を節減する	35	44	-	29	50	56	31	45	40	38
	② 人材を確保する	22	11	-	14	25	22	19	12	-	2
	③ 品揃えを改善する	19	25	-	14	-	18	38	27	-	36
	④ 商店街事業を活性化させる	14	11	-	-	-	8	19	13	20	17
	⑤ 仕入先を開拓・選別する	14	9	-	10	13	12	19	10	-	9
借入の難易度		16	-7	-	7	0	-15	17	-9	0	-13

### [来期の景況見通し]

業況		5	-10	-	-15	-3	-2	-14	-12	9	-18
売上額		4	-3	-	-9	-2	7	-3	-1	20	-9
収益		8	-7	-	-8	6	-6	-2	-8	23	-11
販売価格		30	25	-	30	31	31	37	33	19	22
仕入価格		44	36	-	41	41	50	51	42	16	34
在庫		9	3	-	0	1	3	3	1	3	13
資金繰り		-18	-10	-	6	-23	-11	-10	-13	0	-13
雇用	残業時間	14	1	0	0	25	3	13	1	0	1
	人手	-19	-11	0	-10	-13	-16	-31	-12	0	-2

\* 季節変動調整済D・Iを表示している項目。業況、売上額、受注残、収益、販売価格、原材料価格、原材料在庫、資金繰り

\* 単純D・Iを表示している項目。雇用面、同期比、借入の難易度

\* 企業割合(%)を表示している項目。経営上の問題点、重点経営施策

## サービス業

### [今期の景況]

	全体		洗濯、理容、美容業		自動車整備業、 駐車場業		
	杉並区	全都	杉並区	全都	杉並区	全都	
業況	18	-1	-4	-13	17	4	
売上額	16	6	-8	-7	16	14	
収益	23	0	4	-15	43	8	
料金価格	38	23	-3	15	76	33	
材料価格	42	37	36	41	62	41	
資金繰り	1	-6	-3	-14	-21	-4	
雇用	残業時間	10	1	20	-5	-20	4
	人手	-26	-25	20	-8	-40	-23
同期比	売上額	29	12	20	-5	40	23
	収益	31	4	20	-12	20	13
経営上の 問題点	① 人件費の増加	37	30	40	14	-	14
	② 人手不足	35	32	-	14	40	27
	③ 材料価格の上昇	30	23	20	31	80	28
	④ 同業者間の競争の激化	30	21	20	24	20	17
	⑤ 売上の停滞・減少	12	25	-	29	20	24
重点経営 施策	① 人材を確保する	35	29	-	10	60	24
	② 販路を広げる	33	37	20	27	20	34
	③ 経費を節減する	28	39	-	45	60	39
	④ 技術力を強化する	16	11	-	10	40	17
	⑤ 宣伝・広告を強化する	14	16	20	22	-	8
借入の難易度	8	-4	0	-18	0	5	

### [来期の景況見通し]

業況	17	0	-5	-14	13	3	
売上額	24	6	13	-4	35	11	
収益	28	1	11	-11	41	5	
料金価格	36	21	17	15	71	24	
材料価格	32	33	20	35	57	32	
資金繰り	8	-5	-4	-14	8	-1	
雇用	残業時間	12	1	0	-3	0	5
	人手	-21	-26	0	-10	-40	-27

\* 季節変動調整済D・Iを表示している項目。業況、売上額、受注残、収益、販売価格、原材料価格、原材料在庫、資金繰り

\* 単純D・Iを表示している項目。雇用面、同期比、借入の難易度

\* 企業割合(%)を表示している項目。経営上の問題点、重点経営施策

## 建設業

### [今期の景況]

		全体	
		杉並区	全都
業況		19	13
売上額		9	17
受注残		16	13
施工高		18	19
収益		10	9
請負価格		40	30
材料価格		56	51
在庫		0	2
資金繰り		9	2
雇用	残業時間	10	4
	人手	-48	-34
同期比	売上額	9	20
	収益	-2	11
経営上の問題点	① 材料価格の上昇	50	52
	② 人手不足	48	41
	③ 売上の停滞・減少	21	17
	④ 人件費の増加	19	17
	⑤ 下請の確保難	17	13
重点経営施策	① 人材を確保する	56	43
	② 販路を広げる	40	36
	③ 経費を節減する	29	40
	④ 労働条件を改善する	21	8
	⑤ 技術力を高める	17	18
借入の難易度		9	5

### [来期の景況見通し]

業況		15	13
売上額		10	14
受注残		14	11
施工高		19	17
収益		11	8
請負価格		37	26
材料価格		48	45
在庫		-2	1
資金繰り		0	1
雇用	残業時間	0	3
	人手	-46	-35

- \* 季節変動調整済D・Iを表示している項目。業況、売上額、受注残、収益、販売価格、原材料価格、原材料在庫、資金繰り
- \* 単純D・Iを表示している項目。雇用面、同期比、借入の難易度
- \* 企業割合(%)を表示している項目。経営上の問題点、重点経営施策

## 不動産業

### [今期の景況]

		全体	
		杉並区	全都
業況		9	13
売上額		8	16
収益		10	14
販売価格		41	32
仕入価格		62	38
在庫		-21	-9
資金繰り		18	5
雇用	残業時間	4	1
	人手	-15	-9
同期比	売上額	26	22
	収益	15	18
経営上の問題点	① 商品物件の高騰	56	36
	② 商品物件の不足	30	25
	③ 同業者間の競争の激化	26	26
	④ 大手企業との競争の激化	22	14
	⑤ 売上の停滞・減少	19	13
重点経営施策	① 情報力を強化する	41	38
	② 販路を広げる	33	29
	③ 不動産の有効活用を図る	30	12
	④ 経費を節減する	30	29
	⑤ 宣伝・広告を強化する	15	21
借入の難易度		12	4

### [来期の景況見通し]

業況		32	12
売上額		29	12
収益		26	10
販売価格		45	28
仕入価格		58	35
在庫		-23	-10
資金繰り		19	3
雇用	残業時間	0	1
	人手	-19	-9

# 中小企業景況調査 転記表

(令和8年1月～3月期)

製造業  
地域名: 杉並区  
中分類: 業種合計

## 中小企業景況調査 転記表 No.1

令和8年1月～3月期

注: 各項目の右側は、前期調査における予想(計画)値です。

項目	調査期		令和6年		令和6年		令和6年		令和7年		令和7年		令和7年		令和7年		令和8年		対前期比	令和8年		
			4月～6月期		7月～9月期		10月～12月期		1月～3月期		4月～6月期		7月～9月期		10月～12月期		1月～3月期			4月～6月期		
業況	良い	21.7	23.1	18.5	21.7	15.4	15.4	20.0	4.3	16.0	24.0	16.7	20.8	16.7	8.7	16.7	21.7				13.0	
	普通	65.3	69.2	74.1	74.0	69.2	80.8	68.0	74.0	76.0	68.0	75.0	75.0	75.0	82.6	75.0	74.0				74.0	
	悪い	13.0	7.7	7.4	4.3	15.4	3.8	12.0	21.7	8.0	8.0	8.3	4.2	8.3	8.7	8.3	4.3				13.0	
	D・I	8.7	15.4	11.1	17.4	0.0	11.6	8.0	-17.4	8.0	16.0	8.4	16.6	8.4	0.0	8.4	17.4				0.0	
	修正値	<b>13.5</b>	<b>11.7</b>	<b>1.6</b>	<b>23.1</b>	<b>-2.8</b>	<b>11.2</b>	<b>7.1</b>	<b>-17.8</b>	<b>-1.3</b>	<b>9.7</b>	<b>-3.3</b>	<b>8.7</b>	<b>8.3</b>	<b>-5.4</b>	<b>9.7</b>	<b>18.2</b>	<b>1.4</b>				<b>-1.3</b>
	傾向値	15.0		11.8		9.5		7.3		6.9		6.4		7.2		8.3						
売上額	増加	34.8	25.9	22.2	30.4	23.1	18.5	20.0	11.5	24.0	20.0	36.0	20.0	29.2	20.0	25.0	29.2				20.8	
	変らず	52.2	59.3	66.7	65.3	61.5	74.1	72.0	73.1	68.0	76.0	60.0	76.0	62.5	76.0	70.8	70.8				66.7	
	減少	13.0	14.8	11.1	4.3	15.4	7.4	8.0	15.4	8.0	4.0	4.0	4.0	8.3	4.0	4.2	-				12.5	
	D・I	21.8	11.1	11.1	26.1	7.7	11.1	12.0	-3.9	16.0	16.0	32.0	16.0	20.9	16.0	20.8	29.2				8.3	
	修正値	<b>22.2</b>	<b>10.0</b>	<b>6.2</b>	<b>31.6</b>	<b>7.1</b>	<b>17.3</b>	<b>15.3</b>	<b>-9.7</b>	<b>1.5</b>	<b>13.8</b>	<b>18.2</b>	<b>8.9</b>	<b>18.6</b>	<b>12.8</b>	<b>25.8</b>	<b>21.1</b>	<b>7.2</b>				<b>11.0</b>
	傾向値	20.4		15.5		13.3		13.0		12.4		14.3		18.6		21.3						
受注残	増加	30.4	29.6	11.1	26.1	15.4	14.8	20.0	11.5	12.0	16.0	20.0	12.0	16.7	16.0	16.7	20.8				8.3	
	変らず	56.6	59.3	81.5	69.6	73.1	77.8	76.0	77.0	88.0	80.0	72.0	88.0	79.1	80.0	79.1	75.0				79.2	
	減少	13.0	11.1	7.4	4.3	11.5	7.4	4.0	11.5	-	4.0	8.0	-	4.2	4.0	4.2	4.2				12.5	
	D・I	17.4	18.5	3.7	21.8	3.9	7.4	16.0	0.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.5	12.0	12.5	16.6				-4.2	
	修正値	<b>23.7</b>	<b>13.4</b>	<b>1.9</b>	<b>22.5</b>	<b>4.9</b>	<b>13.7</b>	<b>9.4</b>	<b>-0.9</b>	<b>2.2</b>	<b>7.4</b>	<b>5.9</b>	<b>1.7</b>	<b>9.9</b>	<b>10.0</b>	<b>7.2</b>	<b>12.7</b>	<b>-2.7</b>				<b>-3.5</b>
	傾向値	22.6		17.2		12.6		10.6		9.6		9.9		12.1		12.7						
収益	増加	30.4	22.2	18.5	30.4	19.2	7.4	24.0	11.5	20.0	20.0	20.0	20.8	12.0	16.7	16.7					16.7	
	変らず	52.2	55.6	63.0	60.9	61.6	77.8	60.0	69.3	80.0	68.0	72.0	76.0	66.7	80.0	70.8	70.8				62.5	
	減少	17.4	22.2	18.5	8.7	19.2	14.8	16.0	19.2	-	12.0	8.0	4.0	12.5	8.0	12.5	12.5				20.8	
	D・I	13.0	0.0	0.0	21.7	0.0	-7.4	8.0	-7.7	20.0	8.0	12.0	16.0	8.3	4.0	4.2	4.2				-4.1	
	修正値	<b>12.1</b>	<b>-3.6</b>	<b>-10.0</b>	<b>26.2</b>	<b>4.4</b>	<b>-4.3</b>	<b>12.5</b>	<b>-10.2</b>	<b>4.3</b>	<b>3.3</b>	<b>-3.1</b>	<b>9.5</b>	<b>12.3</b>	<b>1.3</b>	<b>11.0</b>	<b>2.0</b>	<b>-1.3</b>				<b>-3.8</b>
	傾向値	7.8		4.7		2.8		4.3		6.1		8.5		11.0		11.6						
価格動向	販売価格	26.1	37.0	40.7	21.7	30.8	22.2	44.0	26.9	44.0	36.0	44.0	24.0	37.5	32.0	37.5	33.3				37.5	
	修正値	<b>28.0</b>	<b>25.5</b>	<b>43.7</b>	<b>21.6</b>	<b>27.0</b>	<b>32.7</b>	<b>32.1</b>	<b>22.4</b>	<b>40.9</b>	<b>23.2</b>	<b>45.0</b>	<b>22.2</b>	<b>34.7</b>	<b>40.4</b>	<b>28.0</b>	<b>26.1</b>	<b>-6.7</b>				<b>24.8</b>
	傾向値	45.2		42.7		39.8		36.4		37.6		40.3		41.5		41.6						
	原材料価格	47.8	37.0	44.4	30.4	38.5	29.6	44.0	26.9	44.0	36.0	52.0	36.0	45.8	40.0	54.2	41.7				54.2	
	修正値	<b>50.1</b>	<b>31.7</b>	<b>39.8</b>	<b>29.8</b>	<b>39.2</b>	<b>27.7</b>	<b>39.1</b>	<b>30.0</b>	<b>40.8</b>	<b>30.3</b>	<b>44.5</b>	<b>32.2</b>	<b>46.1</b>	<b>35.5</b>	<b>48.7</b>	<b>41.8</b>	<b>2.6</b>				<b>46.6</b>
	傾向値	62.3		55.5		49.4		45.6		43.2		43.7		45.5		47.7						
在庫・繰り	原材料在庫数量	0.0	3.7	7.4	-4.3	3.8	3.7	8.0	3.8	8.0	8.0	4.0	8.0	-4.2	0.0	-4.2	-4.2				-4.2	
	修正値	<b>4.3</b>	<b>3.1</b>	<b>4.7</b>	<b>-1.7</b>	<b>5.1</b>	<b>0.5</b>	<b>3.3</b>	<b>4.3</b>	<b>10.7</b>	<b>6.3</b>	<b>3.6</b>	<b>8.9</b>	<b>-2.7</b>	<b>-0.4</b>	<b>-6.0</b>	<b>-3.5</b>	<b>-3.3</b>				<b>-3.3</b>
	資金繰り	17.4	3.7	7.4	8.7	0.0	7.4	4.0	-3.9	4.0	4.0	8.0	4.0	0.0	12.0	-4.2	0.0				-8.4	
修正値	<b>19.6</b>	<b>1.5</b>	<b>-0.2</b>	<b>10.2</b>	<b>-1.4</b>	<b>3.0</b>	<b>4.9</b>	<b>-4.1</b>	<b>-1.7</b>	<b>2.4</b>	<b>-1.4</b>	<b>-1.2</b>	<b>4.6</b>	<b>3.5</b>	<b>4.0</b>	<b>5.2</b>	<b>-0.6</b>				<b>-2.6</b>	
前年同期比	売上額	26.1		25.9		11.5		24.0		24.0		24.0		29.2		29.2						
	収益	13.0		3.7		-11.6		12.0		16.0		-8.0		12.5		12.5						
雇用	残業時間	-4.3	-3.7	3.7	-8.7	0.0	3.7	4.0	0.0	0.0	4.0	4.0	0.0	4.2	4.0	4.2	4.2				-4.2	
	人手	-34.8	-40.7	-22.2	-34.8	-26.9	-18.5	-28.0	-26.9	-32.0	-32.0	-8.0	-36.0	-8.3	-8.0	-12.5	-8.3				-8.3	
借入金	借入をした(%)	30.4	22.2	37.0	39.1	26.9	29.6	32.0	26.9	28.0	20.0	20.0	24.0	20.8	24.0	29.2	33.3				41.7	
	借入をしない(%)	69.6	77.8	63.0	60.9	73.1	70.4	68.0	73.1	72.0	80.0	80.0	76.0	79.2	76.0	70.8	66.7				58.3	
	借入難易度	13.6		7.7		8.0		8.3		4.1		12.5		12.5		26.1						
有効回答事業所数	23		27		26		25		25		25		24		24							

製造業  
地域名: 杉並区  
中分類: 業種合計

中小企業景況調査 転記表 No.2

令和8年1月～3月期

注: 各項目の右側は、前期調査における予想(計画)値です。

項目	調査期		令和6年			令和7年			令和7年			令和7年			令和8年		対前期比	令和8年 4月～6月期	
	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期					
設備投資動向(%)	現在の設備	-17.4	-18.5	-7.4	-17.4	-11.6	-7.4	-20.0	-11.6	-4.0	-20.0	-4.0	-4.0	-4.2	-8.0	0.0	-16.7	-8.3	
	実施した	26.1	37.0	29.6	27.3	30.8	30.8	25.0	16.0	24.0	33.3	36.0	16.0	29.2	24.0	29.2	37.5	33.3	
	事業用地・建物	-	20.0	-	16.7	12.5	12.5	-	25.0	16.7	12.5	-	-	14.3	-	14.3	11.1	12.5	
	機械・設備の新・増設	66.7	50.0	62.5	66.7	50.0	62.5	66.7	50.0	50.0	50.0	55.6	75.0	42.9	16.7	14.3	22.2	50.0	
	機械・設備の更改	16.7	50.0	25.0	16.7	37.5	25.0	33.3	75.0	33.3	37.5	33.3	25.0	42.9	66.7	42.9	44.4	25.0	
	事務機器	33.3	-	12.5	33.3	12.5	12.5	50.0	-	-	25.0	22.2	25.0	28.6	33.3	57.1	22.2	50.0	
	車両	16.7	10.0	12.5	16.7	25.0	12.5	16.7	-	16.7	12.5	-	-	14.3	-	14.3	11.1	12.5	
	その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	実施しない	73.9	63.0	70.4	72.7	69.2	69.2	75.0	84.0	76.0	66.7	64.0	84.0	76.0	76.0	70.8	62.5	66.7	
	経営上の問題点(%)	売上の停滞・減少	8.7	-	29.6	-	23.1	-	12.0	-	8.0	-	4.0	-	12.5	-	20.8	-	-
人手不足		30.4	-	25.9	-	26.9	-	28.0	-	24.0	-	12.0	-	20.8	-	12.5	-	-	
大手企業との競争の激化		8.7	-	3.7	-	-	-	-	-	4.0	-	4.0	-	8.3	-	4.2	-	-	
同業者間の競争の激化		4.3	-	11.1	-	11.5	-	8.0	-	12.0	-	12.0	-	12.5	-	8.3	-	-	
親企業による選別の強化		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
輸入製品との競争の激化		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
合理化の不足		4.3	-	3.7	-	3.8	-	4.0	-	4.0	-	4.0	-	8.3	-	12.5	-	-	
利幅の縮小		8.7	-	14.8	-	7.7	-	8.0	-	12.0	-	24.0	-	25.0	-	33.3	-	-	
原材料高		60.9	-	55.6	-	61.5	-	64.0	-	60.0	-	68.0	-	54.2	-	75.0	-	-	
販売納入先からの値下げ要請		4.3	-	-	-	-	-	-	-	4.0	-	-	-	-	-	4.2	-	-	
仕入先からの値上げ要請		8.7	-	7.4	-	11.5	-	20.0	-	8.0	-	4.0	-	16.7	-	12.5	-	-	
人件費の増加		13.0	-	-	-	-	-	-	-	8.0	-	8.0	-	8.3	-	8.3	-	-	
人件費以外の経費増加		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4.0	-	-	-	-	-	-	
工場・機械の狭小・老朽化		8.7	-	11.1	-	11.5	-	12.0	-	4.0	-	8.0	-	16.7	-	12.5	-	-	
生産能力の不足		8.7	-	7.4	-	-	-	4.0	-	4.0	-	4.0	-	-	-	-	-	-	
下請の確保難		4.3	-	3.7	-	3.8	-	4.0	-	4.0	-	-	-	4.2	-	-	-	-	
代金回収の悪化		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4.2	-	-	-	-	
地価の高騰		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
天候の不順		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
地場産業の衰退		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
大手企業・工場の縮小・撤退	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
為替レートの変動	8.7	-	7.4	-	7.7	-	4.0	-	4.0	-	4.0	-	4.2	-	4.2	-	-		
その他	-	-	-	-	-	-	4.0	-	4.0	-	-	-	4.2	-	-	-	-		
問題なし	8.7	-	11.1	-	3.8	-	4.0	-	8.0	-	8.0	-	4.2	-	4.2	-	-		
重点経営施策(%)	販路を広げる	52.2	-	66.7	-	65.4	-	72.0	-	68.0	-	72.0	-	70.8	-	66.7	-	-	
	経費を削減する	21.7	-	29.6	-	26.9	-	20.0	-	24.0	-	28.0	-	29.2	-	37.5	-	-	
	情報力を強化する	8.7	-	7.4	-	11.5	-	12.0	-	12.0	-	8.0	-	8.3	-	12.5	-	-	
	新製品・技術を開発する	39.1	-	25.9	-	19.2	-	16.0	-	20.0	-	28.0	-	25.0	-	16.7	-	-	
	不採算部門を整理・縮小する	8.7	-	3.7	-	3.8	-	4.0	-	8.0	-	8.0	-	12.5	-	8.3	-	-	
	提携先を見つける	8.7	-	-	-	-	-	8.0	-	12.0	-	8.0	-	12.5	-	12.5	-	-	
	機械化を推進する	4.3	-	7.4	-	7.7	-	4.0	-	4.0	-	12.0	-	12.5	-	16.7	-	-	
	人材を確保する	26.1	-	29.6	-	23.1	-	32.0	-	24.0	-	12.0	-	16.7	-	16.7	-	-	
	パート化を図る	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	教育訓練を強化する	13.0	-	7.4	-	3.8	-	-	-	-	-	8.0	-	12.5	-	12.5	-	-	
	労働条件を改善する	4.3	-	3.7	-	3.8	-	4.0	-	4.0	-	-	-	4.2	-	4.2	-	-	
	工場・機械を増設・移転する	13.0	-	7.4	-	7.7	-	8.0	-	-	-	4.0	-	4.2	-	8.3	-	-	
	不動産の有効活用を図る	4.3	-	3.7	-	3.8	-	4.0	-	4.0	-	4.0	-	4.2	-	4.2	-	-	
	その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
特になし	13.0	-	11.1	-	7.7	-	12.0	-	16.0	-	12.0	-	12.5	-	12.5	-	-		
有効回答事業所数	23		27			26			25			25			24				

卸売業  
地域名: 杉並区  
中分類: 業種合計

中小企業景況調査 転記表 No.1

令和8年1月～3月期

注: 各項目の右側は、前期調査における予想(計画)値です。

項目	調査期		令和6年		令和6年		令和6年		令和7年		令和7年		令和7年		令和7年		令和8年		対 前期比	令和8年 4月～6月期
	4月～6月期	7月～9月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期		
業況	良	23.8	15.8	20.0	14.3	15.0	15.0	16.7	15.0	26.3	17.6	26.3	16.7	33.3	26.3	26.3	22.2		27.8	
	普通	47.6	63.1	60.0	52.4	65.0	70.0	61.1	70.0	57.9	64.8	57.9	72.2	55.6	68.4	52.6	66.7		50.0	
	悪い	28.6	21.1	20.0	33.3	20.0	15.0	22.2	15.0	15.8	17.6	15.8	11.1	11.1	5.3	21.1	11.1		22.2	
	D・I	-4.8	-5.3	0.0	-19.0	-5.0	0.0	-5.5	0.0	10.5	0.0	10.5	5.6	22.2	21.0	5.2	11.1		5.6	
	修正値	-2.4	-11.7	-8.7	-4.7	-6.4	-14.4	-7.0	-5.6	1.4	-10.3	-1.4	12.6	19.2	3.3	5.0	7.1	-14.2	-1.5	
	傾向値	-10.9		-9.5		-8.5		-5.6		-1.9		1.3		6.0		10.8				
売上額	増加	33.3	30.0	30.0	14.3	25.0	10.0	11.1	25.0	21.1	16.7	42.1	15.8	44.5	26.3	26.3	38.9		36.8	
	変わらず	47.7	55.0	65.0	66.7	65.0	80.0	66.7	70.0	52.6	61.1	42.1	57.9	44.4	68.4	63.2	61.1		52.7	
	減少	19.0	15.0	5.0	19.0	10.0	10.0	22.2	5.0	26.3	22.2	15.8	26.3	11.1	5.3	10.5		10.5		
	D・I	14.3	15.0	25.0	-4.7	15.0	0.0	-11.1	20.0	-5.2	-5.5	26.3	-10.5	33.4	21.0	15.8	38.9		26.3	
	修正値	10.0	3.5	23.0	1.1	9.1	-0.8	-9.4	15.8	-10.3	-14.9	13.6	-9.7	21.8	13.0	17.6	26.4	-4.2	17.8	
	傾向値	9.1		8.9		11.7		12.2		8.4		6.1		8.6		14.2				
収益	増加	28.6	10.0	25.0	9.5	20.0	10.0	11.1	20.0	26.3	16.7	42.1	15.8	38.9	26.3	21.1	33.3		31.6	
	変わらず	52.4	80.0	70.0	66.7	70.0	85.0	72.2	70.0	47.4	66.6	42.1	57.9	50.0	68.4	68.4	61.1		52.6	
	減少	19.0	10.0	5.0	23.8	10.0	5.0	16.7	10.0	26.3	16.7	15.8	26.3	11.1	5.3	10.5	5.6		15.8	
	D・I	9.6	0.0	20.0	-14.3	10.0	5.0	-5.6	10.0	0.0	0.0	26.3	-10.5	27.8	21.0	10.6	27.7		15.8	
	修正値	6.8	-11.5	13.6	-4.8	4.4	2.5	-3.6	3.8	-5.7	-12.0	11.8	-5.3	20.6	10.3	12.7	18.5	-7.9	6.7	
	傾向値	-7.7		-4.5		1.5		6.7		7.3		6.9		9.9		14.2				
価格動向	販売価格	47.6	45.0	35.0	38.1	45.0	40.0	22.2	40.0	15.8	22.2	31.5	15.8	44.4	31.6	42.1	27.7		47.4	
	修正値	36.0	46.6	28.3	32.3	40.4	34.1	30.6	33.8	10.4	26.5	23.9	13.5	35.8	24.7	48.0	21.2	12.2	46.5	
	傾向値	50.1		45.9		42.8		39.7		33.5		29.1		28.6		31.0				
	仕入価格	70.0	50.0	60.0	61.9	60.0	50.0	66.7	40.0	57.9	61.1	52.6	42.1	50.0	42.1	63.2	33.3		57.9	
	修正値	60.7	47.5	59.4	54.3	57.9	48.5	64.1	41.0	52.7	58.9	50.5	38.1	47.1	41.1	59.8	32.5	12.7	51.4	
	傾向値	60.0		61.2		62.1		63.3		62.7		60.2		58.1		56.4				
在庫・繰り	在庫価格	14.3	0.0	0.0	5.0	0.0	0.0	-5.6	0.0	0.0	-5.6	-5.2	0.0	5.6	0.0	0.0	0.0		0.0	
	修正値	7.5	-3.3	5.4	-0.3	4.6	2.2	-6.1	7.4	-6.2	-7.7	-2.2	-5.7	6.5	-0.1	0.5	4.2	-6.0	0.3	
	資金繰り	-9.5	-10.0	-5.3	-14.3	-15.0	-5.3	-16.7	-10.0	0.0	-16.7	15.8	-5.3	0.0	5.3	-15.8	0.0		-26.3	
修正値	-8.8	-12.6	-7.4	-12.7	-15.8	-9.1	-15.6	-8.2	-7.2	-20.5	5.8	-10.8	0.6	-2.0	-8.3	1.4	-8.9	-20.2		
前年同期比	売上額	19.1		25.0		20.0		-5.6		15.8		21.0		38.9		15.8				
	収益	9.5		20.0		5.0		-5.6		10.5		26.3		27.8		10.5				
	販売価格	52.4		40.0		55.0		22.2		26.3		36.8		33.3		52.6				
雇用	残業時間	-4.8	0.0	0.0	-4.8	0.0	0.0	-5.5	0.0	5.2	-5.6	5.2	0.0	0.0	10.5	0.0	0.0		5.3	
	人手	-14.3	-10.0	-10.0	-9.5	-15.0	-5.0	-5.6	-15.0	-16.7	-5.6	-10.5	-16.7	-22.2	-10.5	-31.6	-33.3		-26.3	
借入金	借入をした (%)	19.0	15.0	15.0	9.5	10.0	20.0	33.3	25.0	26.3	22.2	21.1	31.6	27.8	26.3	26.3	33.3		31.6	
	借入をしなない (%)	81.0	85.0	85.0	90.5	90.0	80.0	66.7	75.0	73.7	77.8	78.9	68.4	72.2	73.7	73.7	66.7		68.4	
	借入難易度	-10.0		-21.0		-15.0		0.0		-5.6		12.5		-5.8		-5.6				
有効回答事業所数		21		20		20		18		19		19		18		19				

卸売業  
地域名: 杉並区  
中分類: 業種合計

中小企業景況調査 転記表 No.2

令和8年1月～3月期

注: 各項目の右側は、前期調査における予想(計画)値です。

項目	調査期		令和6年			令和7年			令和7年			令和8年		対前期比	令和8年 4月～6月期			
	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期						
設備投資動向(%)	現在の設備	-14.3	-15.0	-20.0	-14.3	-15.0	-20.0	-11.1	-15.0	-11.1	-11.1	-5.3	-11.1	-5.6	-5.3	-10.5	-11.1	-10.5
	実施した	20.0	27.8	16.7	21.1	21.1	29.4	17.6	11.1	26.3	23.5	36.8	22.2	27.8	31.6	26.3	11.1	21.1
	事業用地・建物	-	-	-	-	-	-	33.3	-	40.0	-	14.3	-	-	-	-	-	-
	機械・設備の新・増設	25.0	60.0	66.7	75.0	25.0	60.0	33.3	50.0	20.0	50.0	28.6	25.0	40.0	50.0	-	50.0	25.0
	機械・設備の更改	25.0	-	33.3	25.0	25.0	20.0	-	-	-	-	28.6	25.0	20.0	-	20.0	-	25.0
	事務機器	50.0	20.0	33.3	25.0	50.0	20.0	33.3	50.0	20.0	25.0	28.6	25.0	20.0	33.3	40.0	-	-
	車両	-	20.0	33.3	25.0	25.0	40.0	-	-	-	25.0	-	50.0	80.0	33.3	40.0	100.0	75.0
	その他	-	-	-	-	-	-	-	-	20.0	-	-	-	-	-	-	-	-
	実施しない	80.0	72.2	83.3	78.9	78.9	70.6	82.4	88.9	73.7	76.5	63.2	77.8	72.2	68.4	73.7	88.9	78.9
	経営上の問題点(%)	売上の停滞・減少	42.9		30.0		35.0		33.3		26.3		26.3		27.8		42.1	
人手不足		14.3		15.0		5.0		5.6		15.8		15.8		16.7		26.3		
同業者間の競争の激化		19.0		15.0		15.0		16.7		10.5		31.6		27.8		36.8		
輸入品との競争の激化		-		-		-		-		-		-		5.6		5.3		
流通経路の変化による競争の激化		4.8		-		5.0		-		-		-		-		5.3		
合理化の不足		9.5		10.0		5.0		16.7		10.5		5.3		5.6		-		
小口注文・多頻度配達増加		-		-		5.0		-		10.5		-		5.6		-		
利幅の縮小		28.6		30.0		20.0		11.1		21.1		26.3		22.2		15.8		
取扱商品の陳腐化		-		-		-		-		-		-		-		-		
販売商品の不足		9.5		10.0		10.0		22.2		15.8		15.8		27.8		21.1		
販売納入先からの値下げ要請		4.8		5.0		5.0		-		-		-		-		-		
仕入先からの値上げ要請		28.6		25.0		15.0		27.8		15.8		15.8		16.7		15.8		
人件費の増加		9.5		10.0		10.0		16.7		10.5		15.8		22.2		10.5		
人件費以外の経費の増加		9.5		10.0		20.0		11.1		-		10.5		5.6		5.3		
取引先の減少		-		5.0		5.0		-		-		-		5.6		10.5		
店舗の狭小・老朽化		4.8		5.0		5.0		5.6		-		5.3		5.6		10.5		
代金回収の悪化		-		5.0		5.0		5.6		5.3		-		-		-		
地価の高騰		-		-		-		-		5.3		5.3		-		-		
駐車場の確保難		-		-		-		-		-		-		-		-		
天候の不順		-		5.0		-		5.6		5.3		10.5		-		10.5		
地場産業の衰退	-		-		-		-		-		-		-		-			
為替レートの変動	23.8		25.0		20.0		16.7		10.5		15.8		16.7		15.8			
大手企業・工場への縮小・撤退	-		-		-		-		-		5.3		5.6		5.3			
その他	4.8		-		-		-		-		-		-		-			
問題なし	9.5		10.0		20.0		22.2		21.1		15.8		16.7		-			
重点経営施策(%)	販路を広げる	66.7		60.0		60.0		66.7		47.4		57.9		66.7		73.7		
	経費を節減する	28.6		35.0		35.0		27.8		21.1		31.6		22.2		26.3		
	品揃えを充実する	9.5		10.0		10.0		5.6		5.3		10.5		5.6		5.3		
	情報力を強化する	33.3		25.0		25.0		22.2		21.1		21.1		27.8		21.1		
	新しい事業を始める	-		-		-		5.6		-		-		11.1		26.3		
	提携先を見つける	4.8		5.0		5.0		-		-		5.3		5.6		5.3		
	機械化を推進する	-		-		-		-		5.3		-		5.6		5.3		
	人材を確保する	14.3		15.0		15.0		11.1		21.1		15.8		22.2		31.6		
	パート化を図る	-		-		5.0		-		-		-		-		-		
	教育訓練を強化する	4.8		10.0		10.0		11.1		10.5		15.8		11.1		15.8		
	流通経路の見直しをする	19.0		5.0		5.0		-		-		5.3		-		5.3		
	取引先を支援する	4.8		10.0		5.0		-		5.3		10.5		11.1		10.5		
	輸入品の取扱いを増やす	-		-		-		-		-		-		-		-		
	労働条件を改善する	-		-		-		-		5.3		10.5		5.6		5.3		
	不動産の有効活用を図る	-		-		-		-		-		-		-		-		
その他	-		-		-		-		-		-		-		-			
特になし	4.8		5.0		10.0		16.7		26.3		5.3		11.1		5.3			
有効回答事業所数		21		20		20		18		19		19		18		19		

小売業  
地域名: 杉並区  
中分類: 業種合計

中小企業景況調査 転記表 No.1

令和8年1月～3月期

注: 各項目の右側は、前期調査における予想(計画)値です。

項目	調査期		令和6年		令和6年		令和6年		令和7年		令和7年		令和7年		令和7年		令和8年		対 前期比	令和8年 4月～6月期
	4月～6月期	7月～9月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期		
業況	良	23.7	22.9	22.2	26.3	21.6	25.7	27.0	17.1	36.1	20.6	28.6	37.1	37.8	36.4	18.9	25.0		22.9	
	普通	57.9	62.8	55.6	50.0	64.9	60.0	56.8	62.9	55.6	64.7	51.4	48.6	51.4	51.5	70.3	61.1		65.7	
	悪	18.4	14.3	22.2	23.7	13.5	14.3	16.2	20.0	8.3	14.7	20.0	14.3	10.8	12.1	10.8	13.9		11.4	
	D・I	5.3	8.6	0.0	2.6	8.1	11.4	10.8	-2.9	27.8	5.9	8.6	22.8	27.0	24.3	8.1	11.1		11.5	
	修正値	<b>6.3</b>	<b>-2.4</b>	<b>0.0</b>	<b>4.5</b>	<b>5.8</b>	<b>10.3</b>	<b>1.9</b>	<b>-1.4</b>	<b>15.6</b>	<b>-3.5</b>	<b>5.0</b>	<b>13.0</b>	<b>20.5</b>	<b>15.3</b>	<b>6.0</b>	<b>12.0</b>	<b>-14.5</b>	<b>5.4</b>	
	傾向値	2.0		3.3		4.7		5.7		8.9		12.8		16.2		18.2				
売上額	増	36.8	37.8	19.4	28.9	27.0	30.6	32.4	21.6	33.3	35.1	22.9	30.6	38.9	28.6	32.4	25.7		27.0	
	変らず	50.0	54.1	63.9	52.7	64.9	55.5	54.1	56.8	55.6	56.8	54.2	58.3	52.8	62.8	51.4	60.0		56.8	
	減	13.2	8.1	16.7	18.4	8.1	13.9	13.5	21.6	11.1	8.1	22.9	11.1	8.3	8.6	16.2	14.3		16.2	
	D・I	23.6	29.7	2.7	10.5	18.9	16.7	18.9	0.0	22.2	27.0	0.0	19.5	30.6	20.0	16.2	11.4		10.8	
	修正値	<b>23.0</b>	<b>18.7</b>	<b>8.8</b>	<b>18.4</b>	<b>10.5</b>	<b>13.1</b>	<b>12.5</b>	<b>-0.6</b>	<b>10.4</b>	<b>15.7</b>	<b>2.2</b>	<b>14.1</b>	<b>18.1</b>	<b>11.8</b>	<b>13.9</b>	<b>11.2</b>	<b>-4.2</b>	<b>4.2</b>	
	傾向値	17.9		18.1		16.6		16.0		15.9		15.3		16.5		17.6				
収益	増	26.3	33.3	19.4	21.1	21.6	27.8	24.3	16.2	27.8	18.9	17.1	22.2	24.3	25.7	27.0	19.4		27.0	
	変らず	63.2	61.1	66.7	60.5	64.9	58.3	59.5	59.5	66.6	62.2	57.2	66.7	62.2	65.7	56.8	69.5		56.8	
	減	10.5	5.6	13.9	18.4	13.5	13.9	16.2	24.3	5.6	18.9	25.7	11.1	13.5	8.6	16.2	11.1		16.2	
	D・I	15.8	27.7	5.5	2.7	8.1	13.9	8.1	-8.1	22.2	0.0	-8.6	11.1	10.8	17.1	10.8	8.3		10.8	
	修正値	<b>15.2</b>	<b>20.4</b>	<b>5.4</b>	<b>7.9</b>	<b>4.0</b>	<b>6.9</b>	<b>3.1</b>	<b>-7.2</b>	<b>10.5</b>	<b>-3.3</b>	<b>-10.4</b>	<b>5.6</b>	<b>6.0</b>	<b>5.1</b>	<b>8.7</b>	<b>8.3</b>	<b>2.7</b>	<b>8.4</b>	
	傾向値	14.8		14.7		13.1		10.8		10.2		9.2		7.8		8.5				
価格動向	販売価格	42.1	32.4	34.3	18.4	29.7	25.0	45.9	13.5	38.9	37.8	25.7	36.1	46.0	28.6	35.1	47.2		29.7	
	修正値	<b>38.2</b>	<b>35.7</b>	<b>27.2</b>	<b>16.5</b>	<b>25.6</b>	<b>17.6</b>	<b>44.2</b>	<b>12.0</b>	<b>33.4</b>	<b>36.4</b>	<b>19.8</b>	<b>30.9</b>	<b>42.3</b>	<b>22.0</b>	<b>35.9</b>	<b>44.0</b>	<b>-6.4</b>	<b>29.6</b>	
	傾向値	42.9		40.3		36.8		37.0		37.6		36.1		37.1		37.8				
	仕入価格	52.6	40.5	44.4	34.2	35.1	33.3	59.5	27.0	55.5	56.8	51.3	55.6	46.0	37.1	40.6	44.4		48.7	
	修正値	<b>46.9</b>	<b>41.6</b>	<b>35.6</b>	<b>33.1</b>	<b>36.6</b>	<b>26.5</b>	<b>56.7</b>	<b>26.9</b>	<b>44.2</b>	<b>51.8</b>	<b>43.5</b>	<b>48.0</b>	<b>48.4</b>	<b>33.2</b>	<b>42.0</b>	<b>44.7</b>	<b>-6.4</b>	<b>44.2</b>	
	傾向値	55.0		51.1		47.2		46.6		48.3		49.5		51.7		50.7				
在庫・繰り	在庫数量	-2.7	0.0	-8.6	-5.3	-8.1	-5.7	5.4	-5.4	8.3	-2.7	5.9	-2.8	0.0	2.9	5.5	5.7		8.3	
	修正値	<b>-3.0</b>	<b>0.3</b>	<b>-8.8</b>	<b>-6.1</b>	<b>-8.2</b>	<b>-6.2</b>	<b>4.6</b>	<b>-4.3</b>	<b>4.6</b>	<b>-2.8</b>	<b>5.9</b>	<b>-3.5</b>	<b>5.3</b>	<b>2.1</b>	<b>6.8</b>	<b>7.6</b>	<b>1.5</b>	<b>8.8</b>	
	資金繰り	-23.7	-10.8	-16.6	-23.7	-8.1	-8.3	-5.4	-8.3	-11.1	-2.7	-8.5	-2.8	-2.7	2.8	-18.9	-5.6		-16.2	
	修正値	<b>-17.9</b>	<b>-11.2</b>	<b>-16.6</b>	<b>-18.6</b>	<b>-14.2</b>	<b>-10.0</b>	<b>-9.4</b>	<b>-14.6</b>	<b>-9.6</b>	<b>-5.1</b>	<b>-10.3</b>	<b>-1.7</b>	<b>-10.8</b>	<b>-2.0</b>	<b>-20.6</b>	<b>-12.0</b>	<b>-9.8</b>	<b>-17.6</b>	
前年同期比	売上額	29.0		19.4		18.9		21.7		27.8		8.6		27.1		21.6				
	収益	13.1		11.2		8.1		13.5		27.8		8.6		16.2		13.5				
	販売価格	47.4		52.8		43.2		51.4		47.2		37.1		51.4		45.9				
雇用	残業時間	2.7	-5.4	0.0	-2.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.9	-8.3	13.5	-3.0	16.2	8.1		13.5	
	人手	-13.5	-21.6	-11.1	-8.1	-8.1	-14.2	-8.1	-8.3	-16.6	-8.1	-25.7	-13.8	-29.7	-29.4	-18.9	-27.0		-18.9	
借入金	借入をした (%)	13.5	10.8	8.3	10.5	10.8	11.4	16.2	5.6	11.1	2.7	17.1	5.6	21.6	8.8	10.8	10.8		13.5	
	借入をしないう (%)	86.5	89.2	91.7	89.5	89.2	88.6	83.8	94.4	88.9	97.3	82.9	94.4	78.4	91.2	89.2	89.2		86.5	
	借入難易度	3.6		-3.6		0.0		0.0		10.3		15.4		5.9		16.1				
有効回答事業所数	38		37		37		37		36		35		37		37					

小売業  
地域名: 杉並区  
中分類: 業種合計

中小企業景況調査 転記表 No.2

令和8年1月～3月期

注: 各項目の右側は、前期調査における予想(計画)値です。

項目	調査期		令和6年		令和6年		令和6年		令和7年		令和7年		令和7年		令和7年		令和8年		対前期比	令和8年		
	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期					
設備投資動向(%)	現在の設備	-2.6	-2.7	-2.8	-2.6	-2.7	-5.7	-2.7	-2.8	-2.8	0.0	-2.8	0.0	-8.1	0.0	-5.4	-5.4				-5.4	
	実施した	13.2	11.1	8.3	8.1	13.9	8.6	14.3	8.6	14.3	2.9	12.5	11.4	11.1	9.4	17.1	22.2				8.6	
	事業用土地・建物	-	25.0	-	-	20.0	-	20.0	33.3	20.0	-	-	25.0	25.0	33.3	-	25.0					-
	事務機器	40.0	25.0	33.3	33.3	20.0	33.3	80.0	33.3	40.0	-	100.0	50.0	-	66.7	33.3	12.5					33.3
	車両	40.0	25.0	66.7	66.7	20.0	33.3	20.0	33.3	40.0	100.0	-	25.0	25.0	-	33.3	25.0					33.3
	投資内容																					
	その他	40.0	25.0	-	-	40.0	33.3	20.0	-	-	-	-	-	50.0	-	33.3	37.5					33.3
実施しない	86.8	88.9	91.7	91.9	86.1	91.4	85.7	91.4	85.7	97.1	87.5	88.6	88.9	90.6	82.9	77.8					91.4	
経営上の問題点(%)	売上の停滞・減少	23.7		13.5		13.5		18.9		13.9		14.3		16.2		18.9						
	人手不足	10.5		18.9		24.3		21.6		19.4		22.9		16.2		27.0						
	同業者間の競争の激化	26.3		21.6		21.6		18.9		22.2		22.9		16.2		13.5						
	大型店との競争の激化	15.8		13.5		13.5		13.5		11.1		8.6		13.5		10.8						
	輸入製品との競争の激化	-		-		-		-		-		-		-		-						
	利幅の縮小	18.4		13.5		13.5		8.1		13.9		14.3		18.9		16.2						
	取扱商品の陳腐化	2.6		2.7		2.7		-		2.8		-		-		2.7						
	販売商品の不足	2.6		-		-		5.4		-		2.9		2.7		-						
	販売納入先からの値下げ要請	2.6		2.7		2.7		2.7		2.8		2.9		-		-						
	仕入先からの値上げ要請	21.1		21.6		24.3		24.3		25.0		25.7		13.5		18.9						
	人件費の増加	18.4		13.5		13.5		24.3		19.4		25.7		37.8		18.9						
	人件費以外の経費の増加	2.6		2.7		2.7		5.4		8.3		-		16.2		-						
	取引先の減少	5.3		2.7		5.4		5.4		5.6		5.7		8.1		5.4						
	商圏人口の減少	7.9		8.1		5.4		2.7		2.8		5.7		2.7		2.7						
	商店街の集客力の低下	10.5		16.2		13.5		10.8		13.9		17.1		5.4		10.8						
	店舗の狭小・老朽化	7.9		8.1		10.8		8.1		5.6		8.6		5.4		2.7						
	代金回収の悪化	-		-		-		-		2.8		-		-		-						
	地価の高騰	2.6		2.7		-		-		2.8		2.9		5.4		2.7						
	駐車場の確保難	-		-		2.7		-		-		-		-		-						
	天候の不順	7.9		16.2		10.8		10.8		11.1		17.1		5.4		10.8						
地場産業の衰退	2.6		-		-		-		-		-		2.7		-							
大手企業・工場の縮小・撤退	-		2.7		-		2.7		-		-		-		-							
その他	-		2.7		5.4		2.7		2.8		2.9		-		-							
問題なし	18.4		13.5		13.5		10.8		8.3		8.6		10.8		16.2							
重点経営施策(%)	品揃えを改善する	21.1		18.9		13.5		24.3		22.2		25.7		21.6		18.9						
	経費を削減する	44.7		40.5		48.6		40.5		47.2		48.6		43.2		35.1						
	宣伝・広告を強化する	18.4		18.9		13.5		8.1		11.1		11.4		2.7		8.1						
	新しい事業を始める	-		-		2.7		-		2.8		2.9		5.4		5.4						
	店舗・設備を改装する	7.9		2.7		8.1		8.1		8.3		2.9		2.7		2.7						
	仕入先を開拓・選別する	10.5		5.4		8.1		10.8		8.3		11.4		8.1		13.5						
	営業時間を延長する	-		-		-		-		-		-		-		5.4						
	売れ筋商品を取り扱う	7.9		8.1		2.7		10.8		11.1		14.3		18.9		8.1						
	商店街事業を活性化させる	13.2		10.8		16.2		13.5		13.9		14.3		13.5		13.5						
	機械化を推進する	5.3		8.1		5.4		5.4		-		-		-		-						
	人材を確保する	13.2		10.8		10.8		10.8		22.2		17.1		18.9		21.6						
	パート化を図る	5.3		-		2.7		-		-		-		2.7		8.1						
	教育訓練を強化する	7.9		13.5		5.4		8.1		16.7		11.4		8.1		8.1						
	輸入品の取扱いを増やす	-		-		-		-		-		-		-		2.7						
	不動産の有効活用を図る	2.6		2.7		-		2.7		-		5.7		5.4		5.4						
その他	-		2.7		-		5.4		2.8		2.9		-		5.4							
特になし	23.7		18.9		21.6		16.2		16.7		14.3		21.6		18.9							
有効回答事業所数		38		37		37		37		36		35		37		37						

サービス業  
地域名: 杉並区  
中分類: 業種合計

中小企業景況調査 転記表 No.1

令和8年1月～3月期

注: 各項目の右側は、前期調査における予想(計画)値です。

項目	調査期	令和6年		令和6年		令和6年		令和7年		令和7年		令和7年		令和7年		令和8年		対 前期比	令和8年 4月～6月期
		4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期						
業況	良い	15.2	12.8	13.6	13.0	15.9	20.5	18.6	6.8	20.9	14.3	25.6	20.9	26.2	18.6	26.2	26.2		26.2
	普通	69.6	76.6	70.5	71.8	65.9	65.9	69.8	77.3	67.5	78.6	67.4	72.1	61.9	72.1	69.0	61.9		69.0
	悪い	15.2	10.6	15.9	15.2	18.2	13.6	11.6	15.9	11.6	7.1	7.0	7.0	11.9	9.3	4.8	11.9		4.8
	D・I	0.0	2.2	-2.3	-2.2	-2.3	6.9	7.0	-9.1	9.3	7.2	18.6	13.9	14.3	9.3	21.4	14.3		21.4
	修正値	<b>6.2</b>	<b>2.6</b>	<b>-1.6</b>	<b>3.8</b>	<b>-4.7</b>	<b>5.9</b>	<b>1.3</b>	<b>-11.3</b>	<b>3.4</b>	<b>2.1</b>	<b>10.0</b>	<b>8.8</b>	<b>9.0</b>	<b>2.6</b>	<b>17.6</b>	<b>9.0</b>	<b>8.6</b>	<b>17.4</b>
傾向値	4.0		3.8		1.0		0.0		1.8		5.5		10.2		14.1				
売上額	増加	34.8	12.8	27.3	17.4	25.0	18.2	33.3	13.6	25.6	17.8	25.6	32.6	26.2	25.6	28.6	26.2		28.6
	変わらず	54.3	80.8	56.8	73.9	56.8	72.7	62.3	68.2	65.1	77.8	62.8	62.7	59.5	69.7	61.9	64.3		69.0
	減少	10.9	6.4	15.9	8.7	18.2	9.1	4.4	18.2	9.3	4.4	11.6	4.7	14.3	4.7	9.5	9.5		2.4
	D・I	23.9	6.4	11.4	8.7	6.8	9.1	28.9	-4.6	16.3	13.4	14.0	27.9	11.9	20.9	19.1	16.7		26.2
	修正値	<b>23.0</b>	<b>7.0</b>	<b>6.9</b>	<b>8.5</b>	<b>9.1</b>	<b>8.1</b>	<b>23.0</b>	<b>-3.5</b>	<b>6.2</b>	<b>9.1</b>	<b>5.1</b>	<b>15.9</b>	<b>12.9</b>	<b>14.3</b>	<b>15.7</b>	<b>17.3</b>	<b>2.8</b>	<b>23.8</b>
傾向値	19.9		17.9		15.6		16.5		16.8		16.2		17.1		16.6				
収益	増加	17.4	6.4	9.1	8.7	11.4	13.6	26.7	9.1	23.3	17.8	32.6	27.9	33.3	20.9	35.7	26.2		33.3
	変わらず	60.9	87.2	70.4	78.3	68.1	75.0	62.2	70.4	62.7	77.8	58.1	67.4	52.4	74.4	59.5	61.9		66.7
	減少	21.7	6.4	20.5	13.0	20.5	11.4	11.1	20.5	14.0	4.4	9.3	4.7	14.3	4.7	4.8	11.9	-	
	D・I	-4.3	0.0	-11.4	-4.3	-9.1	2.2	15.6	-11.4	9.3	13.4	23.3	23.2	19.0	16.2	30.9	14.3		33.3
	修正値	<b>0.2</b>	<b>2.6</b>	<b>-13.0</b>	<b>-5.4</b>	<b>-8.5</b>	<b>0.6</b>	<b>7.2</b>	<b>-10.7</b>	<b>3.7</b>	<b>9.4</b>	<b>11.9</b>	<b>10.9</b>	<b>16.8</b>	<b>9.9</b>	<b>22.7</b>	<b>14.9</b>	<b>5.9</b>	<b>28.0</b>
傾向値	9.0		2.9		-3.2		-3.7		-0.6		5.4		13.3		18.7				
価格動向	料金価格	28.2	10.7	22.7	17.4	25.0	15.9	20.0	13.6	27.9	24.4	16.3	25.6	33.3	14.0	40.5	28.6		42.9
	修正値	<b>22.1</b>	<b>10.5</b>	<b>21.6</b>	<b>12.7</b>	<b>26.0</b>	<b>15.9</b>	<b>20.2</b>	<b>15.6</b>	<b>19.1</b>	<b>22.2</b>	<b>15.6</b>	<b>17.8</b>	<b>31.1</b>	<b>14.0</b>	<b>38.0</b>	<b>29.4</b>	<b>6.9</b>	<b>36.1</b>
	傾向値	18.8		19.3		21.7		23.6		23.9		23.1		23.3		26.9			
	材料価格	41.3	29.8	36.4	26.1	36.3	27.3	37.8	22.7	39.5	35.6	39.5	32.6	45.2	34.9	45.2	42.9		38.1
	修正値	<b>40.6</b>	<b>27.3</b>	<b>32.7</b>	<b>26.0</b>	<b>34.8</b>	<b>26.4</b>	<b>36.0</b>	<b>23.2</b>	<b>35.8</b>	<b>30.3</b>	<b>36.9</b>	<b>29.9</b>	<b>42.5</b>	<b>34.6</b>	<b>42.4</b>	<b>41.8</b>	<b>-0.1</b>	<b>32.0</b>
傾向値	43.0		40.8		38.7		38.0		37.7		37.9		39.4		41.4				
在資産・繰り	資金繰り	-4.4	0.0	-4.6	-6.5	-6.9	-4.6	2.3	-9.1	2.3	0.0	-2.3	0.0	-2.4	0.0	2.4	7.1		11.9
	修正値	<b>-0.4</b>	<b>1.1</b>	<b>-5.1</b>	<b>-3.5</b>	<b>-6.4</b>	<b>-5.3</b>	<b>-1.2</b>	<b>-9.9</b>	<b>-1.8</b>	<b>-2.0</b>	<b>-5.1</b>	<b>-2.5</b>	<b>-0.6</b>	<b>-2.1</b>	<b>0.6</b>	<b>7.0</b>	<b>1.2</b>	<b>8.2</b>
前年同期比	売上額	19.6		11.3		6.8		15.5		18.7		23.3		7.1		28.6			
	収益	15.2		4.6		2.3		8.9		14.0		25.6		16.7		30.9			
雇用	残業時間	6.5	0.0	4.5	-2.2	4.5	-6.8	-2.2	-4.7	6.9	-6.7	6.9	4.7	11.9	2.3	9.5	0.0		11.9
	人手	-32.6	-29.8	-41.9	-32.6	-45.5	-34.9	-28.9	-41.9	-34.8	-25.0	-25.5	-39.6	-23.8	-27.9	-26.2	-26.2		-21.4
借入金	借入をした (%)	17.4	21.3	20.5	17.4	13.6	13.6	13.3	11.4	9.3	11.1	11.6	9.3	7.1	9.3	14.3	16.7		14.3
	借入をしない (%)	82.6	78.7	79.5	82.6	86.4	86.4	86.7	88.6	90.7	88.9	88.4	90.7	92.9	90.7	85.7	83.3		85.7
	借入難易度	-8.1		-5.5		0.0		13.5		5.2		5.0		5.0		7.6			
有効回答事業所数		46		44		44		45		43		43		42		43			

サービス業  
地域名: 杉並区  
中分類: 業種合計

中小企業景況調査 転記表 No.2

令和8年1月～3月期

注: 各項目の右側は、前期調査における予想(計画)値です。

項目	調査期		令和6年		令和6年		令和6年		令和7年		令和7年		令和7年		令和7年		令和8年		対前期比	令和8年	
	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期		10月～12月期	1月～3月期
設備投資動向(%)	現在の設備	-6.5	-6.4	-11.4	-6.5	-9.1	-9.1	-6.7	-9.1	-7.0	-8.9	-4.7	-7.0	-7.3	-4.7	-7.1	-2.4				-2.4
	実施した	20.5	20.9	26.2	23.8	15.9	23.1	17.8	18.2	11.6	17.8	11.6	16.3	7.3	11.6	12.2	14.6				24.4
	事業用地・建物	33.3	44.4	45.5	30.0	42.9	55.6	62.5	25.0	60.0	50.0	40.0	57.1	33.3	40.0	40.0	66.7				40.0
	機械・設備の新・増設	22.2	33.3	18.2	40.0	-	22.2	-	12.5	-	12.5	40.0	14.3	-	20.0	20.0	-				20.0
	機械・設備の更改	22.2	22.2	27.3	10.0	42.9	22.2	25.0	12.5	40.0	25.0	20.0	14.3	33.3	20.0	40.0	33.3				40.0
	事務機器	33.3	11.1	18.2	20.0	14.3	11.1	-	12.5	-	12.5	20.0	14.3	33.3	20.0	20.0	16.7				20.0
	車両	33.3	33.3	27.3	30.0	42.9	22.2	37.5	37.5	20.0	12.5	-	14.3	-	20.0	20.0	-				10.0
	その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	16.7				-
	実施しない	79.5	79.1	73.8	76.2	84.1	76.9	82.2	81.8	88.4	82.2	88.4	83.7	92.7	88.4	87.8	85.4				75.6
	経営上の問題点(%)	売上の停滞・減少	8.7		9.1		13.6		11.1		14.0		11.6		16.7		11.6				
人手不足		23.9		31.8		36.4		28.9		39.5		32.6		31.0		34.9					
同業者間の競争の激化		32.6		34.1		29.5		28.9		18.6		23.3		28.6		30.2					
大企業との競争の激化		6.5		11.4		9.1		6.7		4.7		4.7		2.4		2.3					
合理化の不足		2.2		-		-		-		-		-		-		-					
利幅の縮小		4.3		2.3		2.3		2.2		4.7		4.7		9.5		2.3					
取扱事務の陳腐化		2.2		-		-		-		2.3		2.3		2.4		2.3					
材料価格の上昇		30.4		29.5		34.1		35.6		23.3		27.9		26.2		30.2					
料金の値下げ要請		2.2		2.3		2.3		-		4.7		2.3		-		2.3					
人件費の増加		17.4		18.2		18.2		20.0		25.6		20.9		28.6		37.2					
人件費以外の経費の増加		8.7		9.1		11.4		4.4		-		-		-		2.3					
技術力の不足		4.3		2.3		2.3		8.9		4.7		2.3		2.4		2.3					
取引先の減少		8.7		2.3		2.3		2.2		2.3		-		-		-					
商圏人口の減少		-		-		-		-		-		4.7		-		-					
地価の高騰		-		-		-		-		2.3		2.3		-		-					
駐車場の確保難		2.2		4.5		4.5		2.2		2.3		2.3		-		2.3					
店舗・設備の狭小・老朽化		-		6.8		4.5		4.4		4.7		2.3		2.4		2.3					
代金回収の悪化		-		2.3		2.3		-		2.3		2.3		-		-					
天候の不順		-		-		-		-		-		-		2.4		-					
地場産業の衰退		-		-		-		-		-		-		-		-					
大手企業・工場の縮小・撤退	-		-		-		-		-		-		-		2.3						
その他	-		-		-		-		-		-		-		-						
問題なし	15.2		11.4		9.1		13.3		14.0		11.6		11.9		9.3						
重点経営施策(%)	販路を広げる	41.3		36.4		31.8		35.6		39.5		37.2		28.6		32.6					
	経費を削減する	30.4		34.1		43.2		40.0		27.9		25.6		28.6		27.9					
	宣伝・広告を強化する	23.9		20.5		15.9		20.0		20.9		14.0		11.9		14.0					
	新しい事業を始める	4.3		4.5		4.5		2.2		2.3		2.3		7.1		4.7					
	店舗・設備を改装する	2.2		9.1		9.1		8.9		4.7		2.3		4.8		7.0					
	提携先を見つける	6.5		6.8		9.1		6.7		7.0		9.3		4.8		4.7					
	技術力を強化する	13.0		9.1		9.1		11.1		9.3		11.6		14.3		16.3					
	機械化を推進する	2.2		-		-		-		4.7		-		2.4		-					
	人材を確保する	30.4		29.5		34.1		31.1		37.2		39.5		33.3		34.9					
	パート化を図る	2.2		-		-		-		-		-		-		-					
	教育訓練を強化する	8.7		13.6		15.9		15.6		9.3		14.0		14.3		9.3					
	労働条件を改善する	6.5		4.5		4.5		6.7		7.0		4.7		4.8		4.7					
	不動産の有効活用を図る	2.2		2.3		2.3		2.2		-		-		2.4		2.3					
その他	-		-		-		-		-		-		-		-						
特になし	17.4		13.6		11.4		11.1		11.6		16.3		23.8		11.6						
有効回答事業所数	46		44		44		45		43		43		42		43						

建設業  
地域名: 杉並区  
中分類: 業種合計

中小企業景況調査 転記表 No.1

令和8年1月～3月期

注: 各項目の右側は、前期調査における予想(計画)値です。

項目	調査期		令和6年		令和6年		令和6年		令和7年		令和7年		令和7年		令和7年		令和8年		対 前期比	令和8年 4月～6月期
	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期				
業況	良い	22.9	20.4	33.3	25.0	32.0	27.1	26.5	26.0	29.2	20.8	39.1	27.1	31.1	31.1	27.1	34.1		20.0	
	普通	64.6	69.4	56.9	68.7	58.0	62.5	55.1	66.0	58.3	66.7	56.6	66.6	57.8	55.6	56.2	56.8		68.9	
	悪い	12.5	10.2	9.8	6.3	10.0	10.4	18.4	8.0	12.5	12.5	4.3	6.3	11.1	13.3	16.7	9.1		11.1	
	D・I	10.4	10.2	23.5	18.7	22.0	16.7	8.1	18.0	16.7	8.3	34.8	20.8	20.0	17.8	10.4	25.0		8.9	
	修正値	15.7	16.2	19.4	26.3	15.7	11.5	16.2	10.5	9.0	13.6	23.1	15.5	12.7	9.4	18.8	14.2	6.1	14.6	
	傾向値	13.2		14.2		16.3		16.5		16.8		19.0		20.2		20.2				
売上額	増加	33.3	24.5	43.1	27.1	36.7	29.4	28.6	28.6	35.4	20.4	37.0	27.1	35.6	32.6	22.9	33.3		18.8	
	変らず	54.2	69.4	51.0	66.6	55.1	64.7	61.2	67.3	56.3	71.4	54.3	66.6	53.3	54.4	56.3	57.8		68.7	
	減少	12.5	6.1	5.9	6.3	8.2	5.9	10.2	4.1	8.3	8.2	8.7	6.3	11.1	13.0	20.8	8.9		12.5	
	D・I	20.8	18.4	37.2	20.8	28.5	23.5	18.4	24.5	27.1	12.2	28.3	20.8	24.5	19.6	2.1	24.4		6.3	
	修正値	24.3	18.3	31.9	21.9	25.6	18.9	22.2	25.3	15.5	11.8	19.2	12.8	22.8	14.8	9.0	19.8	-13.8	10.2	
	傾向値	17.9		20.0		24.1		26.0		27.0		26.7		25.1		22.5				
受注残	増加	25.0	20.4	25.5	18.8	30.0	21.6	14.3	24.0	24.5	14.3	23.9	24.5	28.9	23.9	22.9	28.9		20.8	
	変らず	68.7	73.5	70.6	79.1	64.0	74.5	77.5	72.0	65.3	79.6	67.4	69.4	64.4	65.2	64.6	64.4		68.8	
	減少	6.3	6.1	3.9	2.1	6.0	3.9	8.2	4.0	10.2	6.1	8.7	6.1	6.7	10.9	12.5	6.7		10.4	
	D・I	18.7	14.3	21.6	16.7	24.0	17.7	6.1	20.0	14.3	8.2	15.2	18.4	22.2	13.0	10.4	22.2		10.4	
	修正値	22.5	16.6	22.7	17.3	17.1	16.2	10.2	18.1	4.9	8.0	12.4	11.0	15.8	10.0	15.8	15.5	0.0	14.3	
	傾向値	17.7		17.8		19.1		18.6		17.1		15.7		14.7		15.0				
施工高	増加	29.2	24.5	29.4	25.0	30.0	23.5	24.5	30.0	26.5	20.4	37.0	24.5	35.6	37.0	27.1	31.1		22.9	
	変らず	64.5	69.4	66.7	70.8	62.0	72.6	63.3	66.0	63.3	69.4	60.8	63.3	57.7	58.7	60.4	66.7		68.8	
	減少	6.3	6.1	3.9	4.2	8.0	3.9	12.2	4.0	10.2	10.2	2.2	12.2	6.7	4.3	12.5	2.2		8.3	
	D・I	22.9	18.4	25.5	20.8	22.0	19.6	12.3	26.0	16.3	10.2	34.8	12.3	28.9	32.7	14.6	28.9		14.6	
	修正値	25.8	19.0	28.5	25.3	15.9	14.4	14.2	21.6	8.2	11.1	30.2	9.8	23.2	25.1	18.1	21.4	-5.1	19.3	
	傾向値	20.5		20.6		22.2		22.0		19.9		20.2		22.2		23.4				
収益	増加	20.8	20.4	33.3	16.7	32.0	25.5	24.5	28.0	27.1	22.4	30.4	27.1	33.3	34.8	20.8	31.1		18.8	
	変らず	64.6	65.3	56.9	70.8	56.0	64.7	57.1	64.0	62.5	67.4	58.7	60.4	53.4	52.2	60.4	57.8		64.5	
	減少	14.6	14.3	9.8	12.5	12.0	9.8	18.4	8.0	10.4	10.2	10.9	12.5	13.3	13.0	18.8	11.1		16.7	
	D・I	6.2	6.1	23.5	4.2	20.0	15.7	6.1	20.0	16.7	12.2	19.5	14.6	20.0	21.8	2.0	20.0		2.1	
	修正値	6.5	14.6	25.4	6.8	11.9	7.6	10.8	14.6	6.4	17.4	16.2	11.2	13.9	12.7	10.3	11.7	-3.6	11.0	
	傾向値	7.8		9.3		12.5		13.7		15.3		16.1		15.6		15.1				
価格動向	請負価格	31.2	24.5	33.4	22.9	34.0	25.5	28.6	28.0	28.6	18.4	43.5	22.4	37.8	43.5	37.5	44.5		35.4	
	修正値	26.8	24.7	32.9	22.0	29.8	18.3	30.6	28.0	19.3	20.8	38.0	17.8	33.5	32.3	40.4	40.3	6.9	36.9	
	傾向値	30.0		30.2		31.3		31.8		31.5		32.4		34.2		35.7				
	材料価格	66.7	57.2	60.7	62.5	66.0	58.8	54.2	60.0	60.4	55.1	58.7	52.1	60.0	60.9	58.3	51.1		54.1	
	修正値	71.5	51.4	60.9	66.2	59.0	59.9	51.5	54.1	58.0	48.8	55.9	51.0	54.1	58.7	55.5	47.0	1.4	48.3	
	傾向値	67.0		63.5		62.7		62.8		61.1		60.1		59.1		58.8				
在庫金・繰り	在庫数量	0.0	-2.0	-3.9	-2.1	-6.0	-3.9	0.0	-2.0	2.1	4.1	0.0	-2.1	2.3	0.0	0.0	2.3		-2.1	
	修正値	0.4	-0.8	-2.8	-2.4	-6.9	-3.1	-1.5	-3.8	-0.6	3.6	0.8	-3.4	2.5	0.2	-0.1	2.4	-2.6	-1.8	
	資金繰り	0.0	4.0	0.0	-2.1	-2.0	-1.9	4.1	4.0	8.3	4.1	13.0	0.0	6.7	4.4	4.2	4.5		0.0	
	修正値	-2.2	3.8	-0.4	-3.3	-0.2	1.9	5.7	0.6	0.0	2.9	10.1	-2.6	9.7	7.5	9.2	2.4	-0.5	0.1	
前年同期比	売上額	25.5		23.5		24.0		26.6		31.3		34.7		31.1		8.5				
	収益	19.1		21.6		22.0		16.3		22.9		23.9		22.3		-2.1				
雇用	残業時間	-6.2	-6.2	-11.7	-2.1	4.0	0.0	-2.1	4.1	-4.1	-4.2	8.7	-2.1	6.7	4.4	10.4	13.6		0.0	
	人手	-35.4	-35.4	-33.3	-37.5	-40.0	-33.3	-36.7	-40.8	-40.9	-33.3	-43.5	-40.8	-40.0	-34.8	-47.9	-40.9		-45.8	
借入金	借入をした (%)	18.8	22.9	23.5	20.8	12.0	15.7	18.4	18.0	26.5	14.3	21.7	25.0	20.0	19.6	20.8	24.4		25.0	
	借入をしないう (%)	81.2	77.1	76.5	79.2	88.0	84.3	81.6	82.0	73.5	85.7	78.3	75.0	80.0	80.4	79.2	75.6		75.0	
	借入難易度	4.4		-2.1		2.1		8.7		17.4		16.7		12.2		9.1				
有効回答事業所数		48		51		50		49		49		46		45		48				

建設業

地域名: 杉並区

中分類: 業種合計

中小企業景況調査 転記表 No.2

令和8年1月～3月期

注: 各項目の右側は、前期調査における予想(計画)値です。

項目	調査期		令和6年		令和6年		令和6年		令和7年		令和7年		令和7年		令和7年		令和8年		対前期比	令和8年	
	4月～6月期		7月～9月期		10月～12月期		1月～3月期		4月～6月期		7月～9月期		10月～12月期		1月～3月期		4月～6月期				
設備投資動向(%)	現在の設備	0.0	0.0	-1.9	-2.1	-4.0	-1.9	-4.1	-2.0	0.0	-2.0	-4.3	0.0	-6.7	-2.1	0.0	-6.7			-2.1	
	実施した	30.4	23.8	25.0	23.9	22.4	14.9	24.5	18.4	25.5	16.3	21.7	25.0	20.0	17.8	20.8	24.4			14.6	
	事業用地・建物	7.1	30.0	16.7	9.1	9.1	14.3	16.7	11.1	33.3	25.0	10.0	25.0	33.3	12.5	40.0	18.2			42.9	
	機械・設備の新・増設	21.4	10.0	25.0	9.1	18.2	28.6	25.0	22.2	16.7	25.0	20.0	16.7	22.2	12.5	10.0	9.1			28.6	
	機械・設備の更改	35.7	20.0	25.0	36.4	27.3	28.6	25.0	22.2	8.3	37.5	60.0	8.3	33.3	50.0	30.0	36.4			28.6	
	事務機器	42.9	40.0	33.3	27.3	36.4	14.3	33.3	22.2	33.3	37.5	10.0	16.7	11.1	37.5	20.0	18.2			14.3	
	車両	50.0	40.0	50.0	54.5	36.4	42.9	50.0	33.3	25.0	50.0	30.0	41.7	44.4	37.5	40.0	54.5			28.6	
	その他	-	-	-	-	-	-	-	11.1	-	-	-	-	-	-	-	-			-	
	実施しない	69.6	76.2	75.0	76.1	77.6	85.1	75.5	81.6	74.5	83.7	78.3	75.0	80.0	82.2	79.2	75.6			85.4	
	経営上の問題点(%)	売上の停滞・減少	10.4		15.7		12.0		10.2		14.3		17.4		17.8		20.8				
人手不足		45.8		45.1		42.0		42.9		44.9		45.7		37.8		47.9					
大手企業との競争の激化		14.6		9.8		8.0		10.2		2.0		-		-		-					
同業者間の競争の激化		12.5		11.8		12.0		14.3		20.4		13.0		17.8		12.5					
親企業による選別の強化		-		-		-		-		2.0		6.5		-		-					
合理化の不足		2.1		5.9		8.0		4.1		4.1		6.5		4.4		2.1					
利幅の縮小		8.3		13.7		18.0		18.4		12.2		8.7		8.9		16.7					
材料価格の上昇		50.0		52.9		50.0		59.2		51.0		56.5		46.7		50.0					
下請の確保難		18.8		11.8		12.0		14.3		6.1		10.9		8.9		16.7					
駐車場・資材置場の確保難		2.1		3.9		6.0		6.1		8.2		4.3		4.4		4.2					
人件費の増加		25.0		17.6		20.0		12.2		18.4		15.2		24.4		18.8					
人件費以外の経費の増加		4.2		5.9		2.0		2.0		4.1		2.2		2.2		2.1					
技術力の不足		-		-		-		2.0		8.2		2.2		2.2		4.2					
代金回収の悪化		-		-		-		2.0		2.0		2.2		6.7		6.3					
天候の不順		2.1		5.9		4.0		4.1		4.1		10.9		6.7		-					
地場産業の衰退		-		-		-		2.0		-		-		-		2.1					
大手企業・工場の縮小・撤退		2.1		2.0		2.0		2.0		2.0		-		-		-					
その他	2.1		-		-		-		-		-		-		-						
問題なし	10.4		9.8		12.0		8.2		12.2		10.9		17.8		8.3						
重点経営施策(%)	販路を広げる	41.7		41.2		46.0		46.9		34.7		39.1		42.2		39.6					
	経費を削減する	33.3		43.1		30.0		30.6		28.6		23.9		31.1		29.2					
	情報力を強化する	12.5		11.8		6.0		12.2		10.2		8.7		13.3		4.2					
	新しい工法を導入する	2.1		-		4.0		4.1		-		-		-		-					
	新しい事業を始める	6.3		5.9		6.0		8.2		2.0		4.3		4.4		-					
	技術力を高める	18.8		17.6		16.0		16.3		16.3		21.7		17.8		16.7					
	人材を確保する	41.7		45.1		46.0		46.9		51.0		56.5		44.4		56.3					
	パート化を図る	-		-		-		-		-		2.2		-		-					
	教育訓練を強化する	4.2		9.8		8.0		4.1		8.2		8.7		4.4		12.5					
	労働条件を改善する	14.6		9.8		18.0		22.4		22.4		21.7		15.6		20.8					
	不動産の有効活用を図る	6.3		7.8		4.0		6.1		4.1		6.5		2.2		4.2					
その他	2.1		-		-		2.0		2.0		-		-		-						
特になし	8.3		5.9		10.0		10.2		12.2		10.9		17.8		10.4						
有効回答事業所数	48		51		50		49		49		46		45		48						

不動産業  
地域名: 杉並区  
中分類: 業種合計

中小企業景況調査 転記表 No.1

令和8年1月～3月期

注: 各項目の右側は、前期調査における予想(計画)値です。

項目	調査期		令和6年		令和6年		令和6年		令和7年		令和7年		令和7年		令和7年		令和8年		対 前期比	令和8年 4月～6月期	
	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期					
業況	良い	26.1	25.0	36.0	13.0	33.3	37.5	32.0	20.8	34.6	24.0	38.5	32.0	42.3	30.8	29.6	42.3			48.2	
	普通	65.2	66.7	52.0	78.3	54.2	41.7	68.0	66.7	61.6	76.0	61.5	68.0	38.5	61.5	51.9	42.3			40.7	
	悪い	8.7	8.3	12.0	8.7	12.5	20.8	-	12.5	3.8	-	-	-	19.2	7.7	18.5	15.4			11.1	
	D・I	17.4	16.7	24.0	4.3	20.8	16.7	32.0	8.3	30.8	24.0	38.5	32.0	23.1	23.1	11.1	26.9			37.1	
	修正値	<b>26.0</b>	<b>13.4</b>	<b>22.5</b>	<b>11.6</b>	<b>19.7</b>	<b>9.9</b>	<b>21.2</b>	<b>6.2</b>	<b>26.1</b>	<b>17.4</b>	<b>33.6</b>	<b>26.4</b>	<b>23.1</b>	<b>17.2</b>	<b>8.9</b>	<b>25.5</b>	<b>-14.2</b>			<b>31.6</b>
	傾向値	17.1		19.8		21.5		22.6		25.2		28.7		30.8		28.5					
売上額	増加	34.8	40.0	40.0	21.7	45.9	36.0	40.0	33.3	46.1	32.0	38.5	42.3	26.9	26.9	33.3	30.8			37.0	
	変わらず	52.2	52.0	48.0	60.9	45.8	44.0	48.0	54.2	46.2	64.0	46.1	53.9	50.0	53.9	51.9	50.0			59.3	
	減少	13.0	8.0	12.0	17.4	8.3	20.0	12.0	12.5	7.7	4.0	15.4	3.8	23.1	19.2	14.8	19.2			3.7	
	D・I	21.8	32.0	28.0	4.3	37.6	16.0	28.0	20.8	38.4	28.0	23.1	38.5	3.8	7.7	18.5	11.6			33.3	
	修正値	<b>33.8</b>	<b>32.0</b>	<b>27.9</b>	<b>15.4</b>	<b>34.2</b>	<b>10.6</b>	<b>12.6</b>	<b>9.3</b>	<b>37.6</b>	<b>25.6</b>	<b>24.0</b>	<b>38.6</b>	<b>3.5</b>	<b>4.3</b>	<b>7.8</b>	<b>5.5</b>	<b>4.3</b>			<b>28.5</b>
	傾向値	11.1		16.9		23.7		28.4		30.9		32.4		27.6		22.1					
収益	増加	34.8	40.0	36.0	13.0	29.2	32.0	32.0	29.2	38.5	28.0	30.8	30.8	23.1	26.9	33.3	30.8			33.3	
	変わらず	47.8	52.0	52.0	69.6	62.5	52.0	60.0	54.1	53.8	68.0	50.0	65.4	53.8	53.9	51.9	50.0			63.0	
	減少	17.4	8.0	12.0	17.4	8.3	16.0	8.0	16.7	7.7	4.0	19.2	3.8	23.1	19.2	14.8	19.2			3.7	
	D・I	17.4	32.0	24.0	-4.4	20.9	16.0	24.0	12.5	30.8	24.0	11.6	27.0	0.0	7.7	18.5	11.6			29.6	
	修正値	<b>24.8</b>	<b>32.7</b>	<b>21.0</b>	<b>2.4</b>	<b>19.1</b>	<b>16.1</b>	<b>15.2</b>	<b>0.5</b>	<b>28.1</b>	<b>23.4</b>	<b>10.2</b>	<b>28.2</b>	<b>0.0</b>	<b>6.7</b>	<b>10.3</b>	<b>2.4</b>	<b>10.3</b>			<b>25.6</b>
	傾向値	14.0		15.8		17.5		20.1		23.3		23.4		19.2		15.9					
価格動向	販売価格	39.2	37.5	32.0	26.1	34.8	24.0	36.0	34.8	42.3	40.0	42.3	46.2	61.5	46.2	50.1	50.1			50.0	
	〃修正値	<b>39.9</b>	<b>33.8</b>	<b>31.6</b>	<b>28.4</b>	<b>35.1</b>	<b>21.9</b>	<b>25.9</b>	<b>28.6</b>	<b>36.6</b>	<b>34.4</b>	<b>38.4</b>	<b>43.2</b>	<b>57.6</b>	<b>39.9</b>	<b>41.1</b>	<b>42.5</b>	<b>-16.5</b>			<b>44.6</b>
	〃傾向値	31.5		32.0		33.5		35.7		35.9		37.6		42.2		47.3					
	仕入価格	54.5	45.8	56.0	40.9	56.5	52.0	58.3	60.9	57.7	58.3	60.0	61.5	80.0	68.0	69.2	68.0			61.5	
	〃修正値	<b>49.6</b>	<b>39.4</b>	<b>58.2</b>	<b>38.3</b>	<b>51.4</b>	<b>52.8</b>	<b>49.3</b>	<b>50.0</b>	<b>49.8</b>	<b>52.4</b>	<b>59.0</b>	<b>54.7</b>	<b>71.1</b>	<b>64.9</b>	<b>61.5</b>	<b>57.3</b>	<b>-9.6</b>			<b>58.0</b>
	〃傾向値	49.5		51.9		54.5		56.3		56.7		57.6		61.1		65.4					
在庫金・繰り	在庫数量	-36.4	-24.0	-8.0	-40.9	-17.4	-16.0	-24.0	-13.0	-30.8	-24.0	-32.0	-34.7	-23.1	-32.0	-22.2	-23.1			-22.2	
	〃修正値	<b>-35.1</b>	<b>-25.0</b>	<b>-7.4</b>	<b>-40.6</b>	<b>-20.0</b>	<b>-10.7</b>	<b>-23.5</b>	<b>-17.0</b>	<b>-27.5</b>	<b>-25.6</b>	<b>-31.7</b>	<b>-31.6</b>	<b>-25.6</b>	<b>-28.1</b>	<b>-21.2</b>	<b>-27.7</b>	<b>4.4</b>			<b>-23.3</b>
	資金繰り	21.7	12.0	20.0	13.1	12.5	12.0	16.0	16.7	19.2	16.0	15.4	15.4	7.7	15.4	18.5	11.6			18.5	
〃修正値	<b>17.5</b>	<b>10.9</b>	<b>17.5</b>	<b>9.6</b>	<b>15.5</b>	<b>9.6</b>	<b>13.8</b>	<b>17.8</b>	<b>14.9</b>	<b>14.9</b>	<b>12.7</b>	<b>11.7</b>	<b>11.4</b>	<b>13.7</b>	<b>17.9</b>	<b>12.7</b>	<b>6.5</b>			<b>19.1</b>	
前年同期比	売上額	30.5		36.0		20.9		16.0		42.3		27.0		11.6		26.0					
	収益	26.1		24.0		25.0		12.0		38.4		11.6		3.8		14.8					
雇用	残業時間	-4.3	0.0	4.0	-4.3	-8.3	-4.0	4.0	-4.1	7.7	-4.0	7.7	7.7	-7.7	7.7	3.7	-11.5			0.0	
	人手	-17.4	-4.0	-28.0	-17.4	-8.3	-24.0	-12.0	-16.7	-15.4	-16.0	-7.7	-11.6	-11.6	-7.7	-14.8	-15.4			-18.5	
借入金	借入をした(%)	47.8	48.0	56.0	56.5	37.5	52.0	40.0	43.5	42.3	40.0	38.5	46.2	42.3	50.0	48.1	46.2			55.6	
	借入をしない(%)	52.2	52.0	44.0	43.5	62.5	48.0	60.0	56.5	57.7	60.0	61.5	53.8	57.7	50.0	51.9	53.8			44.4	
	借入難易度	13.0		26.1		13.1		12.5		16.0		12.5		20.8		11.6					
有効回答事業所数		23		25		25		25		26		26		26		27					



---

## 杉並区 中小企業の景況

令和7年度第4四半期（令和8年1月～3月）

令和8年5月 発行

登録印刷物番号
---------

08-0019(1)
------------

【発行】 杉並区 産業振興センター 就労・経営支援係  
杉並区上荻 1-2-1 Daiwa 荻窪タワー2階  
TEL：03（5347）9077

【調査機関】 一般社団法人 東京都信用金庫協会  
中央区京橋3-8-1 信用金庫会館 京橋別館 12F  
TEL：03（6228）8556

【分析委託業者】 株式会社 東京商工リサーチ

☆杉並区のホームページでご覧になれます。  
<https://www.city.suginami.tokyo.jp/s121/6190.html>

---

